

保幼小接続 (幼保小接続・幼小接続) についての
意識および取り組みに関する web アンケート調査
園・保育者調査 集計結果 (速報版)

東京大学大学院教育学研究科附属
発達保育実践政策学センター
令和 4 (2022) 年 3 月



目次

第 I 部	調査の概要	1
1	概要	1
2	目的	1
3	方法	2
4	倫理的配慮	2
4.1	個人情報の保護と情報の取り扱い	2
4.2	回答の任意性	2
4.3	その他	2
5	調査内容	3
5.1	回答者自身の基本情報	3
5.2	回答者が所属する園（施設）の基本情報	3
5.3	園の指導方法・取り組み	3
5.4	保幼小接続に関する認識・重視度と、園での（保育者の）実践や取り組みの概要	3
5.5	保幼小接続に関する園での実践や取り組みの詳細	4
5.5.1	保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画	4
5.5.2	保幼小接続を意識した指導・保育方法	4
5.5.3	保幼小接続を意識した記録・評価方法	4
5.5.4	保幼小接続を意識した小学校との情報共有や交流	5
5.5.5	保幼小接続を意識した保護者への情報発信	5
5.5.6	保幼小接続を意識した施設・設備の整備	5
5.5.7	保幼小接続を意識した研修	5
5.6	保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度、課題	5
第 II 部	主な結果の読み方について	6
第 III 部	主な結果：回答者自身の基本情報	7
6	性別	7
7	年齢	9
8	現在の園での勤務年数	10
9	保育者・教諭としての勤務年数〔園長等〕	11
10	園運営に携わってきた年数〔園長等〕	11
11	現在までの勤務年数〔保育者〕	12
12	現在の園での役職	13
13	担当クラスの子どもの年齢〔保育者〕	15
14	担当クラスの子どもの人数（通常時）〔保育者〕	17
第 IV 部	主な結果：回答者が所属する園（施設）の基本情報	18
15	園（施設）の種別	18

16	認定こども園の種別	21
17	園（施設）の設置主体	23
18	園（施設）の所在都道府県	26
19	園（施設）の定員数（通常時）	28
20	園（施設）の実員数（通常時）	29
第Ⅴ部	主な結果：園の指導方法・取り組み	30
21	園の指導方法	30
22	その他の園の取り組み	34
第Ⅵ部	主な結果：保幼小接続に関する認識・重視度と、園での（保育者の）実践 や取り組みの概要	38
23	保幼小接続の認知度	38
24	保幼小接続の開始時期	40
25	保幼小接続の課題の大きさ	43
26	保幼小接続として重要なこと	45
27	園（保育者）の実践や取り組みの有無	49
28	園の実践や取り組みに中心にかかわっている主体〔園長等〕	51
29	実践や取り組みをされていない理由	53
第Ⅶ部	主な結果：保幼小接続に関する園での実践や取り組みの詳細〔園長等〕	57
30	保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画	58
30.1	カリキュラムや年間計画の有無	58
30.2	カリキュラムや年間計画の作成方法	59
30.3	カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるか	61
30.4	カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由	63
31	保幼小接続を意識した指導・保育方法	65
31.1	指導・保育方法の有無	65
31.2	指導・保育方法の決定方法	66
31.3	指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるか	68
31.4	指導・保育方法を取り入れていない理由	70
32	保幼小接続を意識した記録・評価方法	72
32.1	記録・評価方法の有無	72
32.2	記録・評価方法の決定方法	73
32.3	記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるか	75
32.4	記録・評価方法を取り入れていない理由	76
33	保幼小接続を意識した小学校との情報共有や交流	78
33.1	小学校との情報共有や交流の有無	78
33.2	小学校との情報共有や交流の頻度	79
33.3	小学校との情報共有や交流の具体的内容	80
33.4	小学校との情報共有や交流をされていない理由	82
34	保幼小接続を意識した保護者への情報発信	84

34.1	保護者への情報発信の有無	84
34.2	保護者への情報発信のタイミング	85
34.3	保護者への情報発信をされていない理由	87
35	保幼小接続を意識した施設・設備の整備	89
35.1	施設・設備の整備の有無	89
35.2	施設・設備の整備をされていない理由	90
36	保幼小接続を意識した研修	92
36.1	研修の有無	92
36.2	研修の参加者	93
36.3	研修の頻度	95
36.4	研修をされていない理由	96
第 VIII 部	主な結果：保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度，課題	98
37	保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度	98
第 IX 部	調査実施者・協力者	102

図目次

1	回答者の性別	7
2	属性ごとの回答者の性別	7
3	回答者の年齢	9
4	属性ごとの回答者の年齢	9
5	現在の園での勤務年数	10
6	属性ごとの現在の園での勤務年数	10
7	保育者・教諭としての勤務年数〔園長等〕	11
8	園経営に携わってきた年数〔園長等〕	11
9	現在までの勤務年数〔保育者〕	12
10	現在の園での役職〔園長等〕	13
11	現在の園での役職〔保育者〕	14
12	担当クラスの子どもの年齢〔保育者〕	15
13	担当クラスの子どもの人数（通常時）〔保育者〕	17
14	園（施設）の種別	18
15	属性ごとの園（施設）の種別	19
16	認定子ども園の種別	21
17	属性ごとの認定子ども園の種別	21
18	園（施設）の設置主体	23
19	属性ごとの園（施設）の設置主体	24
20	園（施設）の定員数（通常時）	28
21	園（施設）の定員数（通常時）〔園長等〕	28
22	園（施設）の定員数（通常時）〔保育者〕	28
23	園（施設）の実員数（通常時）	29
24	園（施設）の実員数（通常時）〔園長等〕	29
25	園（施設）の実員数（通常時）〔保育者〕	29
26	園の指導方法	31
27	属性ごとの園の指導方法	32
28	その他の園の取り組み	35
29	属性ごとのその他の園の取り組み	36
30	保幼小接続の認知度	38
31	属性ごとの保幼小接続の認知度	39
32	保幼小接続の開始時期の認識	40
33	属性ごとの保幼小接続の開始時期の認識	41
34	保幼小接続の課題の大きさ	43
35	属性ごとの保幼小接続の課題の大きさ	44
36	保幼小接続として重要なこと	46

37	属性ごとの保幼小接続として重要なこと	47
38	園（保育者）の実践や取り組みの有無	49
39	属性ごとの園（保育者）の実践や取り組みの有無	50
40	園の実践や取り組みに中心にかかわっている主体〔園長等〕	51
41	実践や取り組みをされていない理由	54
42	属性ごとの実践や取り組みをされていない理由	55
43	カリキュラムや年間計画の有無	58
44	カリキュラムや年間計画の作成方法	59
45	カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるか	61
46	カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由	63
47	指導・保育方法の有無	65
48	指導・保育方法の決定方法	66
49	指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるか	68
50	指導・保育方法を取り入れていない理由	70
51	記録・評価方法の有無	72
52	記録・評価方法の決定方法	73
53	記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるか	75
54	記録・評価方法を取り入れていない理由	76
55	小学校との情報共有や交流の有無	78
56	小学校との情報共有や交流の頻度	79
57	小学校との情報共有や交流の具体的内容	80
58	小学校との情報共有や交流をされていない理由	82
59	保護者への情報発信の有無	84
60	保護者への情報発信のタイミング	85
61	保護者への情報発信をされていない理由	87
62	施設・設備の整備の有無	89
63	施設・設備の整備をされていない理由	90
64	研修の有無	92
65	研修の参加者	93
66	研修の頻度	95
67	研修をされていない理由	96
68	園での実践や取り組みの優先度	99
69	園での実践や取り組みの優先度	100

表目次

1	回答者の性別	8
2	現在の園での役職	14
3	担当クラスの子どもの年齢	16
4	園（施設）の種別	20
5	認定こども園の種別	22
6	園（施設）の設置主体	25
7	園（施設）の所在都道府県	27
8	園の指導方法	33
9	その他の園の取り組み	37
10	保幼小接続の認知度	39
11	保幼小接続の開始時期の認識	42
12	保幼小接続の課題の大きさ	44
13	保幼小接続として重要なこと	48
14	園（保育者）の実践や取り組み	50
15	園の実践や取り組みに中心にかかわっている主体〔園長等〕	52
16	実践や取り組みをされていない理由	56
17	カリキュラムや年間計画の有無	58
18	カリキュラムや年間計画の作成方法	60
19	カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるか	62
20	カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由	64
21	指導・保育方法の有無	65
22	指導・保育方法の決定方法	67
23	指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるか	69
24	指導・保育方法を取り入れていない理由	71
25	記録・評価方法の有無	72
26	記録・評価方法の決定方法	74
27	記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるか	75
28	記録・評価方法を取り入れていない理由	77
29	小学校との情報共有や交流の有無	78
30	小学校との情報共有や交流の頻度	79
31	小学校との情報共有や交流の具体的内容	81
32	小学校との情報共有や交流をされていない理由	83
33	保護者への情報発信の有無	84
34	保護者への情報発信のタイミング	86
35	保護者への情報発信をされていない理由	88
36	施設・設備の整備の有無	89

37	施設・設備の整備をされていない理由	91
38	研修の有無	92
39	研修の参加者	94
40	研修の頻度	95
41	研修をされていない理由	97
42	園での実践や取り組みの優先度	101

第Ⅰ部 調査の概要

1 概要

東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）では、凸版印刷株式会社と共同し、保幼小接続（幼保小接続・幼小接続）の研究を行っております。

この調査は、未就学児（3～6歳）のお子さんを持つ保護者の皆様、小学校1・2年生のお子さんを持つ保護者の皆様と、保育・幼児教育に携わる園（施設）の先生・職員の皆様に対象として、「保幼小接続（幼保小接続・幼小接続）についての意識および取り組み」の実態および課題について把握することを目的として実施いたしました。

調査は、2021年11月～12月（保護者を対象として、クラウドソーシングサービスを利用した調査については、2022年1月）に、Web調査形式で実施しました。保護者の皆様に対象とした調査では計2,247名、園・保育者の皆様に対象とした調査では計405名のご回答をいただきました。

この報告書は、**園・保育者**の皆様に対象とした調査の集計結果（速報版）です。保護者の皆様に対象とした調査につきましては、別にあります。保護者調査の集計結果（速報版）をご参照ください。

園・保育者を対象とした調査の内容

1. 回答者自身の基本情報
2. 回答者が所属する園（施設）の基本情報
3. 園の指導方法・取り組み
4. 保幼小接続に関する認識・重視度と、園での（保育者の）実践や取り組みの概要
5. 保幼小接続に関する園での実践や取り組みの詳細
6. 保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度、課題

ご多用の中、調査にご協力くださった皆様に深く御礼申し上げます。

2 目的

この調査は、これからの保育・幼児教育において、保幼小接続を考えるための根拠となる材料（エビデンス）を広く社会で共有するために、保幼小接続に関する園・保育者の皆様のお考え、取り組みの有無や内容を把握することを目的としています。

3 方法

2021 年 11 月～12 月にかけて、Google フォームを利用した Web 調査形式により、園・保育者を対象とした質問紙調査を実施しました。

保育・幼児教育にかかわる園（施設）の関係者の方（理事・運営、園長、副園長、主幹、主任、保育リーダー、保育士、教諭、保育補助など）に対して、機縁法による回答の依頼を行い、得られた回答は計 405 件でした。園（施設）全体の運営にかかわる方（理事・運営、園長、副園長、主幹、主任、保育リーダーなど）のご回答は 266 件、保育者として園児一人一人の保育・幼児教育に直接かかわる方（保育士、教諭、保育補助など、以下、保育者の方）のご回答は 139 件でした。

この報告書では、収集された 405 件のうち、対象外の方による回答（園の運営にかかわる方が 9 件、保育者の方が 13 件）の 22 件を除いた、383 件の回答を分析対象としました。なお、回答者の所属する園（施設）の特定や紐づけは行っておりませんので、同一園（施設）に複数の回答者が所属しているという可能性に留意してください。

4 倫理的配慮

4.1 個人情報の保護と情報の取り扱い

アンケートフォームの冒頭にて、（１）匿名のアンケートであり、園や個人を特定するような情報は収集されないこと、（２）この調査の結果は、東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）の WEB ページ（<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>）に掲載し、その他の学会・論文やシンポジウムで発表する可能性があること、（３）データはこの研究成果の発表後、少なくとも 10 年間東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）で保存すること、について記載いたしました。

4.2 回答の任意性

アンケートフォームの冒頭にて、（１）このアンケートへの回答は任意であり、答えたくない場合は、回答を止めても良いこと、（２）回答を途中で止めたからといって不利益を被ることはないこと、について記載いたしました。

4.3 その他

この調査は、東京大学の倫理規定に則り、東京大学倫理審査専門委員会および教育学研究科長の承認を得て実施しました（審査番号 21-259）。

5 調査内容

園・保育者の皆様を対象とした調査項目は、園全体の運営にかかわる方（理事・運営、園長、副園長、主幹、主任、保育リーダーなど）を対象とするもの、保育者の方（保育士、教諭、保育補助など）を対象とするもの、両者に共通なものの3種類に分かれています。

園全体の運営にかかわる方には最大で 52 項目、保育者の方には最大で 25 項目の質問に回答していただきました。調査項目の概要は、以下のような内容です。

5.1 回答者自身の基本情報

回答者の（１）性別、（２）年齢、（３）勤務年数、（４）現在の園での役職、（５）担当クラスの子どもの年齢、（６）担当クラスの子どもの人数〔担当クラスがある場合〕についてお尋ねしました。

なお、（３）につきましては、園全体の運営にかかわる方には、保育者・教諭としての勤務年数、園運営に携わってきた年数、現在の園での勤務年数を、保育者の方には、現在までの勤務年数と、現在の園での勤務年数をお尋ねしました。（５）、（６）につきましては、保育者の方を対象としてお尋ねしました。

5.2 回答者が所属する園（施設）の基本情報

回答者の（１）所属する園（施設）の種別、（２）認定こども園の種別〔認定こども園の場合〕、（３）設置主体、（４）所在都道府県、市町村（５）定員数、（６）実員数についてお尋ねしました。

5.3 園の指導方法・取り組み

回答者が所属する園における（１）指導方法と（２）その他の取り組みについてお尋ねしました。なお、新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に取り組みを中止している場合、それ以前の取り組みについてご回答していただくようお願いいたしました。

5.4 保幼小接続に関する認識・重視度と、園での（保育者の）実践や取り組みの概要

回答者が（１）保幼小接続（幼保小接続、幼小接続）という言葉をご存知かについてお尋ねしました。ご存知である場合、ご自身のお考えとして、（２）保幼小接続の開始時期、（３）保幼小接続がどのくらい大きな課題か、（４）保幼小接続の課題、（５）保幼小接続として重要なことをお尋ねしました。

園全体の運営にかかわる方には、保幼小接続という言葉をご存知である場合、（６）園の実践や取り組みの有無をお尋ねし、実践や取り組みをされている場合は、実践や取り組みについて、（７）具体的内容、（８）所属する園独自の取り組むべきポイント、（９）中心にかかわっている主体をお尋ねし、実践や取り組みをされていない場合は、（１０）実践や取り組みをされていない理由をお尋ねしました。

保育者の方には、保幼小接続という言葉をご存知である場合、(6) ご自身の実践や取り組みの有無をお尋ねし、実践や取り組みをされている場合は、(7) 実践や取り組みの具体的内容についてお尋ねし、実践や取り組みをされていない場合は、(8) 実践や取り組みをされていない理由についてお尋ねしました。

5.5 保幼小接続に関する園での実践や取り組みの詳細

この項目については、園全体の運営にかかわる方を対象としてお尋ねしました。また、新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に取り組みを中止している場合、それ以前の取り組みについてご回答していただくようお願いいたしました。

今回の調査では、大きく分けて以下の 7 種類の実践や取り組みについて、お尋ねしました。なお、保幼小接続という言葉をご存知ない方にもご回答いただけるよう、この項目では、保幼小接続という言葉ではなく、小学校との接続（園の保育・教育と、小学校教育との円滑な接続）という言葉を用いてお尋ねしている点に留意してください。

保幼小接続に関する園での実践や取り組みの詳細

1. 保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画
2. 保幼小接続を意識した指導・保育方法
3. 保幼小接続を意識した記録・評価方法
4. 保幼小接続を意識した小学校との情報共有や交流
5. 保幼小接続を意識した保護者への情報発信
6. 保幼小接続を意識した施設・設備の整備
7. 保幼小接続を意識した研修

5.5.1 保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画

園で、(1) 保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画を作成しているかについてお尋ねし、作成している場合は、カリキュラムや年間計画について、(2) どのように作成しているか、(3) 何歳児クラスから取り入れているか、(4) 改善したい、改善して欲しいのはどのようなところかをお尋ねし、作成していない場合は、(5) 作成していない理由についてお尋ねしました。

5.5.2 保幼小接続を意識した指導・保育方法

園で、(1) 保幼小接続を意識した指導・保育方法を取り入れているかについてお尋ねし、取り入れている場合は、指導・保育方法について、(2) どのように決めているか、(3) 何歳児クラスから取り入れているか、(4) 改善したい、改善して欲しいのはどのようなところかをお尋ねし、取り入っていない場合は、(5) 取り入っていない理由についてお尋ねしました。

5.5.3 保幼小接続を意識した記録・評価方法

園で、(1) 保幼小接続を意識した記録・評価方法を取り入れているかについてお尋ねし、取り入れている場合は、記録・評価方法について、(2) どのように決めているか、(3) 何歳児ク

ラスから取り入れているか、(4) 改善したい、改善して欲しいのはどのようなところかをお尋ねし、取り入れていない場合は、(5) 取り入れていない理由についてお尋ねしました。

5.5.4 保幼小接続を意識した小学校との情報共有や交流

園で、(1) 園職員と小学校職員との情報共有や交流をしているかについてお尋ねし、情報共有や交流をされている場合は、情報共有や交流について、(2) 頻度、(3) 具体的な内容、(4) 改善したい、改善して欲しいのはどのようなところかをお尋ねし、情報共有や交流をされていない場合は、(5) されていない理由についてお尋ねしました。

5.5.5 保幼小接続を意識した保護者への情報発信

園で、(1) 保幼小接続を意識した保護者への情報発信をしているかについてお尋ねし、情報発信をされている場合は、情報発信について、(2) 発信のタイミング、(3) 具体的な内容、(4) 改善したい、改善して欲しいのはどのようなところかをお尋ねし、情報発信をされていない場合は、(5) されていない理由についてお尋ねしました。

5.5.6 保幼小接続を意識した施設・設備の整備

園で、(1) 保幼小接続を意識した施設・設備の整備を行っているかについてお尋ねし、施設・設備の整備をされている場合は、施設・設備の整備について、(2) 具体的な内容、(3) 改善したい、改善して欲しいのはどのようなところかをお尋ねし、施設・設備の整備をされていない場合は、(4) されていない理由についてお尋ねしました。

5.5.7 保幼小接続を意識した研修

園で、(1) 保幼小接続を意識した研修をしているかについてお尋ねし、研修をされている場合は、研修について、(2) 参加者、(3) 頻度、(4) 改善したい、改善して欲しいのはどのようなところかをお尋ねし、研修をされていない場合は、(5) されていない理由についてお尋ねしました。

5.6 保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度、課題

回答者が、ご自身のお考えとして、(1) 保幼小接続に関する園の取り組みとして、上述の 7 種類の実践や取り組みの中から特に重要だと思うものについてお尋ねしました。また、保育者の方には、(2) 保幼小接続のための取り組みの課題についてもお尋ねしました。

第Ⅱ部 主な結果の読み方について

この報告書では、主として選択式の項目を対象として、主要な結果を記載しています。

この調査の対象は、園全体の運営にかかわる方（理事・運営、園長、副園長、主幹、主任、保育リーダーなど）と保育者の方（保育士、教諭、保育補助など）ですが、スペースの都合上、主な結果において、園全体の運営にかかわる方を**園長等**と、保育者の方を**保育者**と省略して紹介させていただきます。

主な結果では、園長等と保育者双方から回答を得ている場合には、まず園長等と保育者を合計して集計した図を示しています。その後、園長等と保育者の属性ごとに分けた図を示しています。上側が園長等の回答結果、下側が保育者の回答結果です。また、必要に応じて、集計表も示しております。

なお、質問の選択肢等に「自治体」が含まれる場合、質問をする際に、「ここでの自治体には、教育委員会、首長部局（福祉課など）、幼児教育センターを含みます」という注をつけております。

第 III 部 主な結果：回答者自身の基本情報

第 III 部では、回答者自身の基本情報を示します。

6 性別

回答者の性別は、女性が 269 名、男性が 111 名でした（図 1）。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 2 に示します。また、性別について、集計表を表 1 に示します。

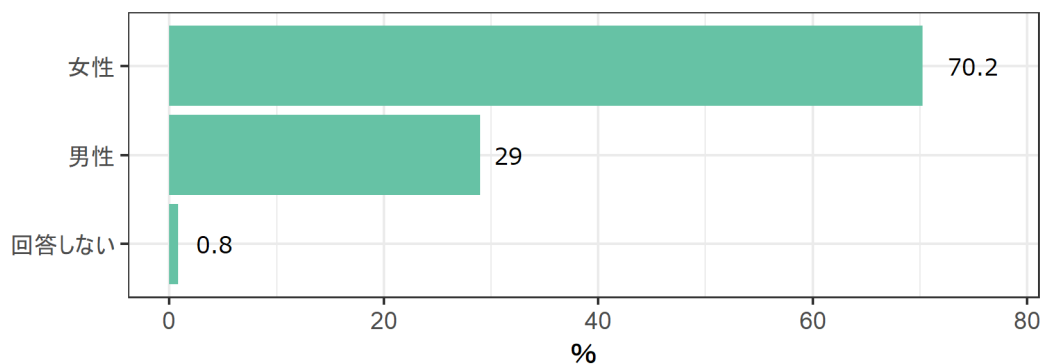


図 1 回答者の性別

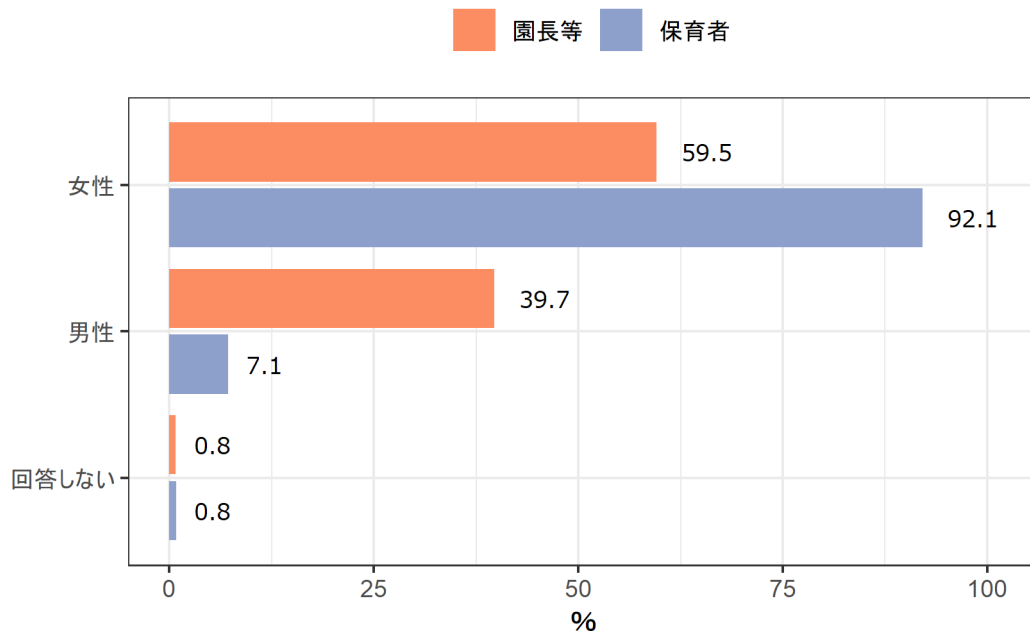


図 2 属性ごとの回答者の性別

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 女性	153	59.5%	116	92.1%	269	70.2%
2 男性	102	39.7%	9	7.1%	111	29%
3 回答しない	2	0.8%	1	0.8%	3	0.8%
4 計	257	100%	126	100%	383	100%

表 1 回答者の性別

7 年齢

無回答、不適切な回答の12名を除いた、371名のデータを集計対象としました（園長等が249名、保育者が122名です）。回答者の平均年齢は、50.9歳（ $SD = 11.8$ ）でした（図3）。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図4に示します。

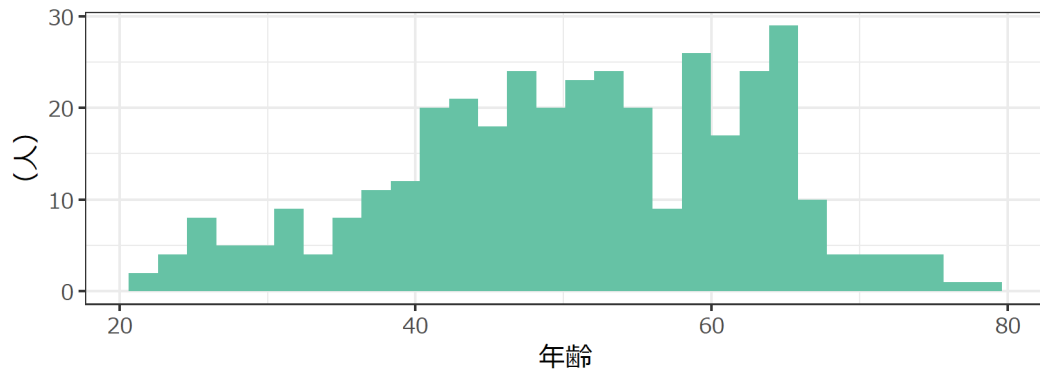


図3 回答者の年齢

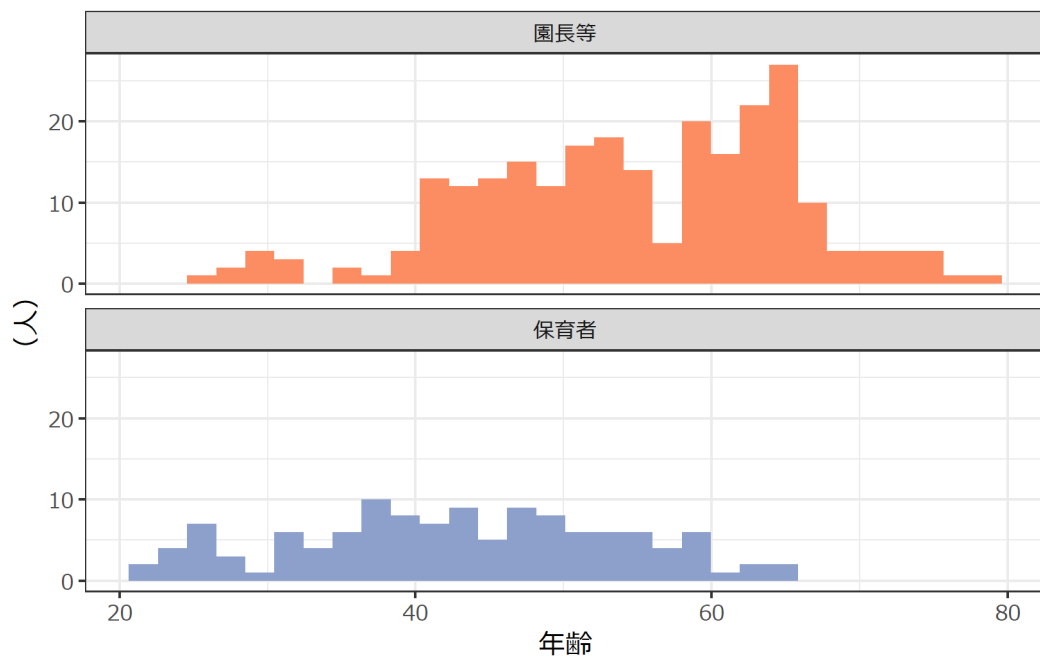


図4 属性ごとの回答者の年齢

8 現在の園での勤務年数

無回答、不適切な回答の11名を除いた、372名のデータを集計対象としました（園長等が249名、保育者が123名です）。回答者の平均年数は、13.7年（ $SD = 11.4$ ）でした（図5）。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図6に示します。

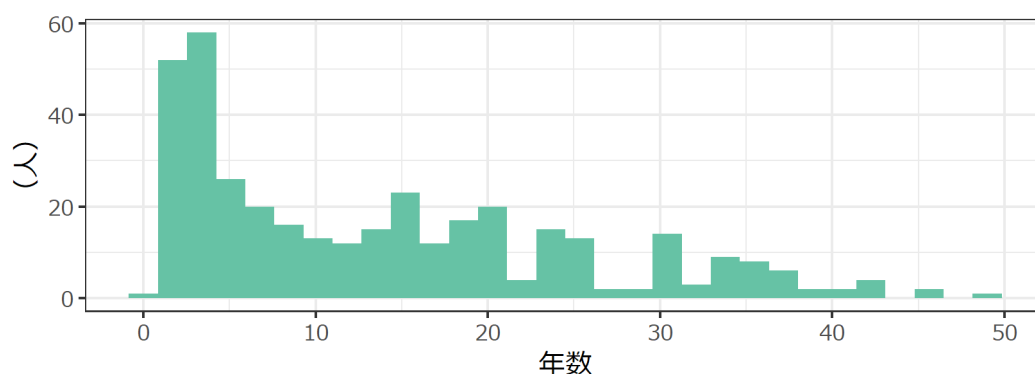


図5 現在の園での勤務年数

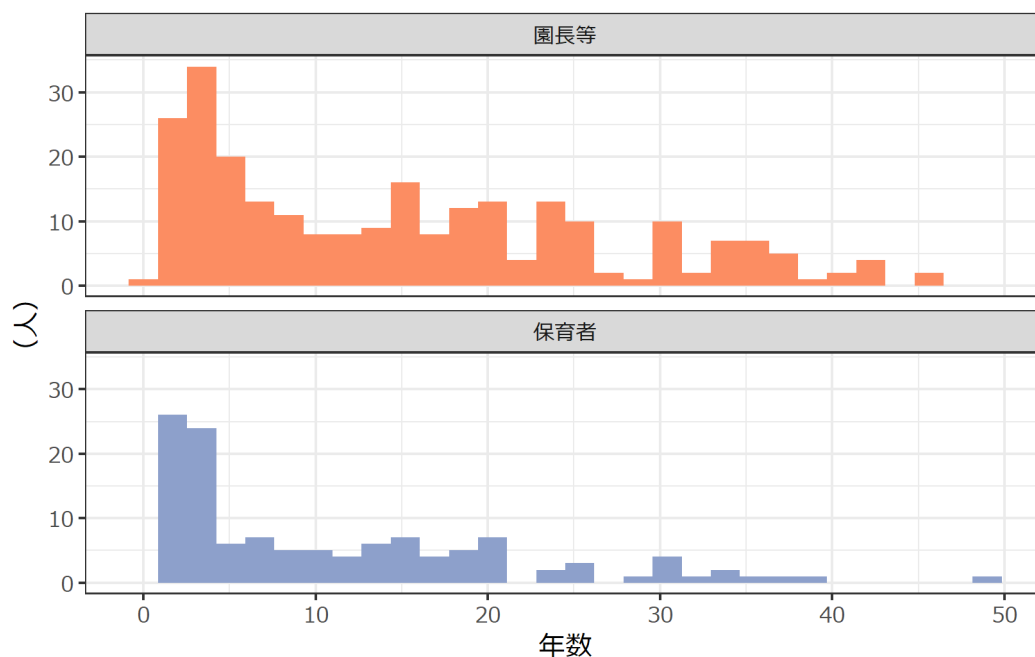


図6 属性ごとの現在の園での勤務年数

9 保育者・教諭としての勤務年数 [園長等]

無回答，不適切な回答の 18 名を除いた，239 名のデータを集計対象としました。回答者の平均年数は，20.2 年 ($SD = 14.0$) でした (図 7)。

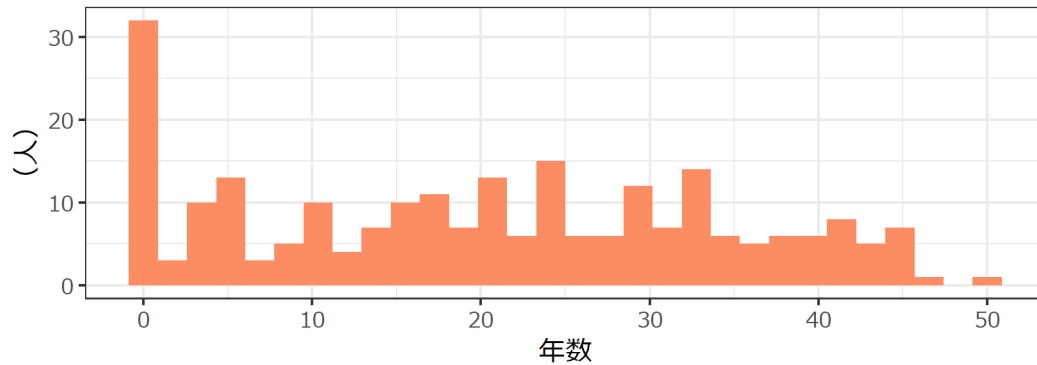


図 7 保育者・教諭としての勤務年数 [園長等]

10 園運営に携わってきた年数 [園長等]

無回答，不適切な回答の 7 名を除いた，250 名のデータを集計対象としました。回答者の平均年数は，11.2 年 ($SD = 8.7$) でした (図 8)。

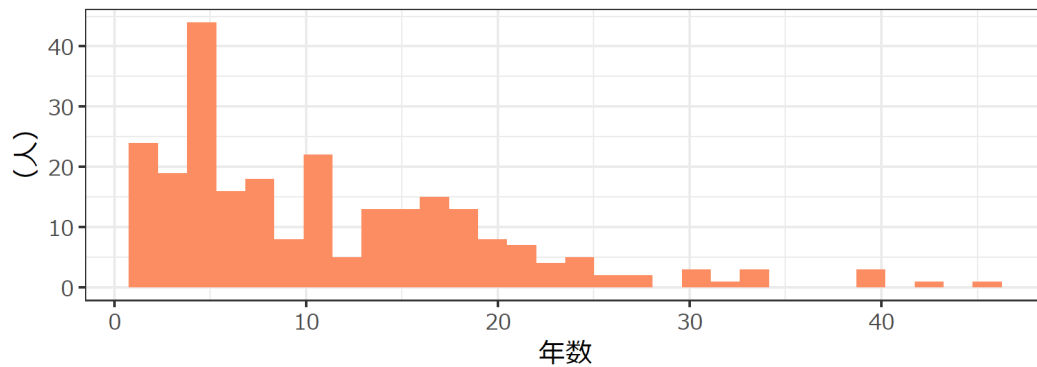


図 8 園経営に携わってきた年数 [園長等]

11 現在までの勤務年数【保育者】

無回答，不適切な回答の3名を除いた，123名のデータを集計対象としました。回答者の平均年数は，16.3年（ $SD = 9.8$ ）でした（図9）。

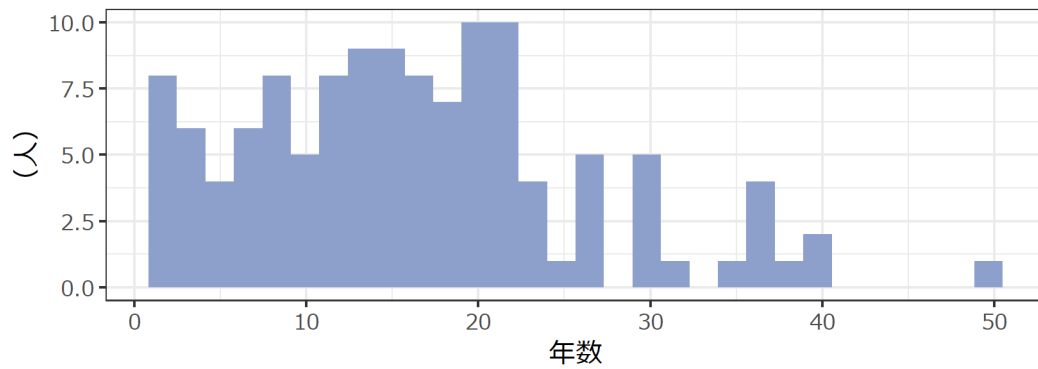


図9 現在までの勤務年数【保育者】

12 現在の園での役職

現在の園での役職について、園長等を図 10 に、保育者を図 11 に示します。また、現在の園での役職について、集計表を表 2 に示します。

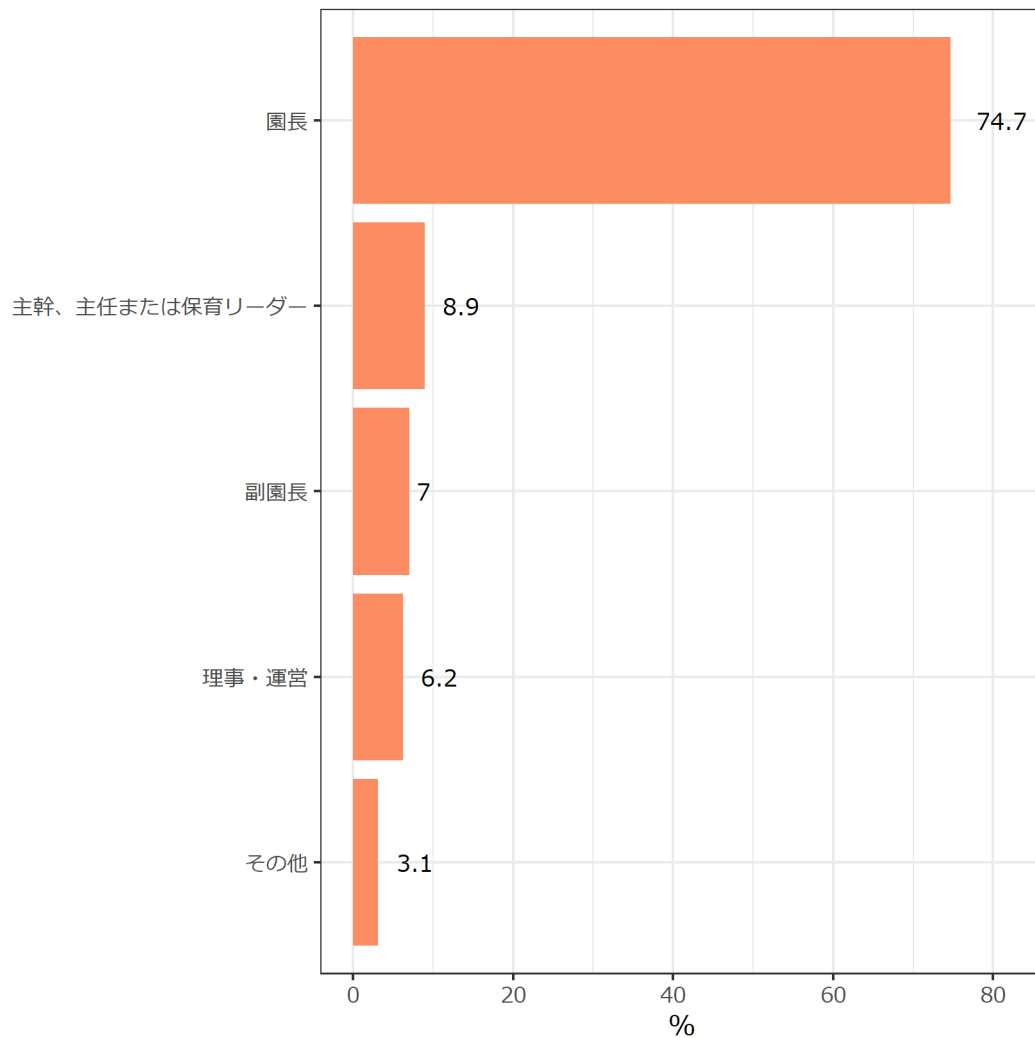


図 10 現在の園での役職 [園長等]

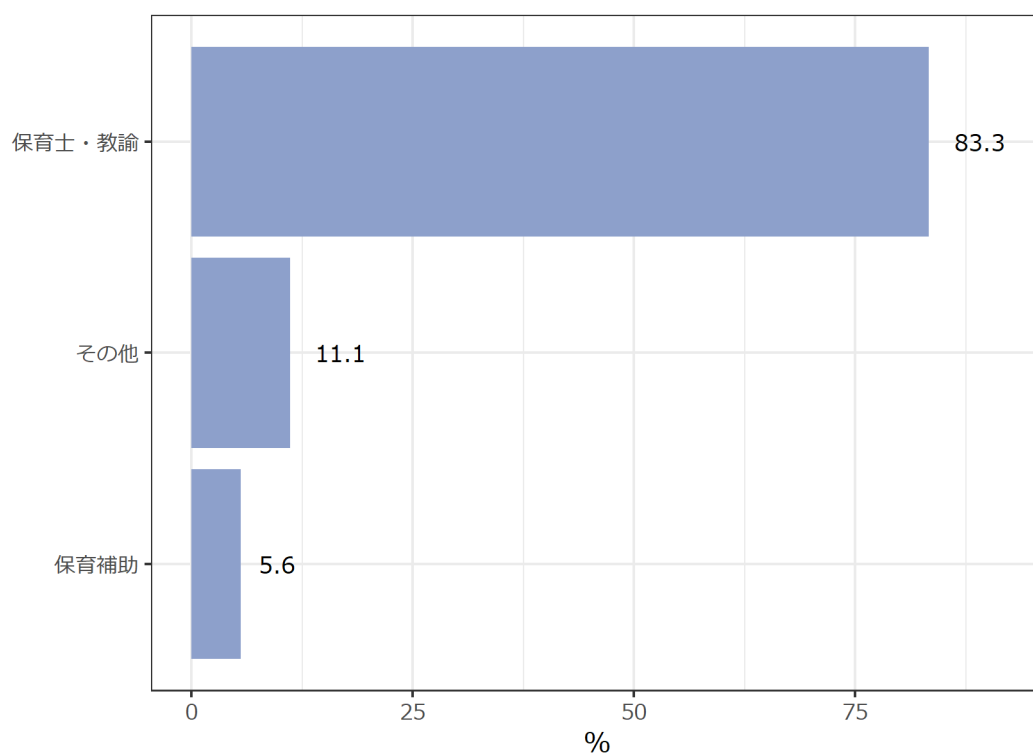


図 11 現在の園での役職【保育者】

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 園長	192	74.7%	0	0%	192	50.1%
2 保育士・教諭	0	0%	105	83.3%	105	27.4%
3 主幹、主任 または保育リーダー	23	8.9%	0	0%	23	6%
4 その他	8	3.1%	14	11.1%	22	5.7%
5 副園長	18	7%	0	0%	18	4.7%
6 理事・運営	16	6.2%	0	0%	16	4.2%
7 保育補助	0	0%	7	5.6%	7	1.8%
8 計	257	100%	126	100%	383	100%

表 2 現在の園での役職

13 担当クラスの子どもの年齢【保育者】

保育者について、担当クラスの子どもの年齢を図 12 に示します。また、集計表を表 3 に示します。

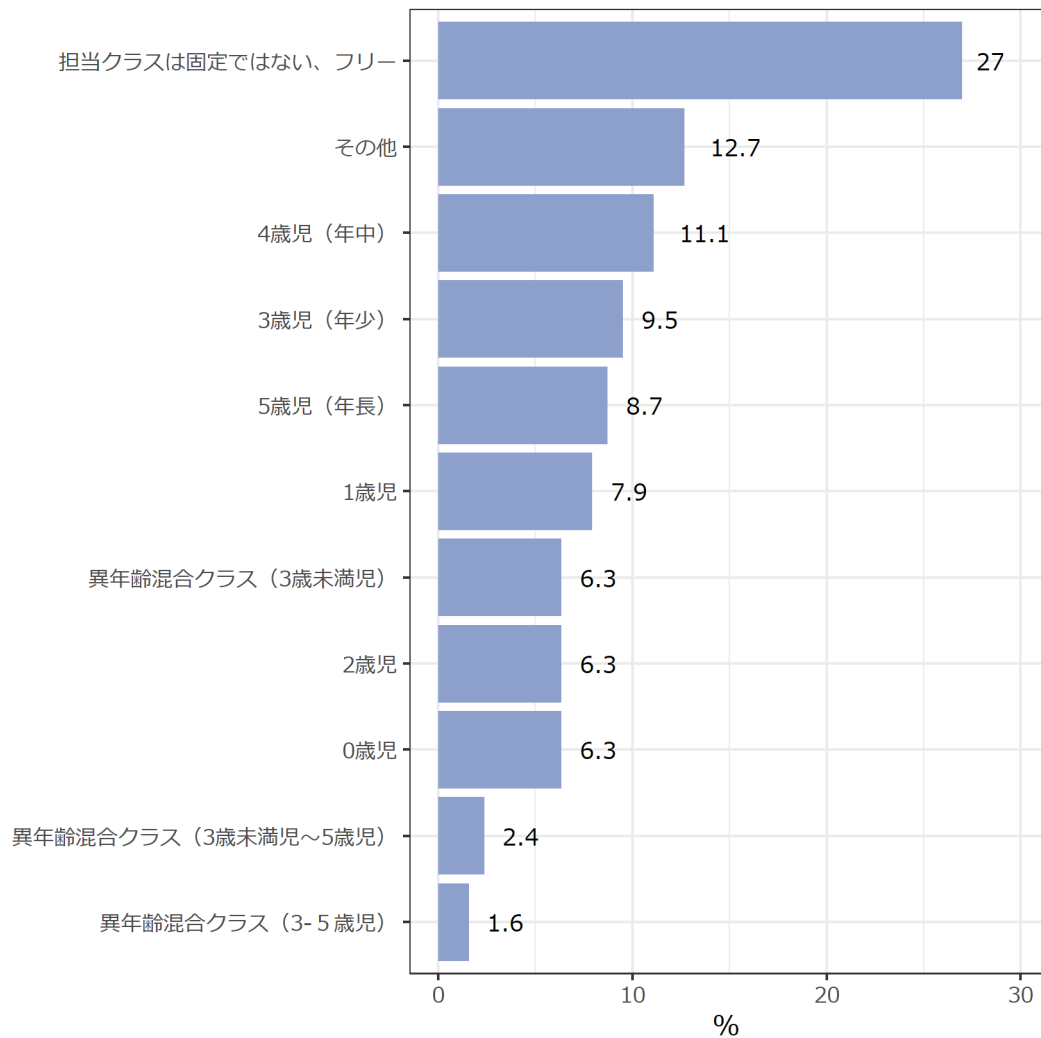


図 12 担当クラスの子どもの年齢【保育者】

	園長等	園長等 (%)
1 担当クラスは固定ではない、フリー	34	27%
2 その他	16	12.7%
3 4 歳児 (年中)	14	11.1%
4 3 歳児 (年少)	12	9.5%
5 5 歳児 (年長)	11	8.7%
6 1 歳児	10	7.9%
7 異年齢混合クラス (3 歳未満児)	8	6.3%
8 2 歳児	8	6.3%
9 0 歳児	8	6.3%
10 異年齢混合クラス (3 歳未満児～5 歳児)	3	2.4%
11 異年齢混合クラス (3- 5 歳児)	2	1.6%
12 計	126	100%

表 3 担当クラスの子どもの年齢

14 担当クラスの子どもの人数（通常時）【保育者】

保育者について、先ほどの「担当クラスの子どもの年齢」の質問項目で、「担当クラスは固定ではない、フリー」と「その他」と回答した 50 名を除いた、76 名のデータを集計対象としました。回答者の平均年数は、19.4 人（ $SD = 9.0$ ）でした（図 13）。

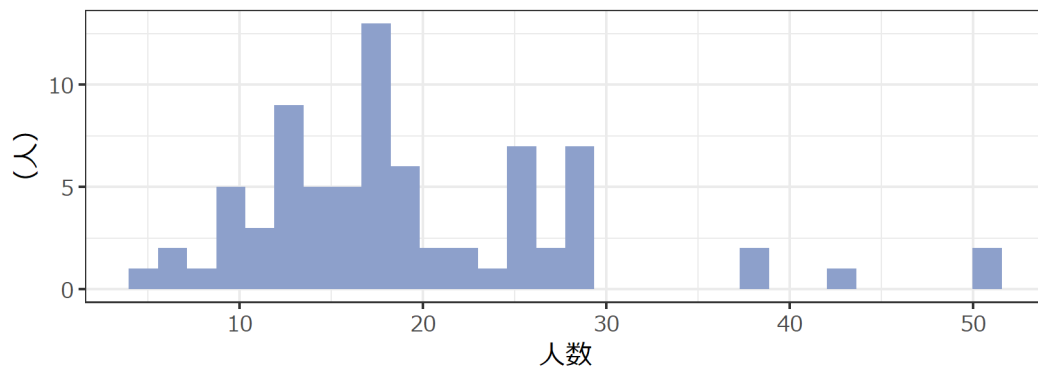


図 13 担当クラスの子どもの人数（通常時）【保育者】

第Ⅳ部 主な結果：回答者が所属する園（施設）の基本情報

第Ⅳ部では、回答者が所属する園（施設）の基本情報を示します。

15 園（施設）の種別

回答者が所属する園（施設）の種別を図 14 に示します。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 15 に示します。また、園（施設）の種別について、集計表を表 4 に示します。

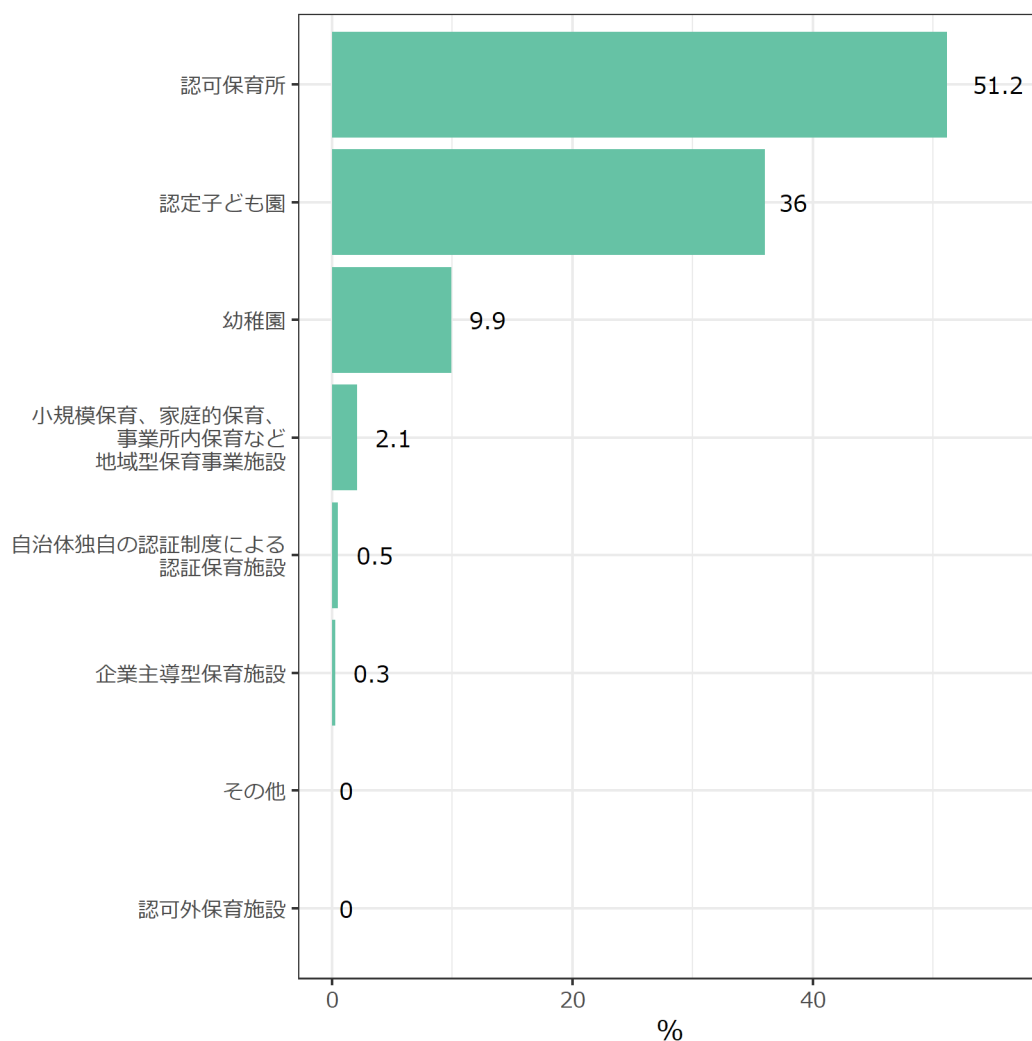


図 14 園（施設）の種別

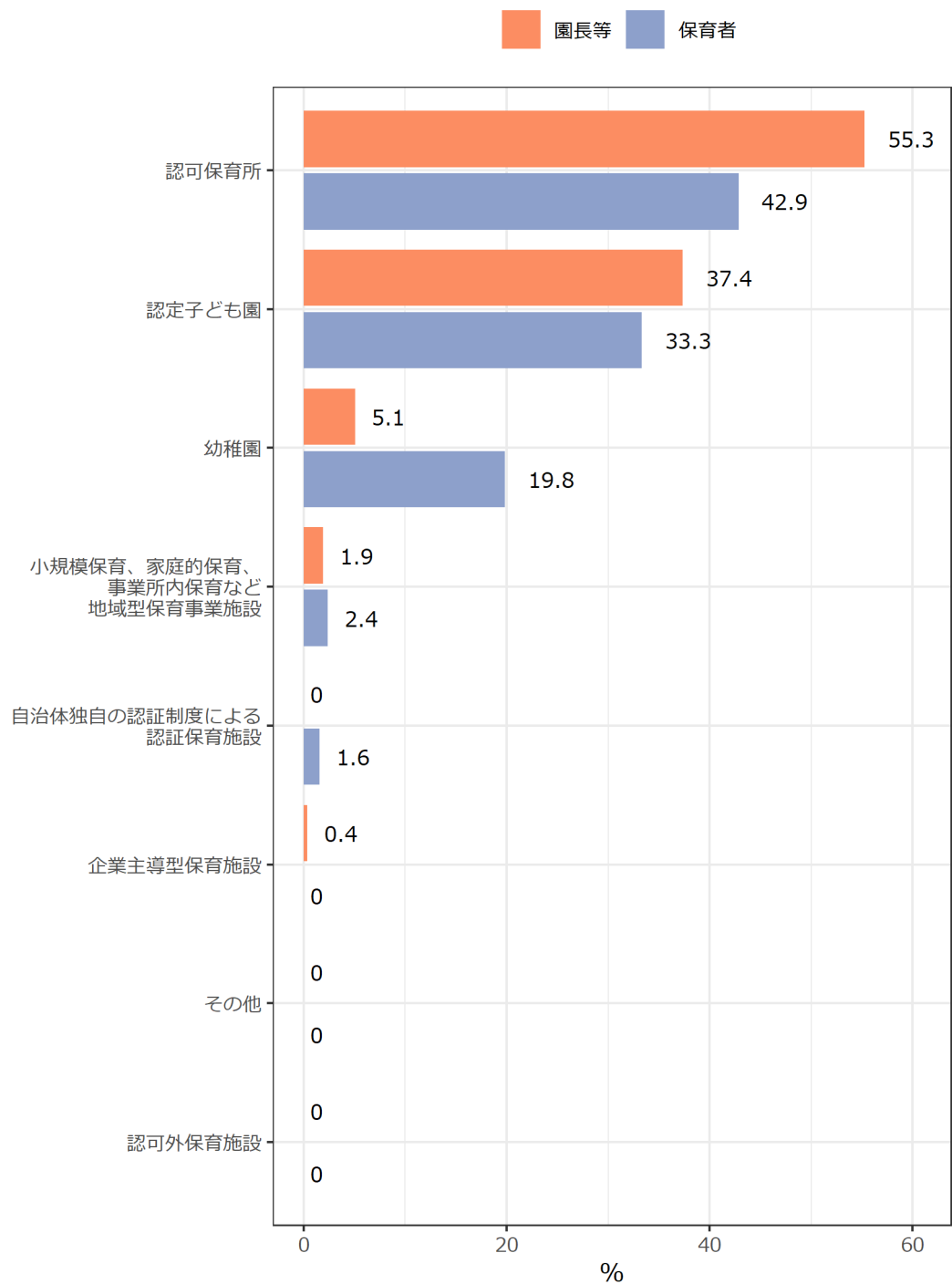


図 15 属性ごとの園（施設）の種別

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 認可保育所	142	55.3%	54	42.9%	196	51.2%
2 認定子ども園	96	37.4%	42	33.3%	138	36%
3 幼稚園	13	5.1%	25	19.8%	38	9.9%
小規模保育、家庭的保育、						
4 事業所内保育など	5	1.9%	3	2.4%	8	2.1%
地域型保育事業施設						
5 自治体独自の認証制度による						
認証保育施設	0	0%	2	1.6%	2	0.5%
6 企業主導型保育施設	1	0.4%	0	0%	1	0.3%
7 その他	0	0%	0	0%	0	0%
8 認可外保育施設	0	0%	0	0%	0	0%
9 計	257	100%	126	100%	383	100%

表 4 園（施設）の種別

16 認定こども園の種別

先ほどの「園（施設）の種別」で、「認定こども園」と回答した138名を集計対象としました。認定こども園の種別をを図16に示します。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図17に示します。また、認定こども園の種別について、集計表を表5に示します。

注：図に示している選択肢のほかに、「地方裁量型」と「分からない」という選択肢もありましたが、これらの選択肢を選んだ回答者は0名でした。

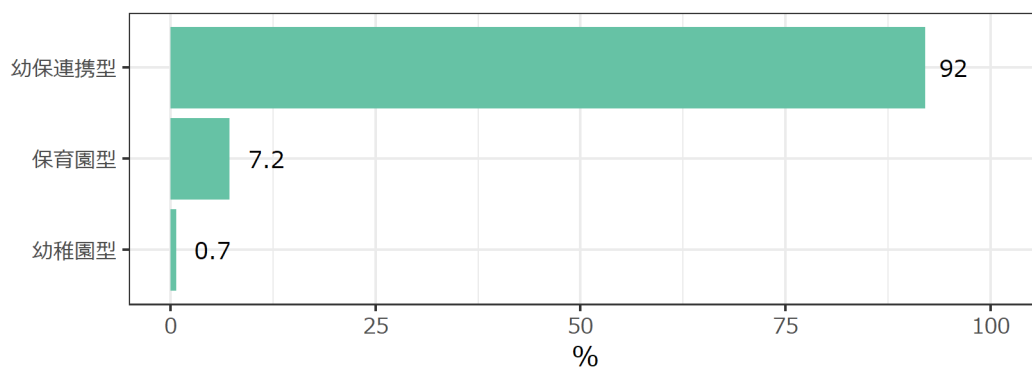


図16 認定子ども園の種別

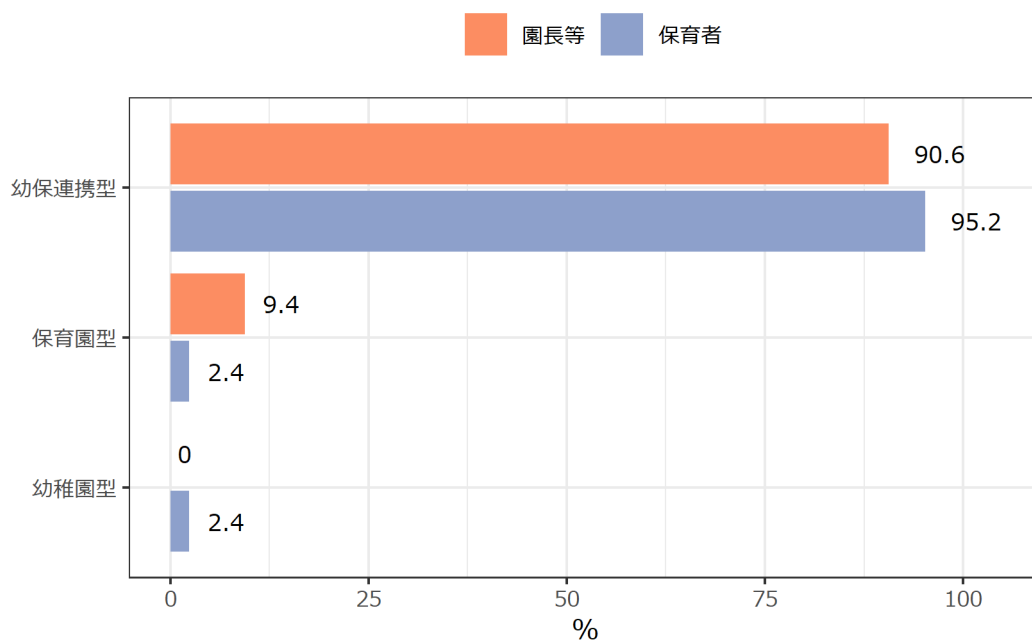


図17 属性ごとの認定子ども園の種別

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 幼保連携型	87	90.6%	40	95.2%	127	92%
2 保育園型	9	9.4%	1	2.4%	10	7.2%
3 幼稚園型	0	0%	1	2.4%	1	0.7%
4 計	96	100%	42	100%	138	100%

表 5 認定こども園の種別

17 園（施設の）設置主体

回答者の所属する園（施設）の設置主体を図 18 に示します。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 19 に示します。また，園（施設）の設置主体について，集計表を表 6 に示します。

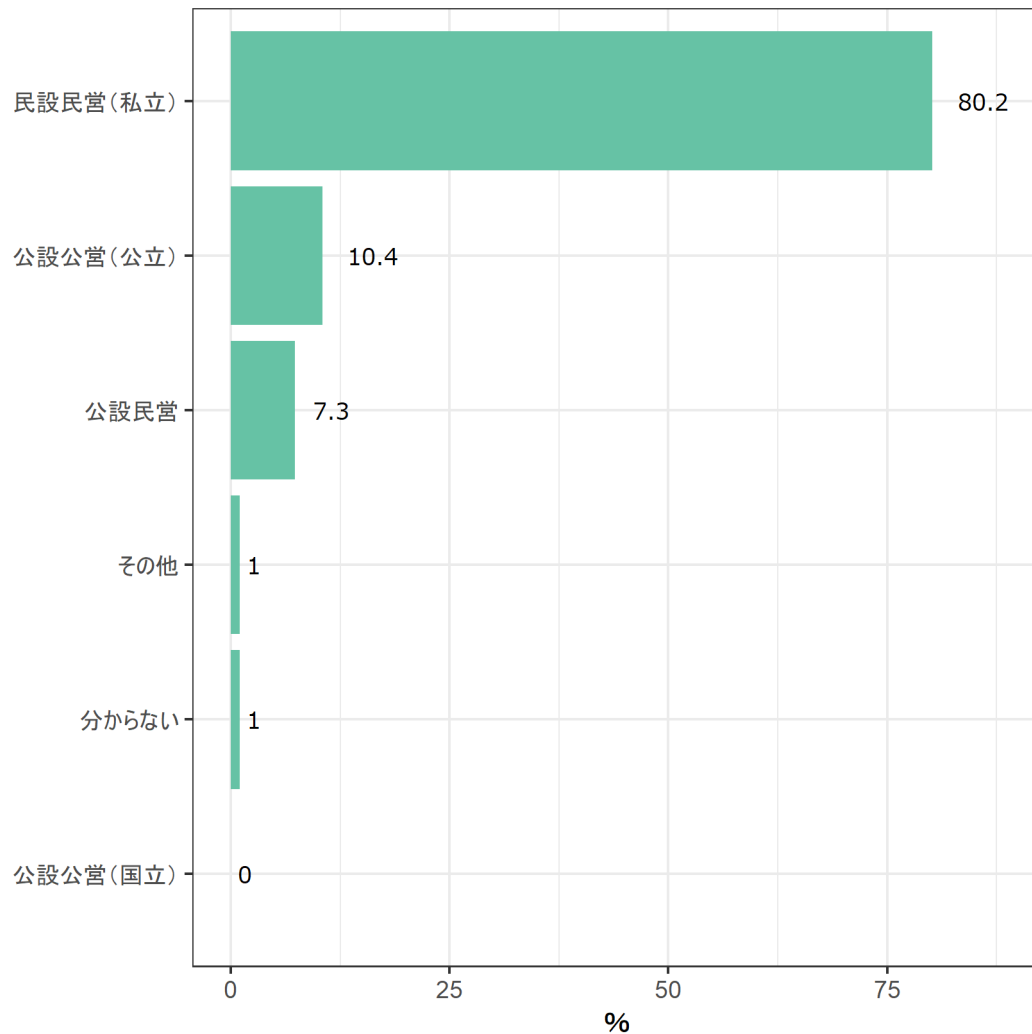


図 18 園（施設）の設置主体

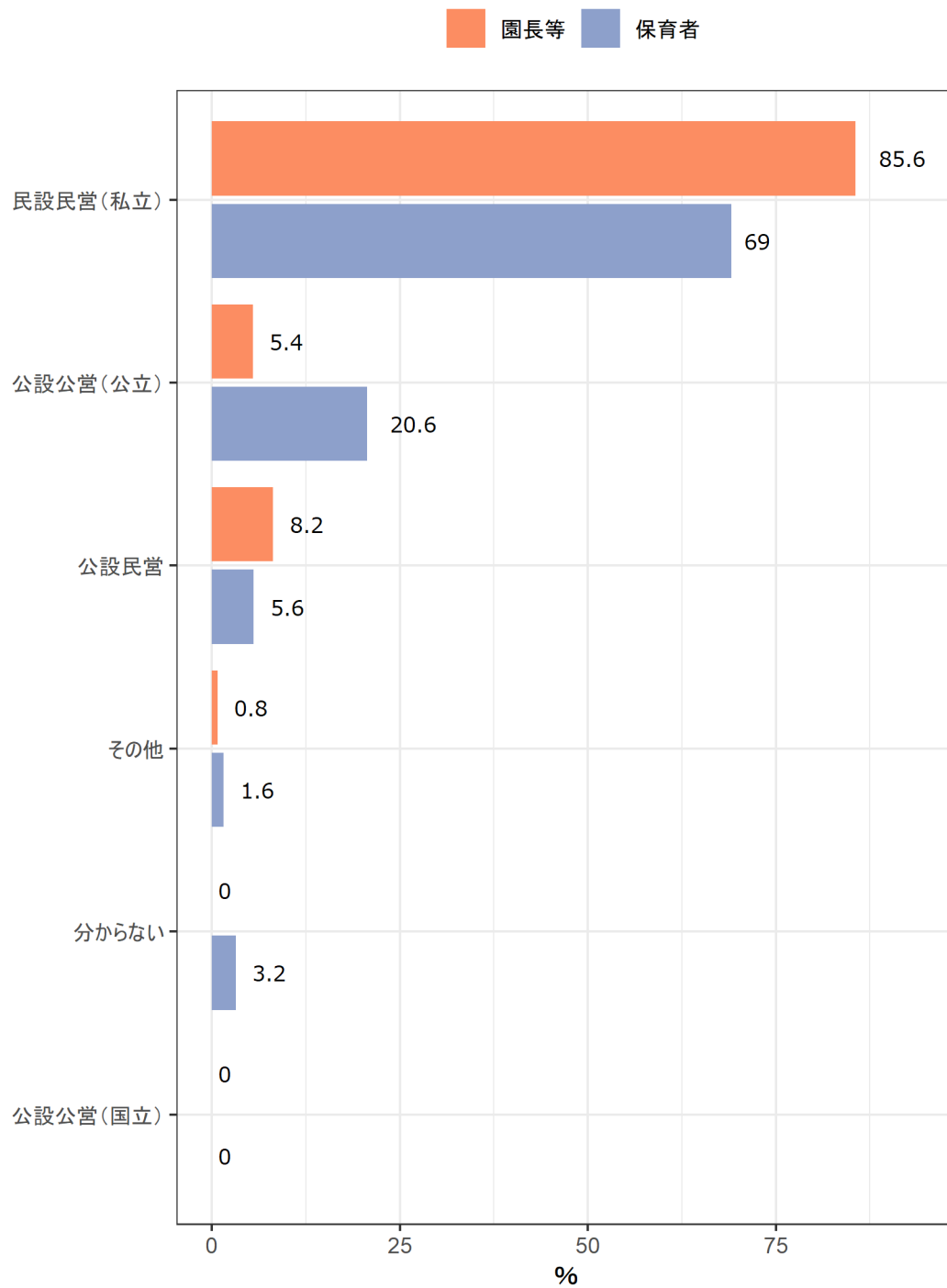


図 19 属性ごとの園（施設）の設置主体

	園長等	園長等（％）	保育者	保育者（％）	合計	合計（％）
1 民設民営（私立）	220	85.6%	87	69%	307	80.2%
2 公設公営（公立）	14	5.4%	26	20.6%	40	10.4%
3 公設民営	21	8.2%	7	5.6%	28	7.3%
4 その他	2	0.8%	2	1.6%	4	1%
5 分からない	0	0%	4	3.2%	4	1%
6 公設公営（国立）	0	0%	0	0%	0	0%
7 計	257	100%	126	100%	383	100%

表 6 園（施設）の設置主体

18 園（施設）の所在都道府県

回答者の所属する園（施設）の所在都道府県について、集計表を表7に示します。

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 静岡県	13	5.1%	25	19.8%	38	9.9%
2 大阪府	21	8.2%	14	11.1%	35	9.1%
3 東京都	28	10.9%	6	4.8%	34	8.9%
4 福岡県	12	4.7%	17	13.5%	29	7.6%
5 石川県	17	6.6%	12	9.5%	29	7.6%
6 新潟県	19	7.4%	7	5.6%	26	6.8%
7 福井県	15	5.8%	5	4%	20	5.2%
8 長崎県	13	5.1%	5	4%	18	4.7%
9 沖縄県	16	6.2%	2	1.6%	18	4.7%
10 茨城県	9	3.5%	4	3.2%	13	3.4%
11 千葉県	4	1.6%	8	6.3%	12	3.1%
12 秋田県	8	3.1%	4	3.2%	12	3.1%
13 神奈川県	7	2.7%	3	2.4%	10	2.6%
14 兵庫県	7	2.7%	2	1.6%	9	2.3%
15 熊本県	8	3.1%	1	0.8%	9	2.3%
16 宮崎県	6	2.3%	2	1.6%	8	2.1%
17 岩手県	8	3.1%	0	0%	8	2.1%
18 佐賀県	6	2.3%	1	0.8%	7	1.8%
19 京都府	5	1.9%	1	0.8%	6	1.6%
20 青森県	4	1.6%	1	0.8%	5	1.3%
21 広島県	4	1.6%	1	0.8%	5	1.3%
22 岐阜県	5	1.9%	0	0%	5	1.3%
23 島根県	3	1.2%	1	0.8%	4	1%
24 愛知県	3	1.2%	1	0.8%	4	1%
25 長野県	2	0.8%	1	0.8%	3	0.8%
26 岡山県	3	1.2%	0	0%	3	0.8%
27 富山県	2	0.8%	0	0%	2	0.5%
28 群馬県	1	0.4%	1	0.8%	2	0.5%
29 無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.3%
30 北海道	1	0.4%	0	0%	1	0.3%
31 福島県	1	0.4%	0	0%	1	0.3%
32 栃木県	0	0%	1	0.8%	1	0.3%
33 鹿児島県	1	0.4%	0	0%	1	0.3%

		園長等	園長等（％）	保育者	保育者（％）	合計	合計（％）
34	滋賀県	1	0.4%	0	0%	1	0.3%
35	山梨県	1	0.4%	0	0%	1	0.3%
36	山形県	1	0.4%	0	0%	1	0.3%
37	愛媛県	1	0.4%	0	0%	1	0.3%
38	計	257	100%	126	100%	383	100%

表 7: 園（施設）の所在都道府県

19 園（施設）の定員数（通常時）

無回答，不適切な回答の15名を除いた，368名のデータを集計対象としました（園長等が255名，保育者が113名です）。定員数（通常時）の平均は，121.9人（ $SD = 71.7$ ）でした（図20）。また，園長等を図21に，保育者を図22に示します。

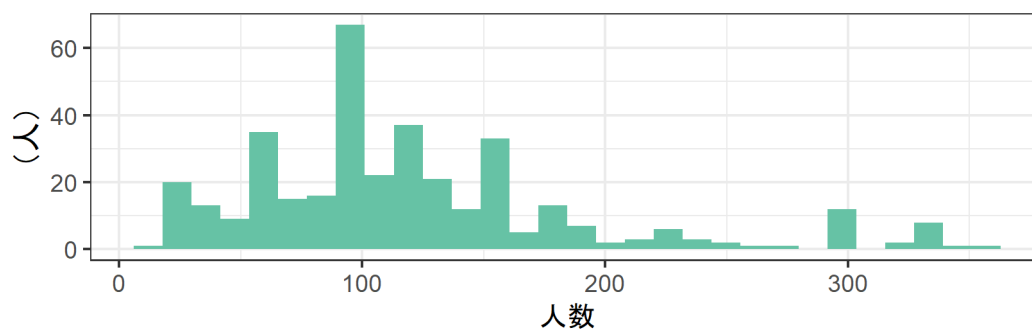


図20 園（施設）の定員数（通常時）

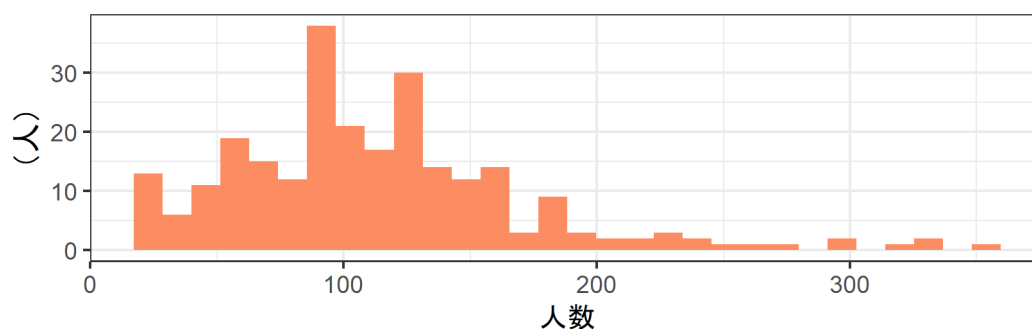


図21 園（施設）の定員数（通常時）[園長等]

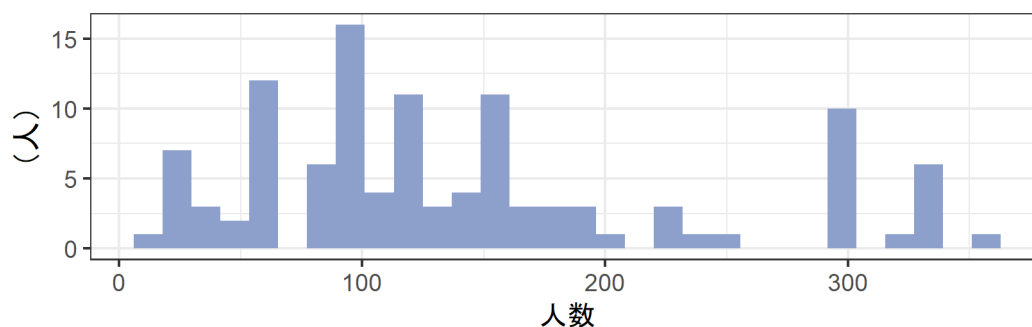


図22 園（施設）の定員数（通常時）[保育者]

20 園（施設）の実員数（通常時）

無回答，不適切な回答の17名を除いた，366名のデータを集計対象としました（園長等が256名，保育者が110名です）。定員数（通常時）の平均は，112.1人（ $SD = 66.2$ ）でした（図23）。また，園長等を図24に，保育者を図25に示します。

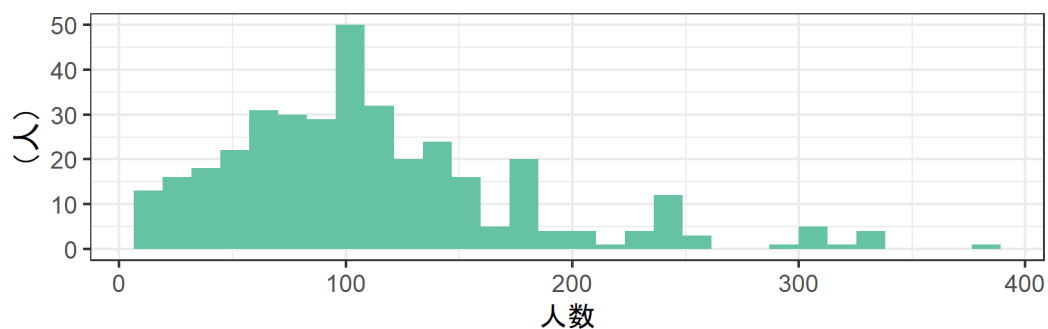


図23 園（施設）の実員数（通常時）

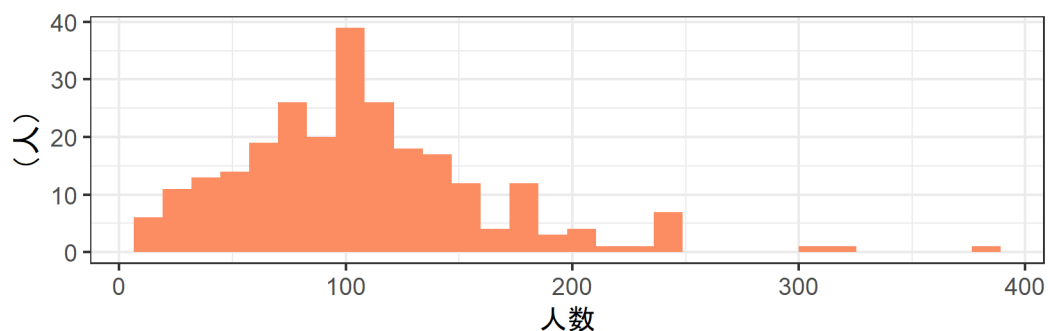


図24 園（施設）の実員数（通常時）[園長等]

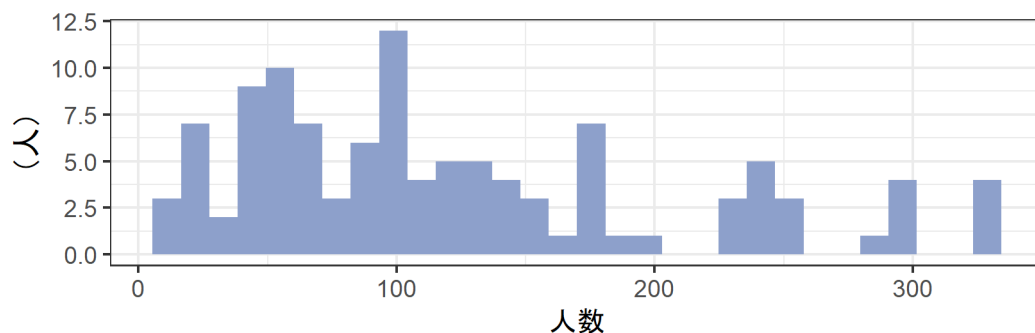


図25 園（施設）の実員数（通常時）[保育者]

第Ⅴ部 主な結果：園の指導方法・取り組み

第Ⅴ部では、回答者が所属する園（施設）の指導方法・取り組みを示します。なお、新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に取り組みを中止している場合、それ以前の取り組みについてご回答していただくようお願いいたしました。

21 園の指導方法

園の指導方法（質問文）

学びの方法として、貴園で行っているものを、次の中から【全て】お選びください。

383名のデータ全てを集計対象としました（園長等が257名、保育者が126名です）。園の指導方法の割合を算出するにあたっては、回答者の総数に対する、選択者数の割合を用いました。例えば、「園で行っている学びの方法は特にない」の回答は、合計で5名あり、全体の回答者数は383名ですので、 $5 \div 383$ で、約1.3%となります。園長等の場合は、「園で行っている学びの方法は特にない」の回答が4名あり、回答者数は257名ですので、 $4 \div 257$ で、約1.6%となります。

園の指導方法を図26に示します（次頁）。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図27に示します。また、園の指導方法について、集計表を表8に示します。

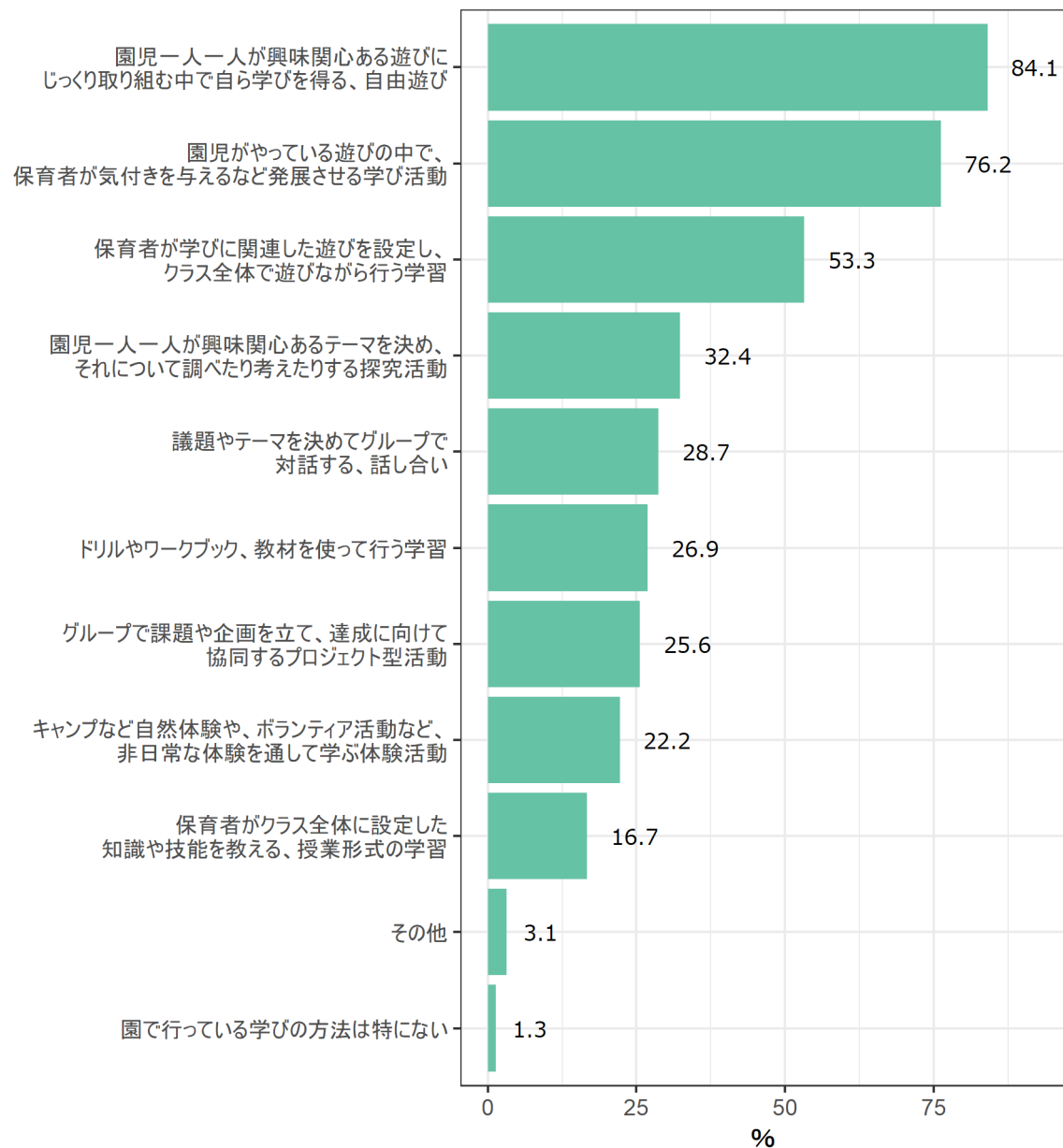


図 26 園の指導方法

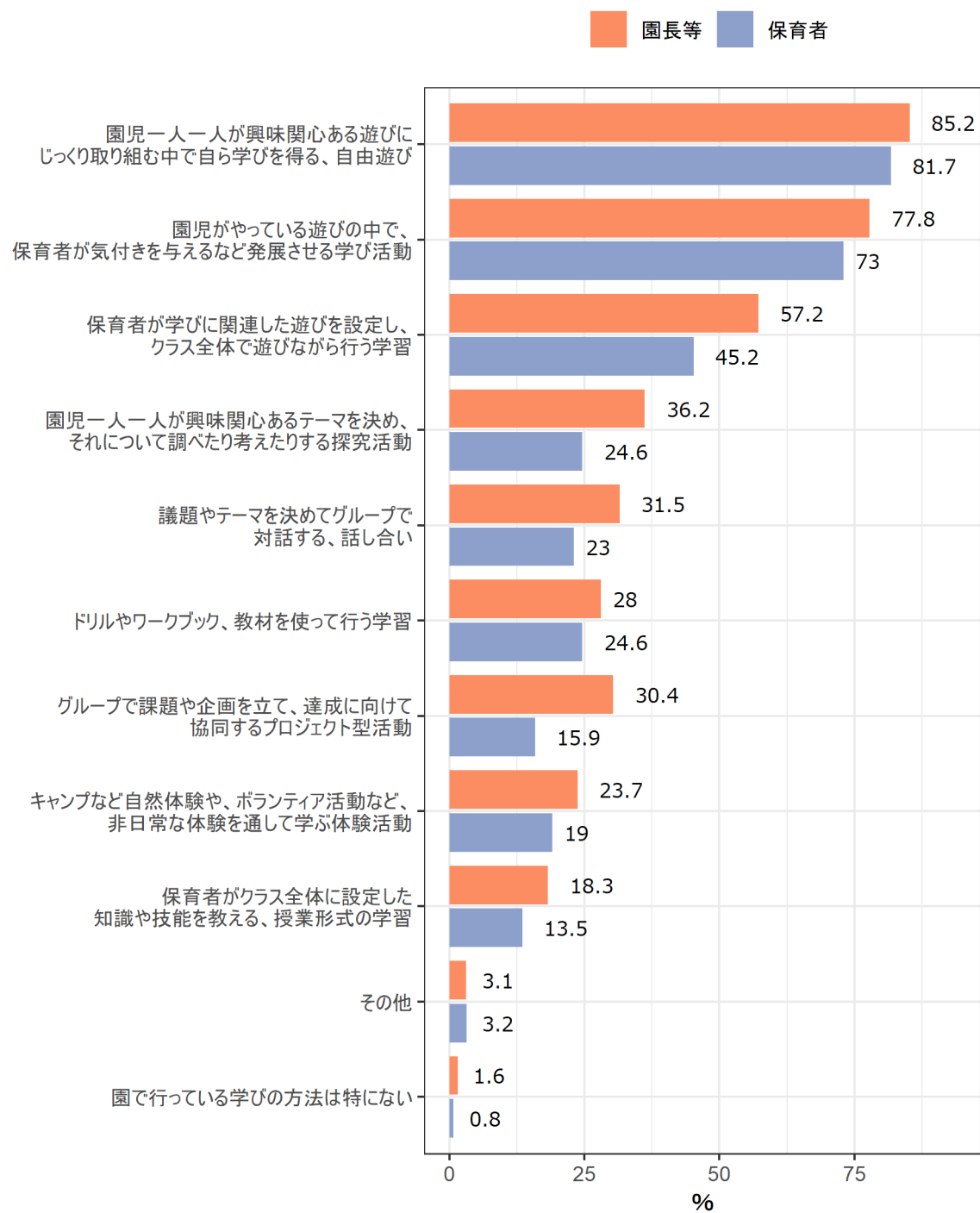


図 27 属性ごとの園の指導方法

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 園児一人一人が興味関心ある遊びにじっくり取り組む中で自ら学びを得る、自由遊び	219	85.2%	103	81.7%	322	84.1%
2 園児がやっている遊びの中で、保育者が気付きを与えるなど発展させる学び活動	200	77.8%	92	73%	292	76.2%
3 保育者が学びに関連した遊びを設定し、クラス全体で遊びながら行う学習	147	57.2%	57	45.2%	204	53.3%
4 園児一人一人が興味関心あるテーマを決め、それについて調べたり考えたりする探究活動	93	36.2%	31	24.6%	124	32.4%
5 議題やテーマを決めてグループで対話する、話し合い	81	31.5%	29	23%	110	28.7%
6 ドリルやワークブック、教材を使って行う学習	72	28%	31	24.6%	103	26.9%
7 グループで課題や企画を立て、達成に向けて協同するプロジェクト型活動	78	30.4%	20	15.9%	98	25.6%
8 キャンプなど自然体験や、ボランティア活動など、非日常的な体験を通して学ぶ体験活動	61	23.7%	24	19%	85	22.2%
9 保育者がクラス全体に設定した知識や技能を教える、授業形式の学習	47	18.3%	17	13.5%	64	16.7%
10 その他	8	3.1%	4	3.2%	12	3.1%
11 園で行っている学びの方法は特になし	4	1.6%	1	0.8%	5	1.3%

表 8 園の指導方法

22 その他の園の取り組み

その他の園の取り組み（質問文）

その他、貴園で行っている取り組みを、次の中から【全て】お選びください。

注：「その他」とあるのは、この質問が、先ほどの園の指導方法の質問の直後に尋ねているためです

383 名のデータ全てを集計対象としました（園長等が 257 名、保育者が 126 名です）。その他の園の取り組みの割合を算出するにあたっては、回答者の総数に対する、選択者数の割合を用いました（具体的な算出方法の例は、第 21 章の、園の指導方法を参照してください）。

その他の園の取り組みを図 28 に示します（次頁）。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 29 に示します。また、その他の園の取り組みについて、集計表を表 9 に示します。

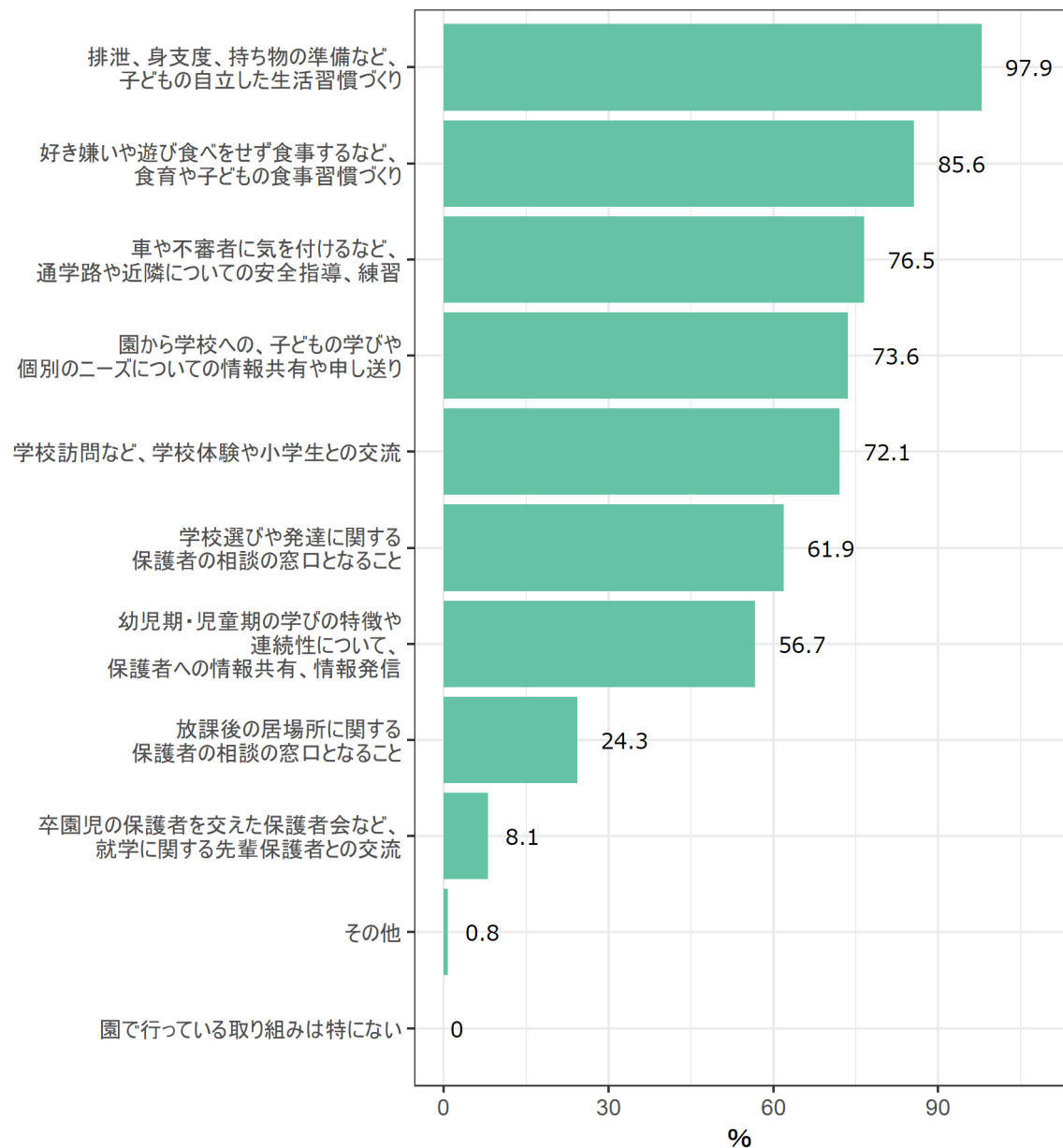


図 28 その他の園の取り組み

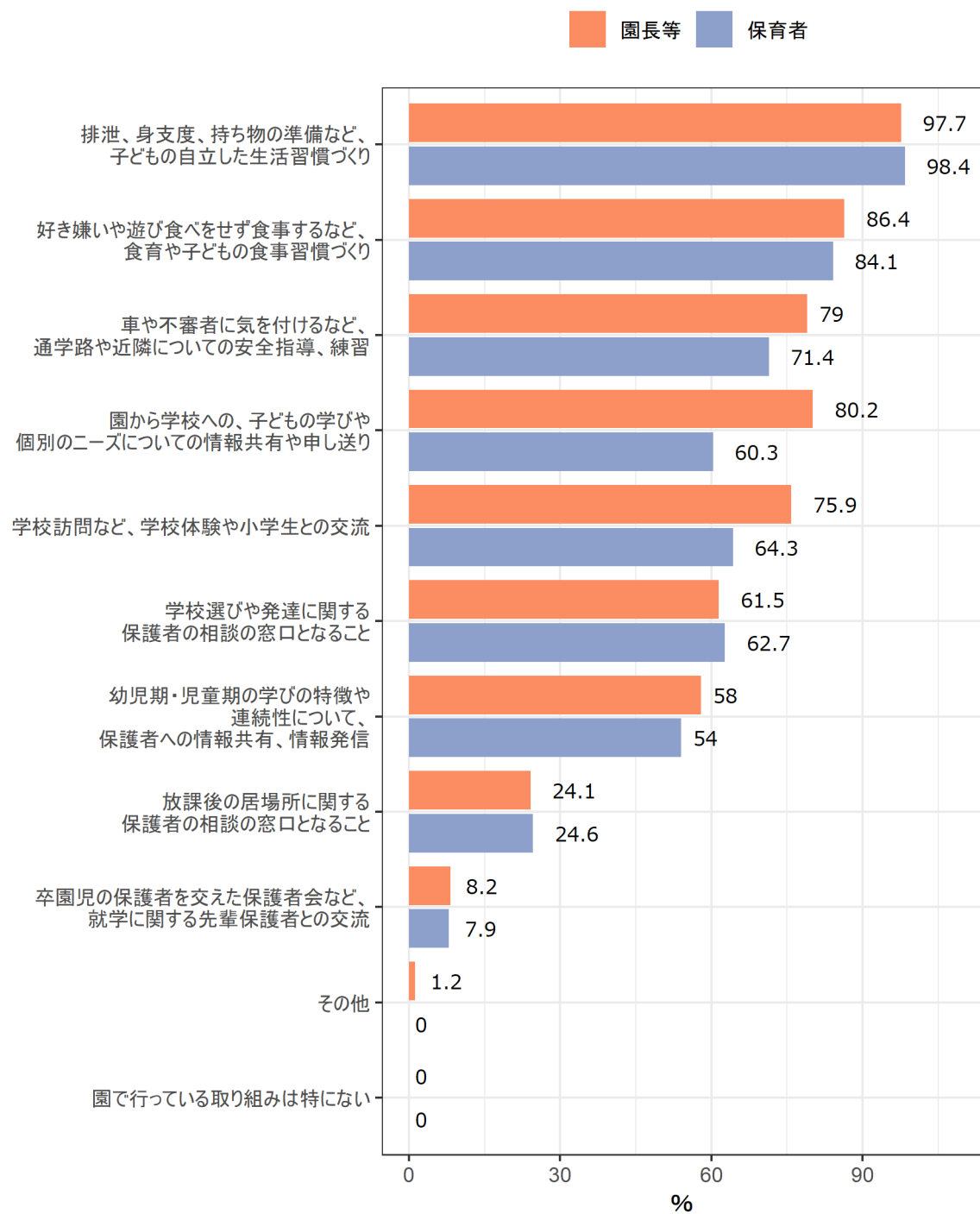


図 29 属性ごとのその他の園の取り組み

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 排泄、身支度、持ち物の準備など、子どもの自立した生活習慣づくり	251	97.7%	124	98.4%	375	97.9%
2 好き嫌いや遊び食べをせず食事するなど、食育や子どもの食事習慣づくり	222	86.4%	106	84.1%	328	85.6%
3 車や不審者に気を付けるなど、通学路や近隣についての安全指導、練習	203	79%	90	71.4%	293	76.5%
4 園から学校への、子どもの学びや個別のニーズについての情報共有や申し送り	206	80.2%	76	60.3%	282	73.6%
5 学校訪問など、学校体験や小学生との交流	195	75.9%	81	64.3%	276	72.1%
6 学校選びや発達に関する保護者の相談の窓口となること	158	61.5%	79	62.7%	237	61.9%
7 幼児期・児童期の学びの特徴や連続性について、保護者への情報共有、情報発信	149	58%	68	54%	217	56.7%
8 放課後の居場所に関する保護者の相談の窓口となること	62	24.1%	31	24.6%	93	24.3%
9 卒園児の保護者を交えた保護者会など、就学に関する先輩保護者との交流	21	8.2%	10	7.9%	31	8.1%
10 その他	3	1.2%	0	0%	3	0.8%
11 園で行っている取り組みは特になし	0	0%	0	0%	0	0%

表 9 その他の園の取り組み

第 VI 部 主な結果：保幼小接続に関する認識・重視度と、園での（保育者の）実践や取り組みの概要

第 VI 部では、回答者の保幼小接続に関する認識・重視度と、園長等については園での、保育者については保育者自身の実践や取り組みの概要について示します。

23 保幼小接続の認知度

保幼小接続の認知度（質問文）

「保幼小接続（幼小接続・幼保小接続）」という言葉をご存知ですか。

保幼小接続についての認知度を、図 30 に示します。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 31 に示します。また、保幼小接続の認知度について、集計表を表 10 に示します。

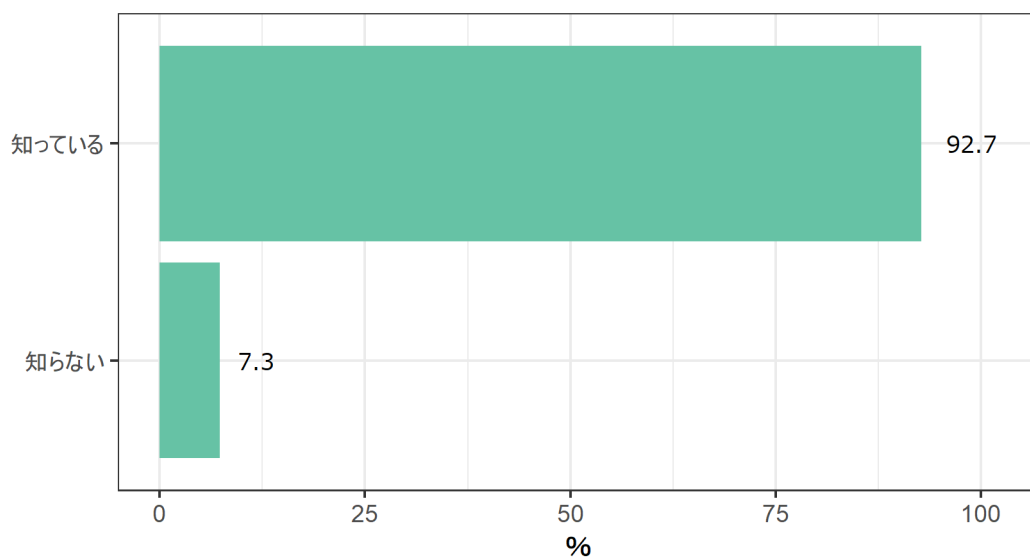


図 30 保幼小接続の認知度

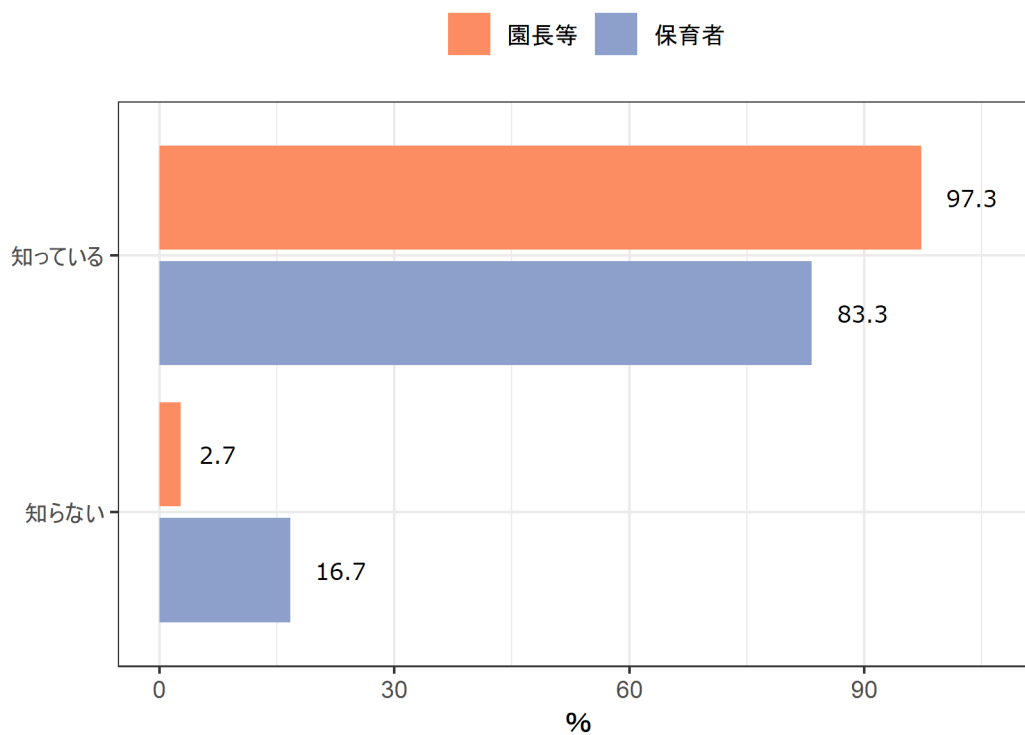


図 31 属性ごとの保幼小接続の認知度

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 知っている	250	97.3%	105	83.3%	355	92.7%
2 知らない	7	2.7%	21	16.7%	28	7.3%
3 計	257	100%	126	100%	383	100%

表 10 保幼小接続の認知度

24 保幼小接続の開始時期

保幼小接続の開始時期の認識（質問文）

ご自身のお考えとして、「保幼小接続」の時期はいつ頃から始まると考えますか。

保幼小接続について、「知っている」と回答した 355 名を集計対象としました。保幼小接続の開始時期の認識を、図 32 に示します。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 33 に示します。また、保幼小接続の開始時期の認識について、集計表を表 11 に示します。

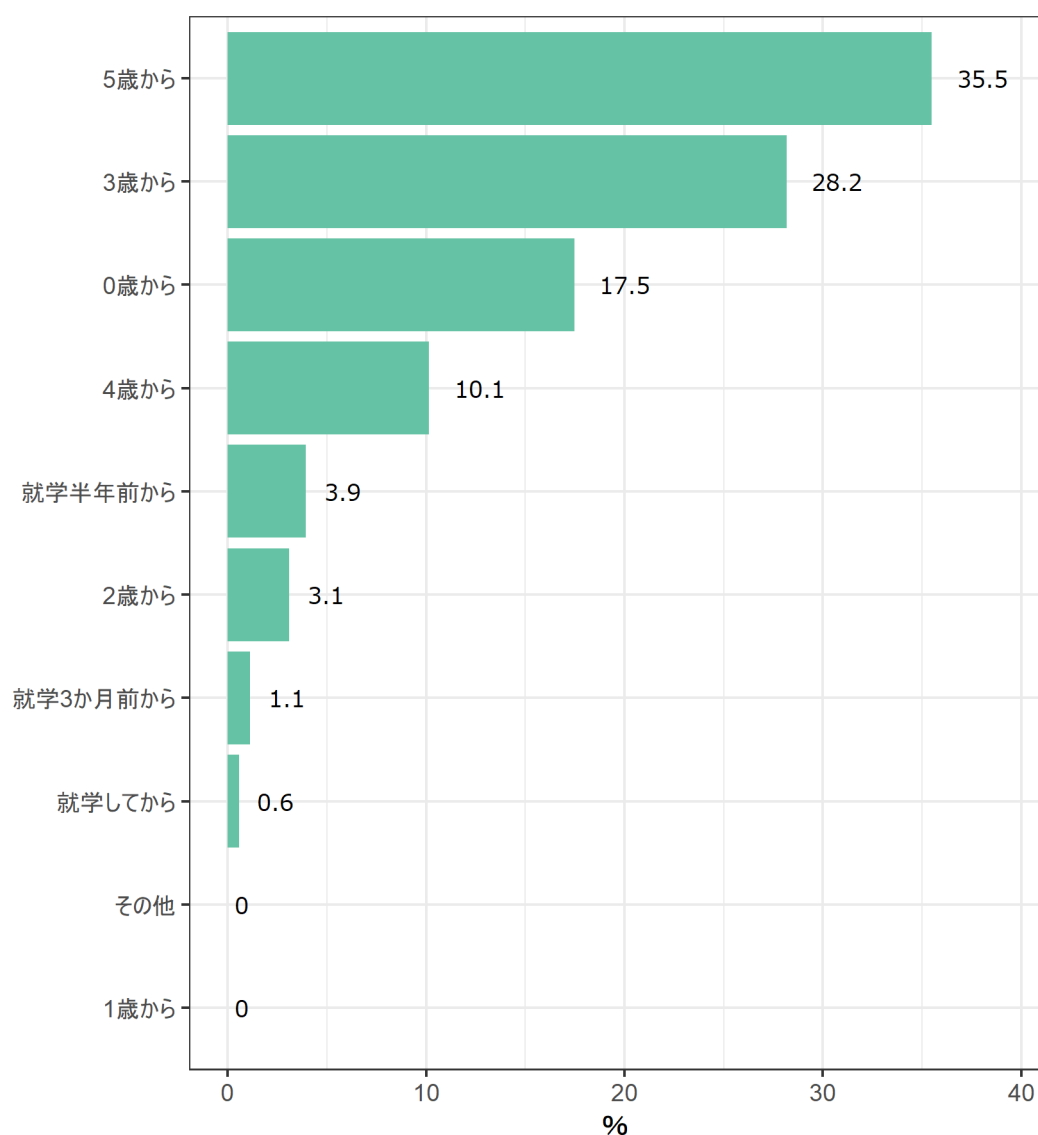


図 32 保幼小接続の開始時期の認識

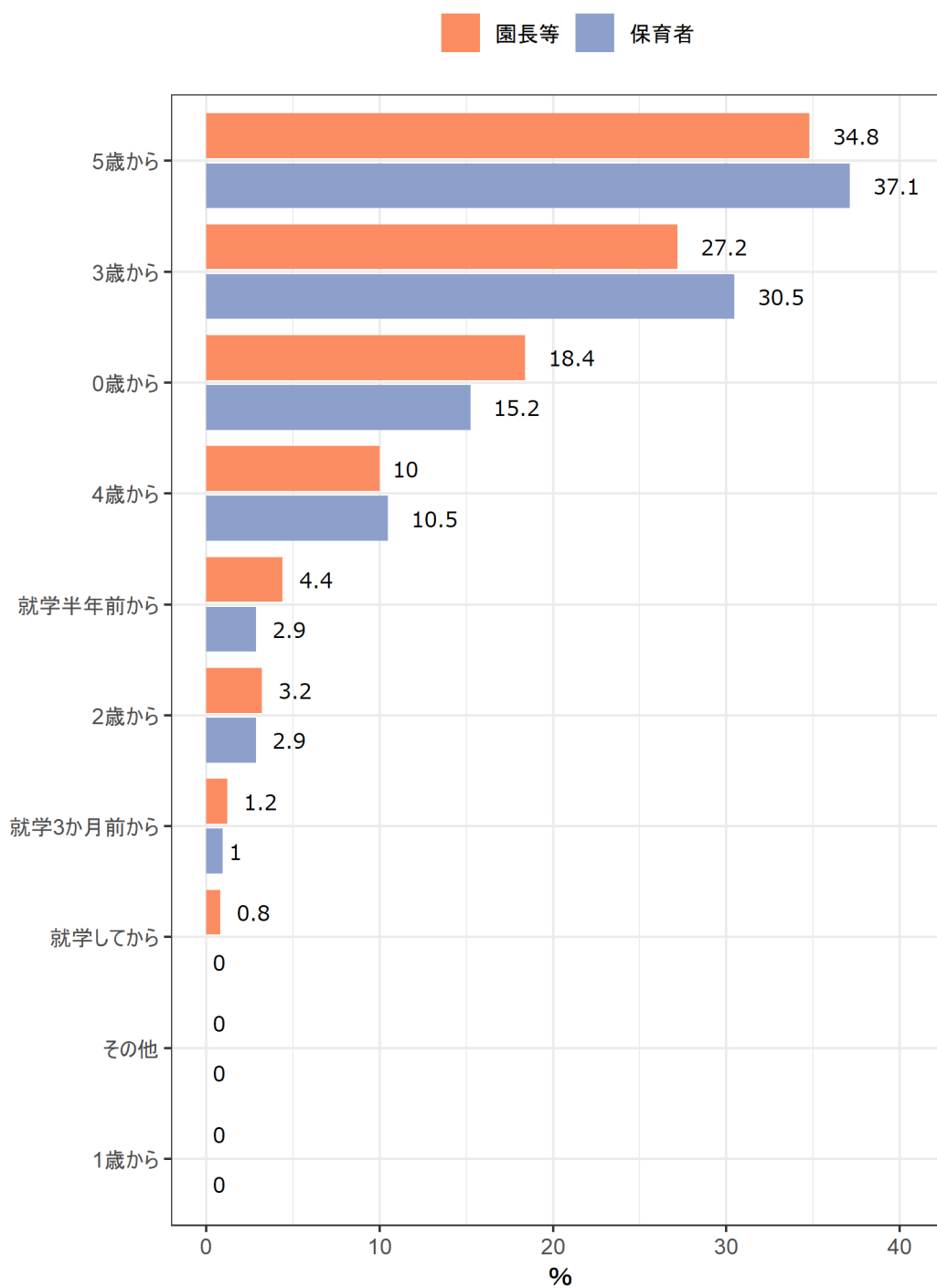


図 33 属性ごとの保幼小接続の開始時期の認識

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 5 歳から	87	34.8%	39	37.1%	126	35.5%
2 3 歳から	68	27.2%	32	30.5%	100	28.2%
3 0 歳から	46	18.4%	16	15.2%	62	17.5%
4 4 歳から	25	10%	11	10.5%	36	10.1%
5 就学半年前から	11	4.4%	3	2.9%	14	3.9%
6 2 歳から	8	3.2%	3	2.9%	11	3.1%
7 就学 3 か月前から	3	1.2%	1	1%	4	1.1%
8 就学してから	2	0.8%	0	0%	2	0.6%
9 その他	0	0%	0	0%	0	0%
10 1 歳から	0	0%	0	0%	0	0%
11 計	250	100%	105	100%	355	100%

表 11 保幼小接続の開始時期の認識

25 保幼小接続の課題の大きさ

保幼小接続の課題の大きさ（質問文）

ご自身のお考えとして、「保幼小接続」をどのくらい大きな課題だと感じていますか。

保幼小接続について、「知っている」と回答した 355 名を集計対象としました。保幼小接続の課題の大きさを、図 34 に示します。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 35 に示します。また、保幼小接続の課題の大きさについて、集計表を表 12 に示します。

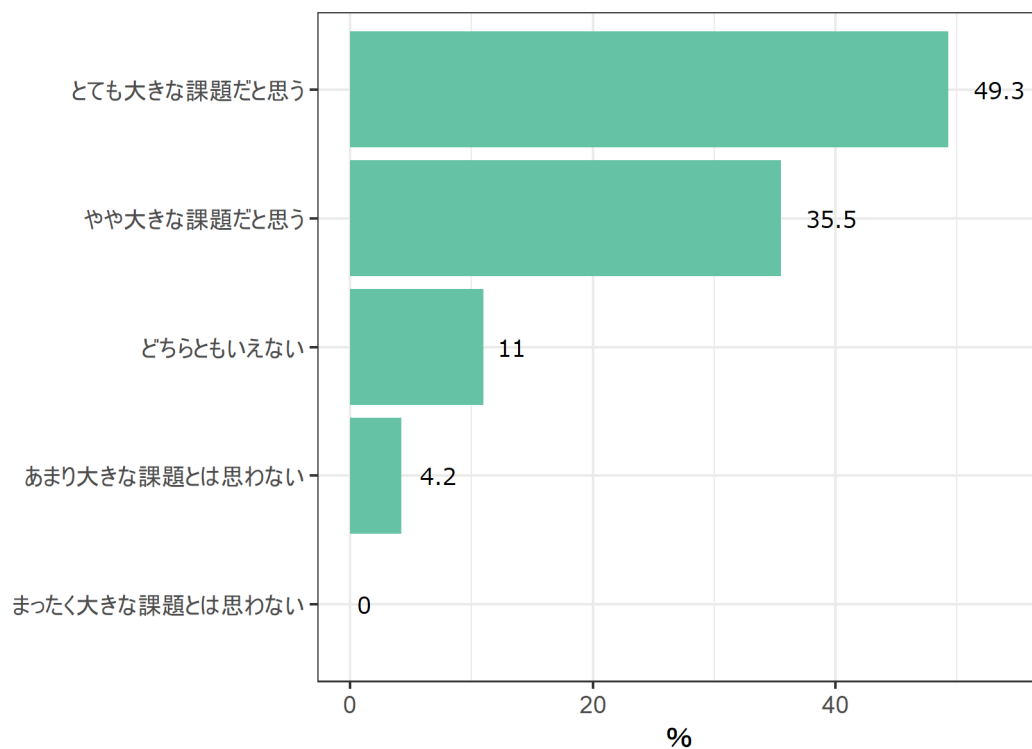


図 34 保幼小接続の課題の大きさ

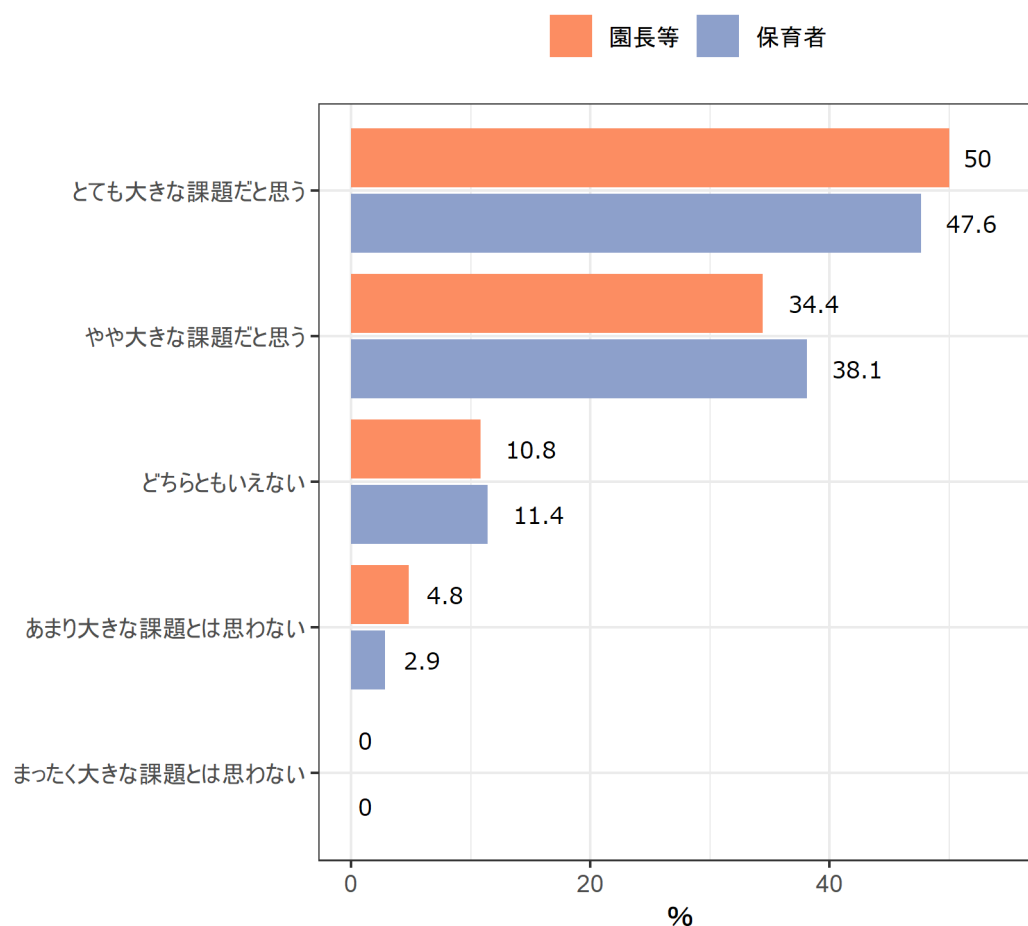


図 35 属性ごとの保幼小接続の課題の大きさ

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 とても大きな課題だと思う	125	50%	50	47.6%	175	49.3%
2 やや大きな課題だと思う	86	34.4%	40	38.1%	126	35.5%
3 どちらともいえない	27	10.8%	12	11.4%	39	11%
4 あまり大きな課題とは思わない	12	4.8%	3	2.9%	15	4.2%
5 まったく大きな課題とは思わない	0	0%	0	0%	0	0%
6 計	250	100%	105	100%	355	100%

表 12 保幼小接続の課題の大きさ

26 保幼小接続として重要なこと

保幼小接続として重要なこと（質問文）

ご自身のお考えとして、以下の中で「保幼小接続」として重要だと思うものを【すべて】お選びください。

保幼小接続について、「知っている」と回答した 355 名を集計対象としました（園長等が 250 名、保育者が 105 名です）。保幼小接続として重要なことを算出するにあたっては、回答者の総数に対する、選択者数の割合を用いました。例えば、「重要だと思うものは特にない」の回答は、合計で 3 名あり、全体の回答者数は 355 名ですので、 $3 \div 355$ で、約 0.8% となります。園長等の場合は、「重要だと思うものは特にない」の回答が 2 名あり、回答者数は 250 名ですので、 $2 \div 250$ で、0.8% となります。

保幼小接続として重要なことを、図 36 に示します（次頁）。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 37 に示します。また、保幼小接続として重要なことについて、集計表を表 13 に示します。

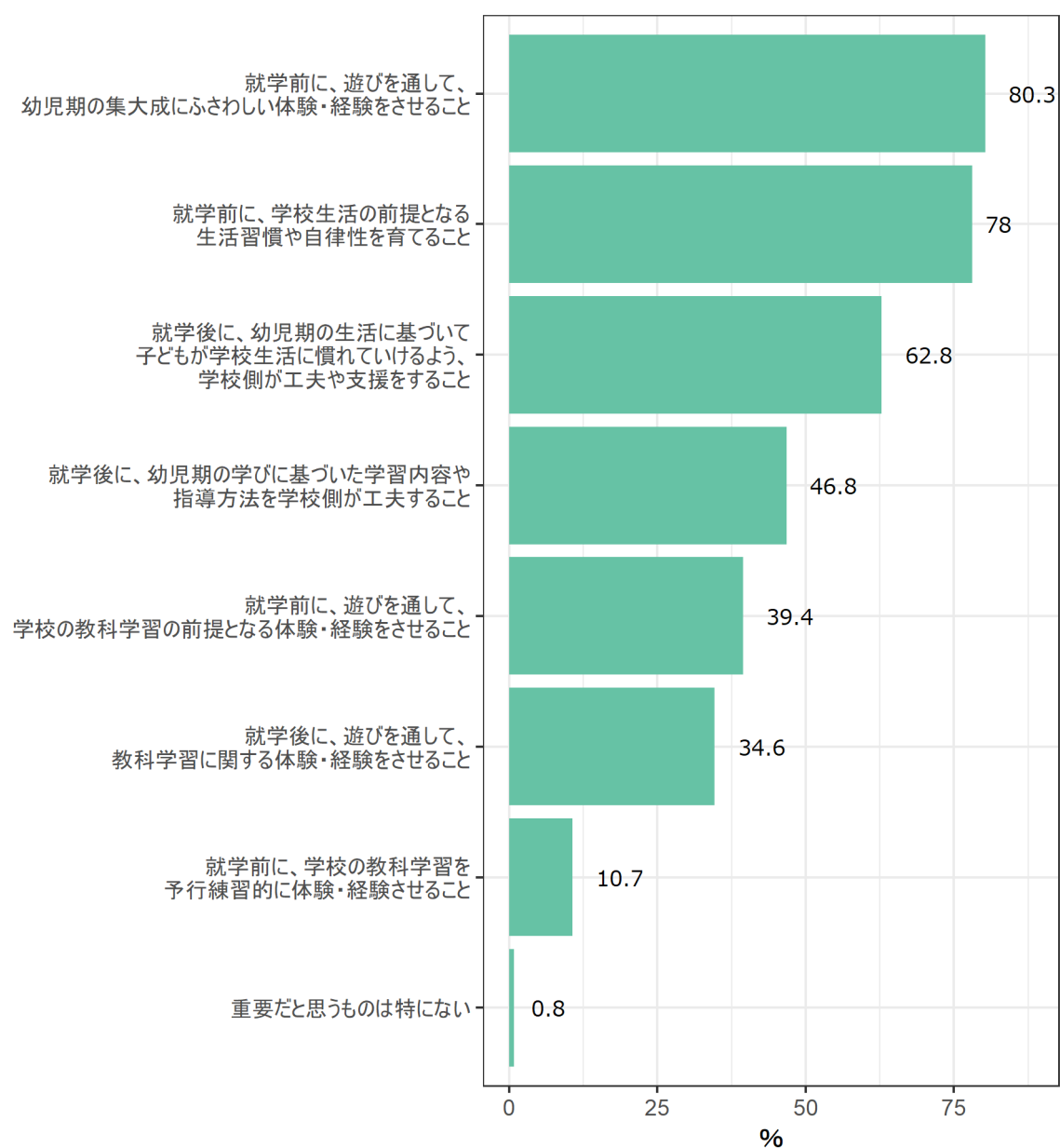


図 36 保幼小接続として重要なこと

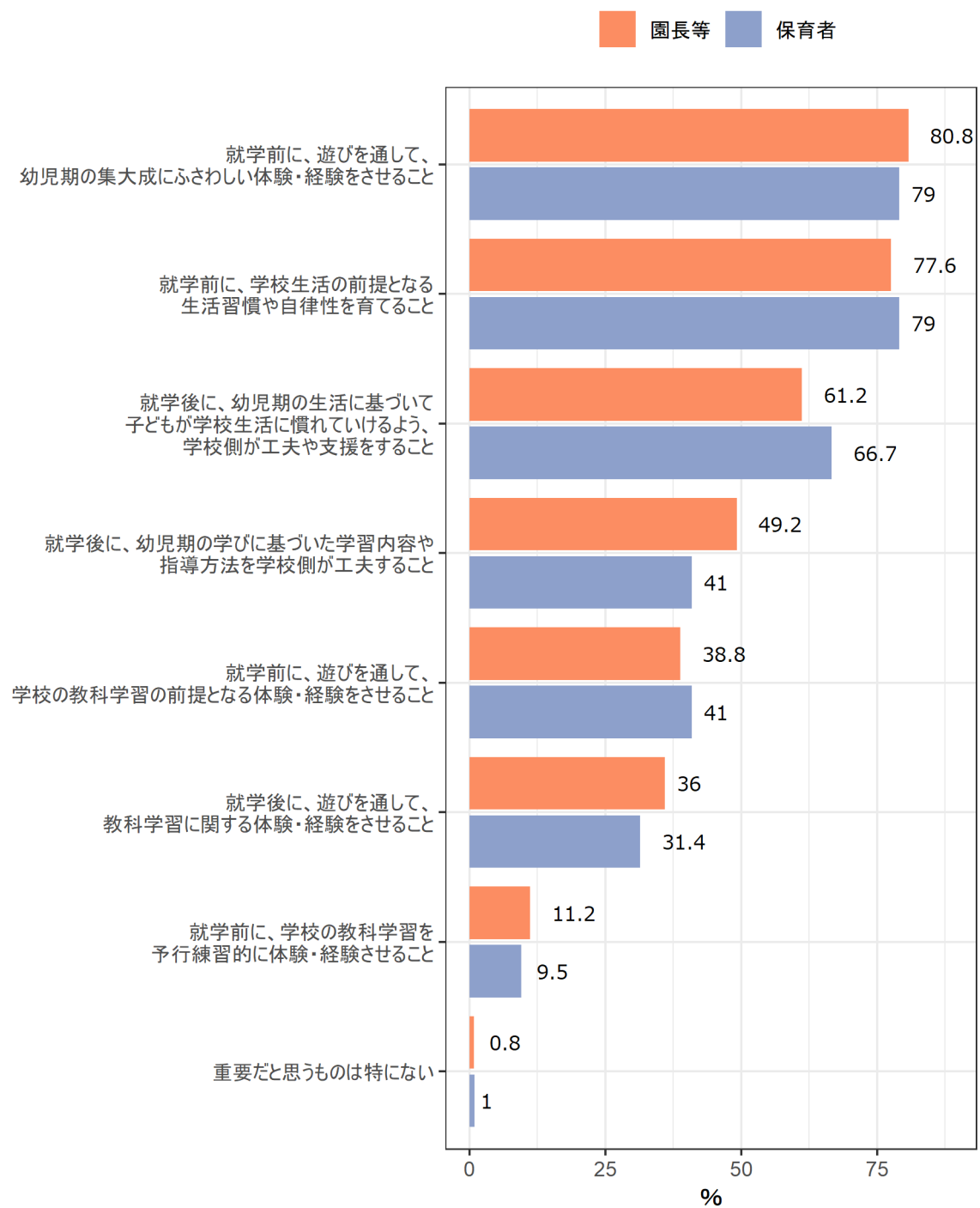


図 37 属性ごとの保幼小接続として重要なこと

		園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1	就学前に、遊びを通して、幼児期の集大成にふさわしい体験・経験をさせること	202	80.8%	83	79%	285	80.3%
2	就学前に、学校生活の前提となる生活習慣や自律性を育てること	194	77.6%	83	79%	277	78%
3	就学後に、幼児期の生活に基づいて子どもが学校生活に慣れていけるよう、学校側が工夫や支援をすること	153	61.2%	70	66.7%	223	62.8%
4	就学後に、幼児期の学びに基づいた学習内容や指導方法を学校側が工夫すること	123	49.2%	43	41%	166	46.8%
5	就学前に、遊びを通して、学校の教科学習の前提となる体験・経験をさせること	97	38.8%	43	41%	140	39.4%
6	就学後に、遊びを通して、教科学習に関する体験・経験をさせること	90	36%	33	31.4%	123	34.6%
7	就学前に、学校の教科学習を予行練習的に体験・経験させること	28	11.2%	10	9.5%	38	10.7%
8	重要だと思うものはない	2	0.8%	1	1%	3	0.8%

表 13 保幼小接続として重要なこと

27 園（保育者）の実践や取り組みの有無

園の実践や取り組みの有無（質問文）

貴園では、「保幼小接続」のための具体的な実践や取り組みをされていますか。

保育者の実践や取り組みの有無（質問文）

ご自身の実践として、園で「保幼小接続」のための具体的な実践や取り組みをされていますか。

保幼小接続について、「知っている」と回答した 355 名を集計対象としました。園長等については、園での実践や取り組みの有無について、保育者については、ご自身の実践や取り組みの有無についてお尋ねしました。

園（保育者）の実践や取り組みの有無を、図 38 に示します。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 39 に示します。また、保幼小接続の課題の大きさについて、集計表を表 14 に示します。

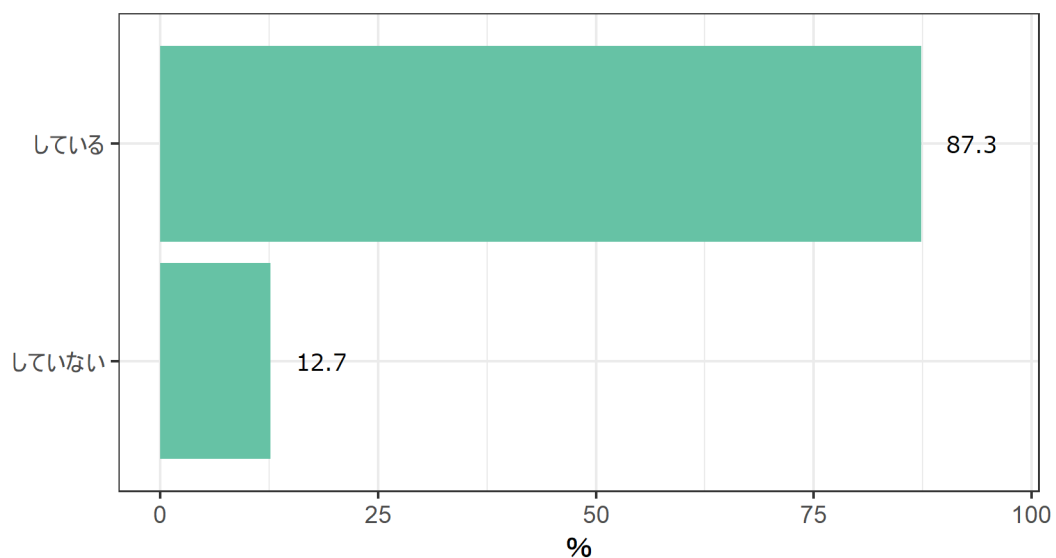


図 38 園（保育者）の実践や取り組みの有無

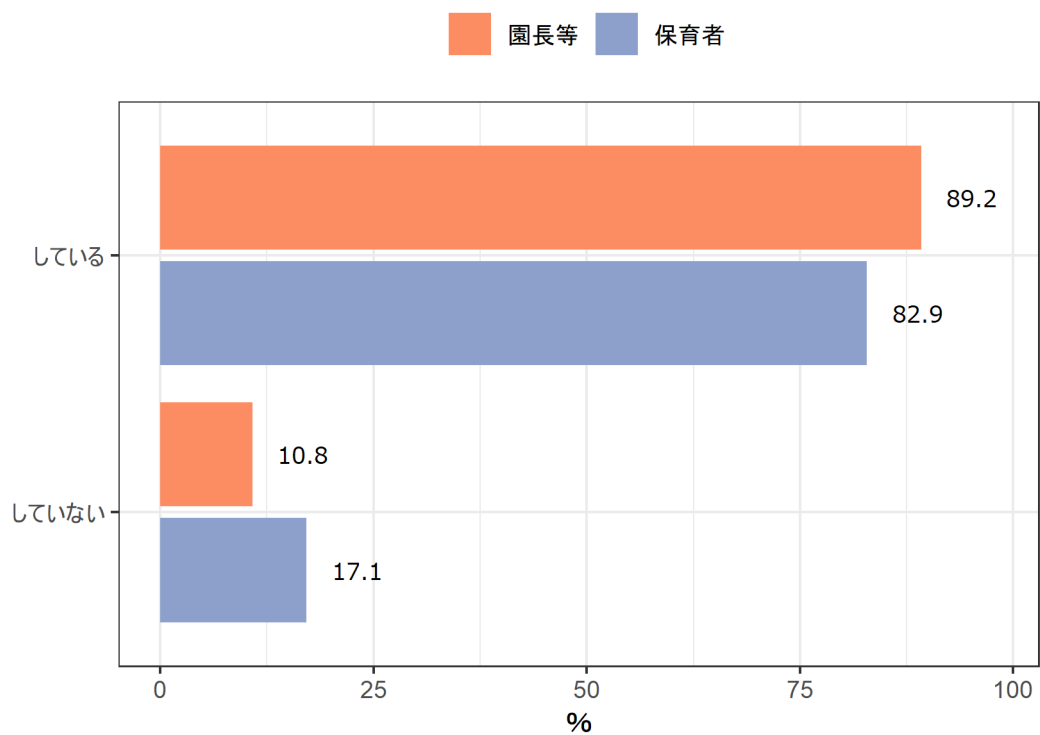


図 39 属性ごとの園（保育者）の実践や取り組みの有無

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 している	223	89.2%	87	82.9%	310	87.3%
2 していない	27	10.8%	18	17.1%	45	12.7%
3 計	250	100%	105	100%	355	100%

表 14 園（保育者）の実践や取り組み

28 園の実践や取り組みに中心的に関わっている主体【園長等】

園の実践や取り組みに中心的に関わっている主体【園長等】（質問文）

貴園の「保幼小接続」のための取り組みで中心的に関わっている主体を、分かる範囲で【全て】お選びください。

保幼小接続について、「知っている」と回答した園長等のうち、無回答の26名を除いた224名を対象としました。園の実践や取り組みに中心的に関わっている主体の割合を算出するにあたっては、回答者の総数に対する、選択者数の割合を用いました（具体的な算出方法の例は、第26章の、保幼小接続として重要なことを参照してください）

園の実践や取り組みに中心にかかわっている主体を、図40に示します。また、園の実践や取り組みに中心にかかわっている主体について、集計表を表15に示します。

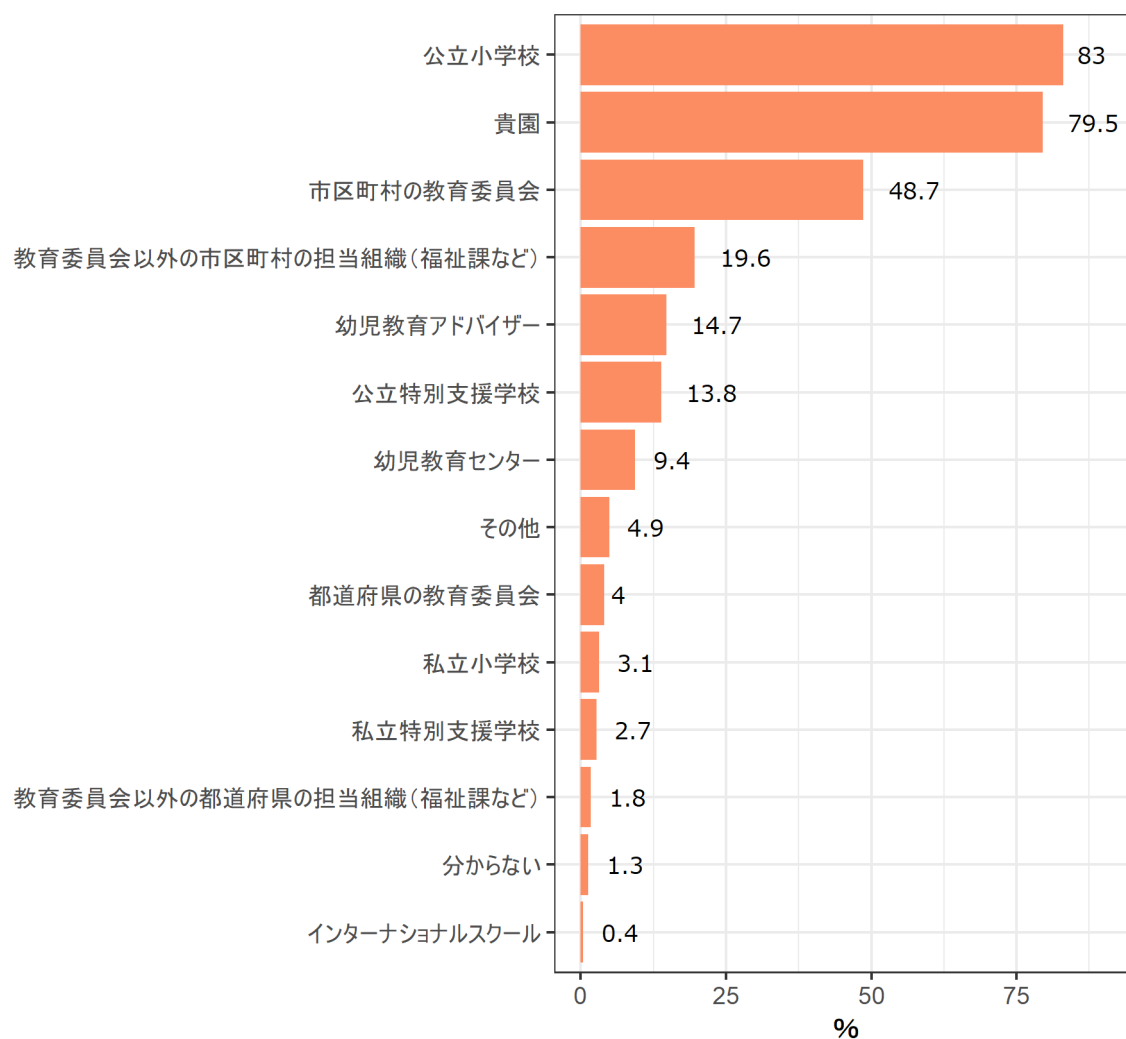


図40 園の実践や取り組みに中心にかかわっている主体【園長等】

	園長等	園長等 (%)
1 公立小学校	186	83%
2 貴園	178	79.5%
3 市区町村の教育委員会	109	48.7%
4 教育委員会以外の市区町村の担当組織（福祉課など）	44	19.6%
5 幼児教育アドバイザー	33	14.7%
6 公立特別支援学校	31	13.8%
7 幼児教育センター	21	9.4%
8 その他	11	4.9%
9 都道府県の教育委員会	9	4%
10 私立小学校	7	3.1%
11 私立特別支援学校	6	2.7%
12 教育委員会以外の都道府県の担当組織（福祉課など）	4	1.8%
13 分からない	3	1.3%
14 インターナショナルスクール	1	0.4%

表 15 園の実践や取り組みに中心にかかわっている主体 [園長等]

29 実践や取り組みをされていない理由

実践や取り組みをされていない理由〔園長等〕（質問文）

「保幼小接続」のための具体的な実践や取り組みをされていない理由として最も近いものをお選びください。

実践や取り組みをされていない理由〔保育者〕（質問文）

先生ご自身が、「保幼小接続」のための具体的な実践や取り組みをされていない理由として最も近いものをお選びください。

注：選択肢「まだその時期ではないから」は、保育者の担当クラスの子どもの年齢が、まだ保幼小接続の開始時期ではない可能性を鑑み、保育者にのみお尋ねしました。

保幼小接続のための実践や取り組みについて、「していない」と回答した 45 名を集計対象としました。園長等については、園での実践や取り組みをされていないについて、保育者については、ご自身が実践や取り組みをされていない理由についてお尋ねしました。

保幼小接続のための実践や取り組みをされていない理由を、図 41 に示します（次頁）。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 42 に示します。また、実践や取り組みをされていない理由について、集計表を表 16 に示します。

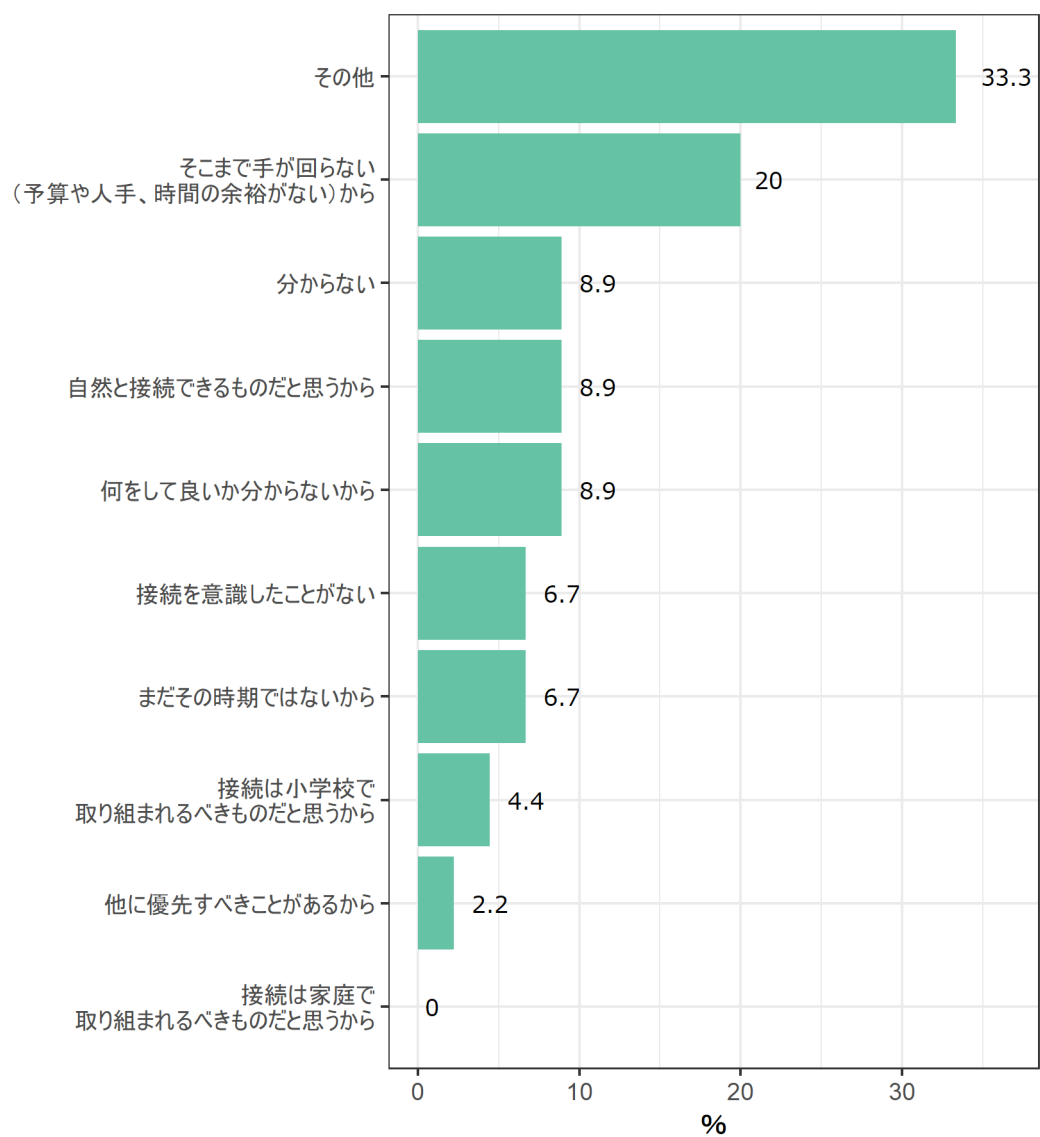


図 41 実践や取り組みをされていない理由

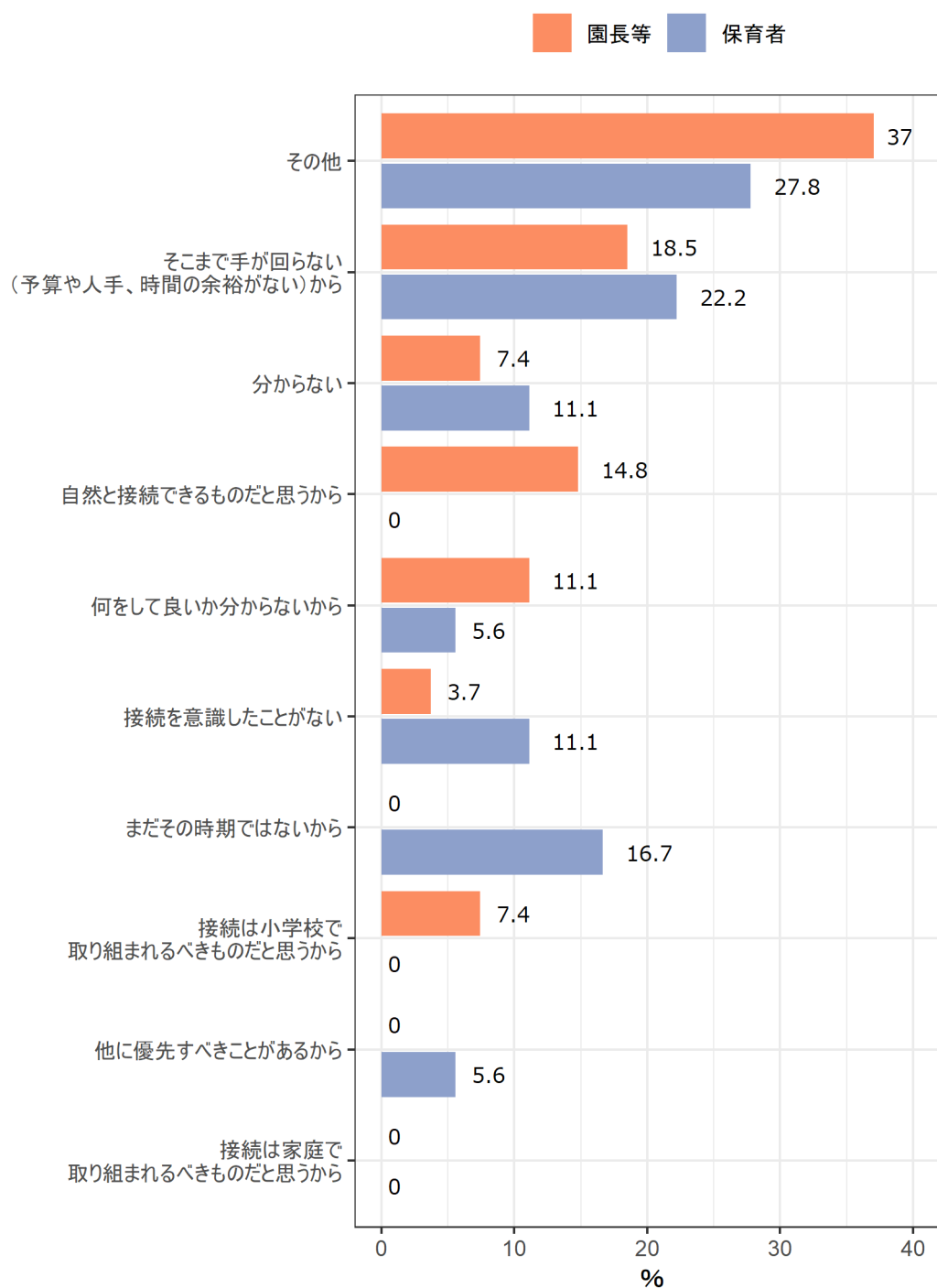


図 42 属性ごとの実践や取り組みをされていない理由

	園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1 その他	10	37%	5	27.8%	15	33.3%
2 そこまで手が回らない (予算や人手、時間の 余裕がない) から	5	18.5%	4	22.2%	9	20%
3 分からない	2	7.4%	2	11.1%	4	8.9%
4 自然と接続できるもの だと思うから	4	14.8%	0	0%	4	8.9%
5 何をして良いか分から ないから	3	11.1%	1	5.6%	4	8.9%
6 接続を意識したことが ない	1	3.7%	2	11.1%	3	6.7%
7 まだその時期ではない から	0	0%	3	16.7%	3	6.7%
8 接続は小学校で取り組 まれるべきものだと思 うから	2	7.4%	0	0%	2	4.4%
9 他に優先すべきことが あるから	0	0%	1	5.6%	1	2.2%
10 接続は家庭で取り組ま れるべきものだと思う から	0	0%	0	0%	0	0%
11 計	27	100%	18	100%	45	100%

表 16 実践や取り組みをされていない理由

第 VII 部 主な結果：保幼小接続に関する園での実践や取り組みの詳細 [園長等]

第 VII 部では、園長等を対象としてお尋ねした、保幼小接続を意識した実践や取り組みの詳細について示します。調査の内容は、大きく分けて以下の 7 種類です。

保幼小接続に関する園での実践や取り組みの詳細

1. 保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画
2. 保幼小接続を意識した指導・保育方法
3. 保幼小接続を意識した記録・評価方法
4. 保幼小接続を意識した小学校との情報共有や交流
5. 保幼小接続を意識した保護者への情報発信
6. 保幼小接続を意識した施設・設備の整備
7. 保幼小接続を意識した研修

なお、第 VII 部では、保幼小接続という言葉をご存知ない方であっても、保幼小接続を意識した実践や取り組みをしている可能性を鑑み、「小学校との接続（園の保育・教育と、小学校教育との円滑な接続）」という言葉を用いて、『保幼小接続（幼小接続・幼保小接続）』という言葉をご存じですか。」という質問に対し「知らない」と回答した方も対象といたしました。

30 保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画

30.1 カリキュラムや年間計画の有無

カリキュラムや年間計画の有無（質問文）

貴園では、小学校との接続（園の保育・教育と、小学校教育との円滑な接続）を意識したカリキュラムや年間計画を使っていますか。

保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画の有無を、図 43 に示します。また、カリキュラムや年間計画の有無について、集計表を表 17 に示します。

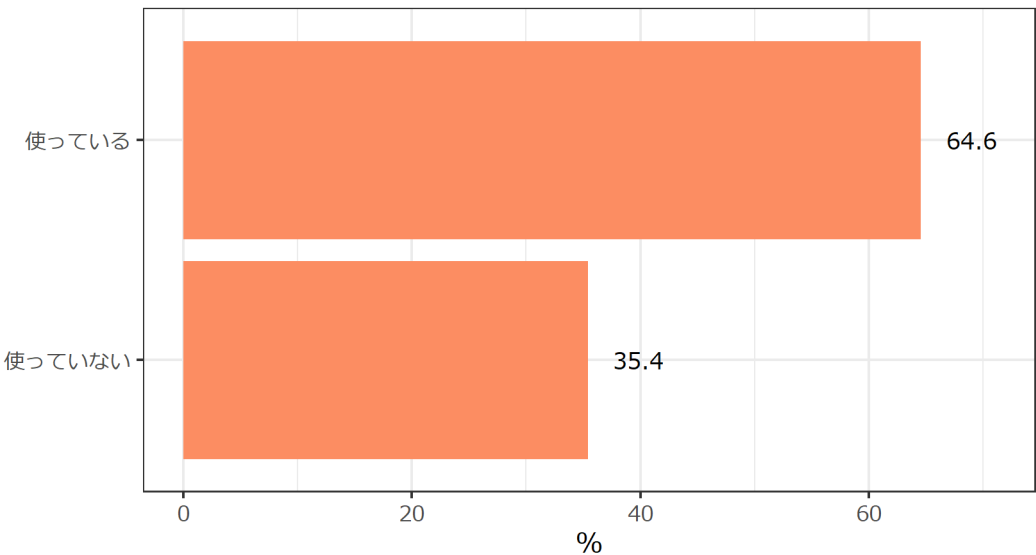


図 43 カリキュラムや年間計画の有無

	園長等	園長等 (%)
1 使っている	166	64.6%
2 使っていない	91	35.4%
3 計	257	100%

表 17 カリキュラムや年間計画の有無

30.2 カリキュラムや年間計画の作成方法

カリキュラムや年間計画の作成方法（質問文）

貴園で使っている、小学校との接続を意識したカリキュラムや年間計画はどのようにつくっていますか。

保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画を使っていると回答した 166 名を集計対象としました。カリキュラムや年間計画の作成方法を、図 44 に示します。また、カリキュラムや年間計画の作成方法について、集計表を表 18 に示します。

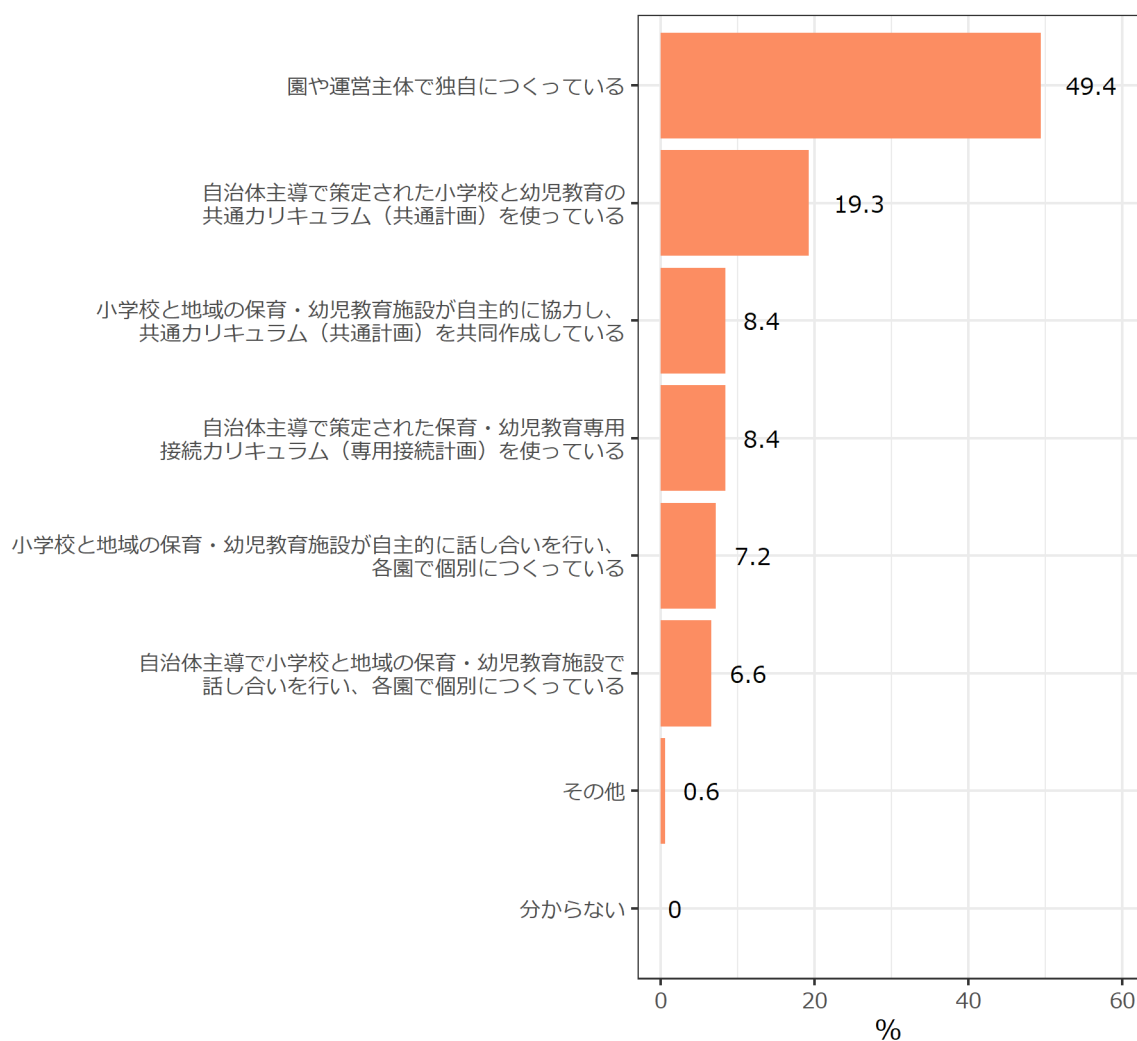


図 44 カリキュラムや年間計画の作成方法

	園長等	園長等 (%)
1 園や運営主体で独自につくっている	82	49.4%
2 自治体主導で策定された小学校と幼児教育の共通カリキュラム（共通計画）を使っている	32	19.3%
3 自治体主導で策定された保育・幼児教育専用接続カリキュラム（専用接続計画）を使っている	14	8.4%
4 小学校と地域の保育・幼児教育施設が自主的に協力し、共通カリキュラム（共通計画）を共同作成している	14	8.4%
5 小学校と地域の保育・幼児教育施設が自主的に話し合いを行い、各園で個別につくっている	12	7.2%
6 自治体主導で小学校と地域の保育・幼児教育施設で話し合いを行い、各園で個別につくっている	11	6.6%
7 その他	1	0.6%
8 分からない	0	0%
9 計	166	100%

表 18 カリキュラムや年間計画の作成方法

30.3 カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるか

カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるか（質問文）

小学校との接続を意識したカリキュラムや年間計画は何歳児クラスから取り入れていますか。

保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画を使っていると回答した 166 名を集計対象としました。カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるかを，図 45 に示します。また，カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるかについて，集計表を表 19 に示します。

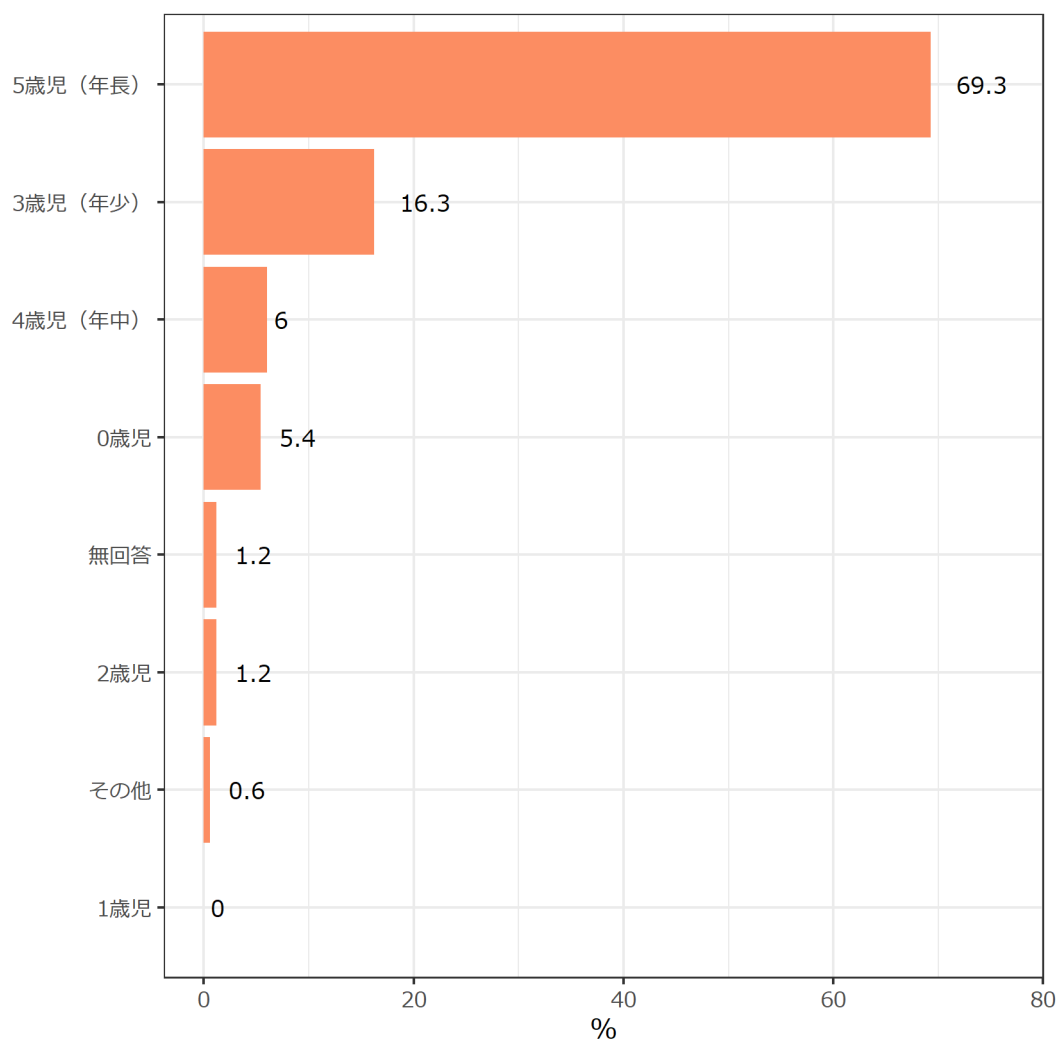


図 45 カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるか

	園長等	園長等 (%)
1 5 歳児 (年長)	115	69.3%
2 3 歳児 (年少)	27	16.3%
3 4 歳児 (年中)	10	6%
4 0 歳児	9	5.4%
5 2 歳児	2	1.2%
6 無回答	2	1.2%
7 その他	1	0.6%
8 1 歳児	0	0%
9 計	166	100%

表 19 カリキュラムや年間計画を何歳児クラスから取り入れるか

30.4 カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由

カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由（質問文）

小学校との接続を意識したカリキュラムや年間計画を使っていない理由として最も近いものをお選びください。

保幼小接続を意識したカリキュラムや年間計画を使っていないと回答した 91 名を集計対象としました。カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由を、図 46 に示します。また、カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由について、集計表を表 20 に示します。

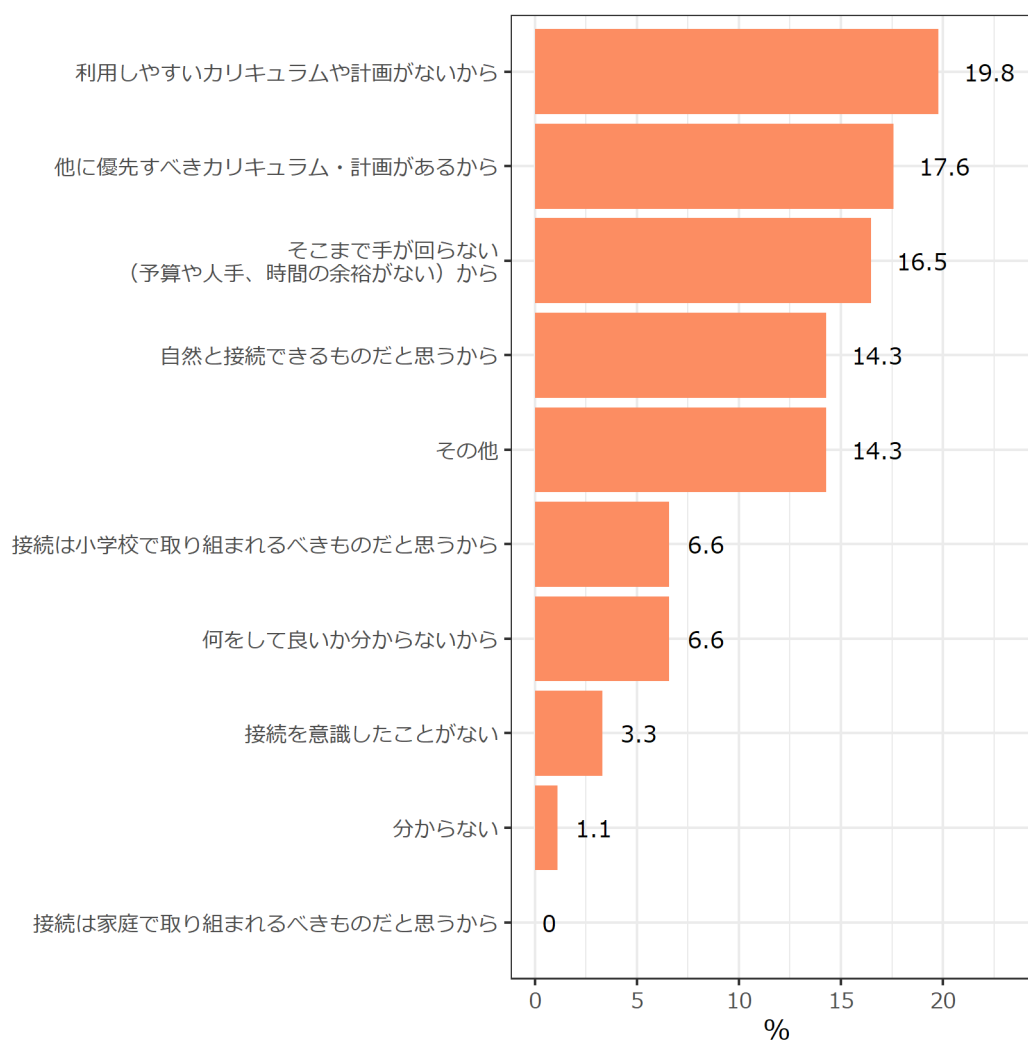


図 46 カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由

	園長等	園長等 (%)
1 利用しやすいカリキュラムや計画がないから	18	19.8%
2 他に優先すべきカリキュラム・計画があるから	16	17.6%
3 そこまで手が回らない（予算や人手、時間の余裕がない）から	15	16.5%
4 自然と接続できるものだと思うから	13	14.3%
5 その他	13	14.3%
6 接続は小学校で取り組まれるべきものだと思うから	6	6.6%
7 何をして良いか分からないから	6	6.6%
8 接続を意識したことがない	3	3.3%
9 分からない	1	1.1%
10 接続は家庭で取り組まれるべきものだと思うから	0	0%
11 計	91	100%

表 20 カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由

31 保幼小接続を意識した指導・保育方法

31.1 指導・保育方法の有無

指導・保育方法の有無（質問文）

貴園では、小学校との接続を意識した指導方法や保育方法を取り入れていますか。

保幼小接続を意識した指導・保育方法の有無を，図 47 に示します。また，指導・保育方法の有無について，集計表を表 21 に示します。

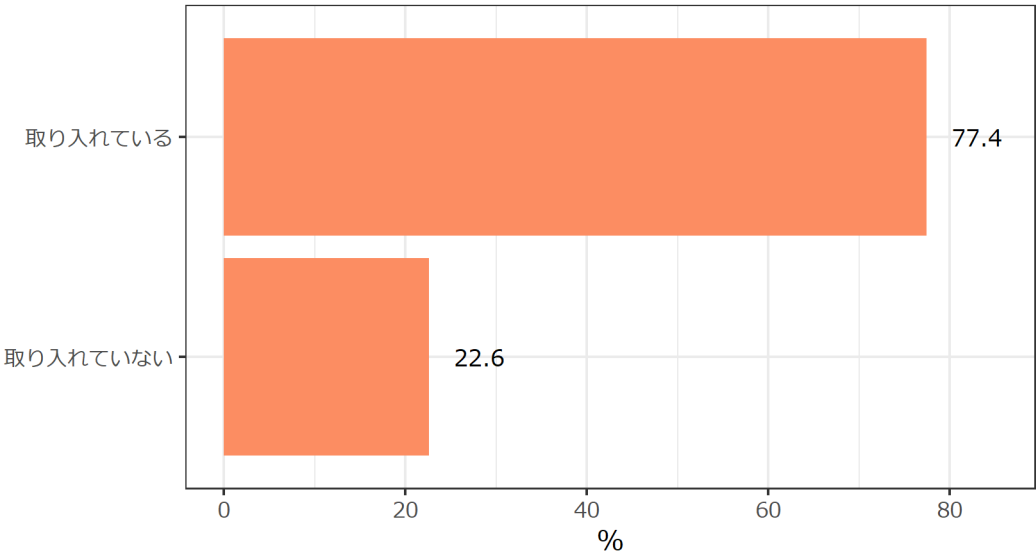


図 47 指導・保育方法の有無

	園長等	園長等 (%)
1 取り入れている	199	77.4%
2 取り入れていない	58	22.6%
3 計	257	100%

表 21 指導・保育方法の有無

31.2 指導・保育方法の決定方法

指導・保育方法の決定方法（質問文）

貴園で取り入れている、小学校との接続を意識した指導方法は、どのように決めていますか。

保幼小接続を意識した指導・保育方法を取り入れていると回答した 199 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した指導・保育方法の決定方法を、図 48 に示します。また、指導・保育方法の決定方法について、集計表を表 22 に示します。

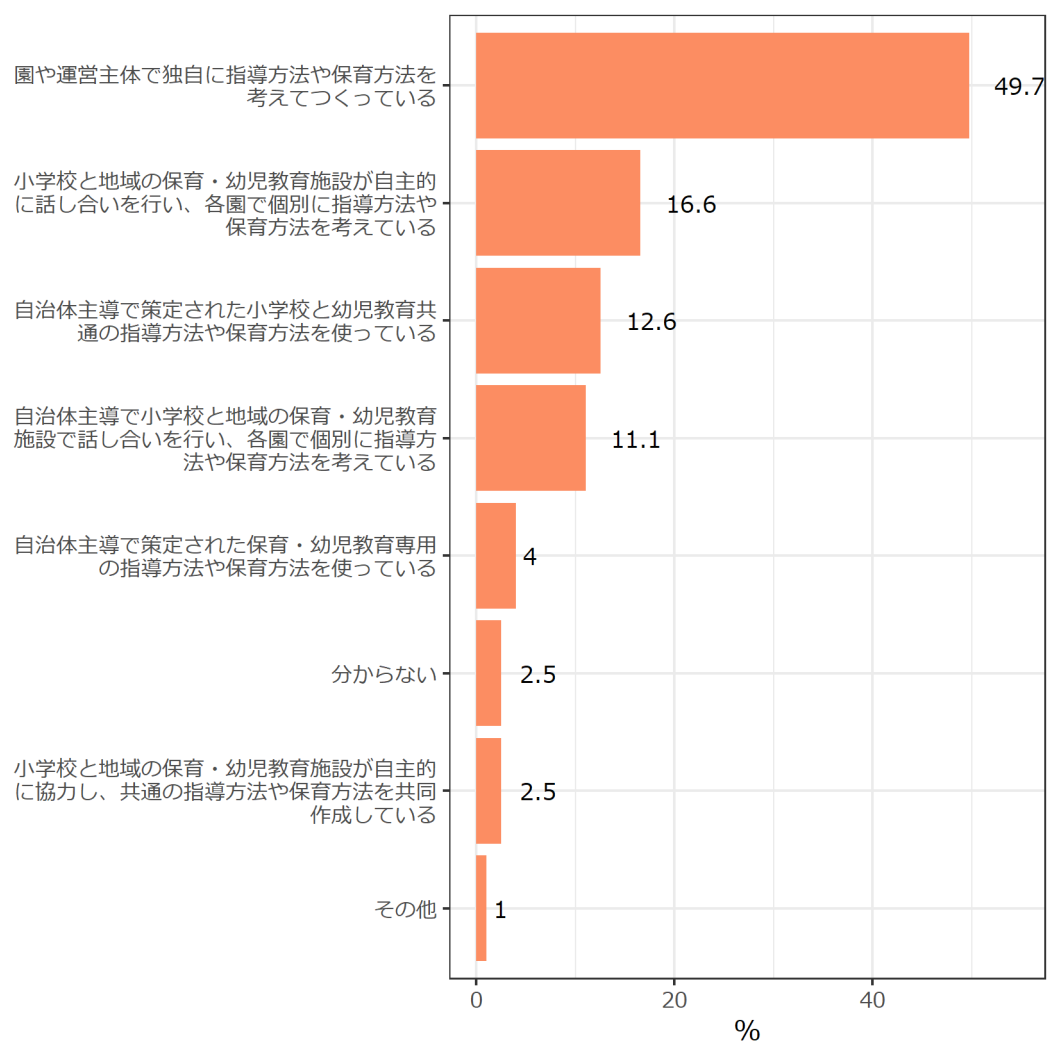


図 48 指導・保育方法の決定方法

	園長等	園長等 (%)
1 園や運営主体で独自に指導方法や保育方法を考えてつくっている	99	49.7%
2 小学校と地域の保育・幼児教育施設が自主的に話し合いを行い、各園で個別に指導方法や保育方法を考えている	33	16.6%
3 自治体主導で策定された小学校と幼児教育共通の指導方法や保育方法を使っている	25	12.6%
4 自治体主導で小学校と地域の保育・幼児教育施設で話し合いを行い、各園で個別に指導方法や保育方法を考えている	22	11.1%
5 自治体主導で策定された保育・幼児教育専用の指導方法や保育方法を使っている	8	4%
6 小学校と地域の保育・幼児教育施設が自主的に協力し、共通の指導方法や保育方法を共同作成している	5	2.5%
7 分からない	5	2.5%
8 その他	2	1%
9 計	199	100%

表 22 指導・保育方法の決定方法

31.3 指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるか

指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるか（質問文）

小学校との接続を意識した指導方法は何歳児クラスから取り入れていますか。

保幼小接続を意識した指導・保育方法を取り入れていると回答した 199 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるかを、図 49 に示します。また、指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるかについて、集計表を表 23 に示します。

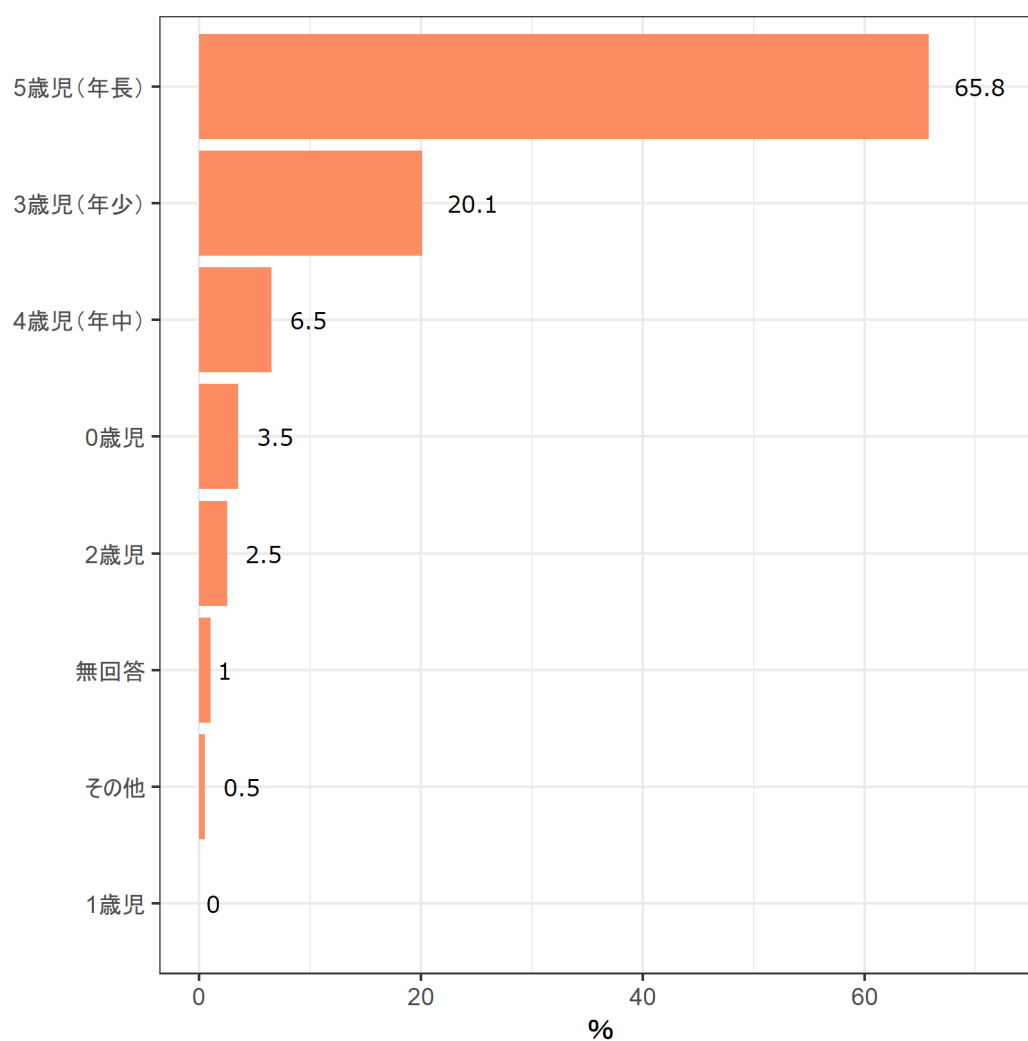


図 49 指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるか

	園長等	園長等 (%)
1 5 歳児 (年長)	131	65.8%
2 3 歳児 (年少)	40	20.1%
3 4 歳児 (年中)	13	6.5%
4 0 歳児	7	3.5%
5 2 歳児	5	2.5%
6 無回答	2	1%
7 その他	1	0.5%
8 1 歳児	0	0%
9 計	199	100%

表 23 指導・保育方法を何歳児クラスから取り入れるか

31.4 指導・保育方法を取り入れていない理由

カリキュラムや年間計画を取り入れていない理由（質問文）

小学校との接続を意識したカリキュラムや年間計画を使っていない理由として最も近いものをお選びください。

保幼小接続を意識した指導・保育方法を取り入れていないと回答した 58 名を集計対象としました。指導・保育方法を取り入れていない理由を、図 50 に示します。また、指導・保育方法を取り入れていない理由について、集計表を表 24 に示します。

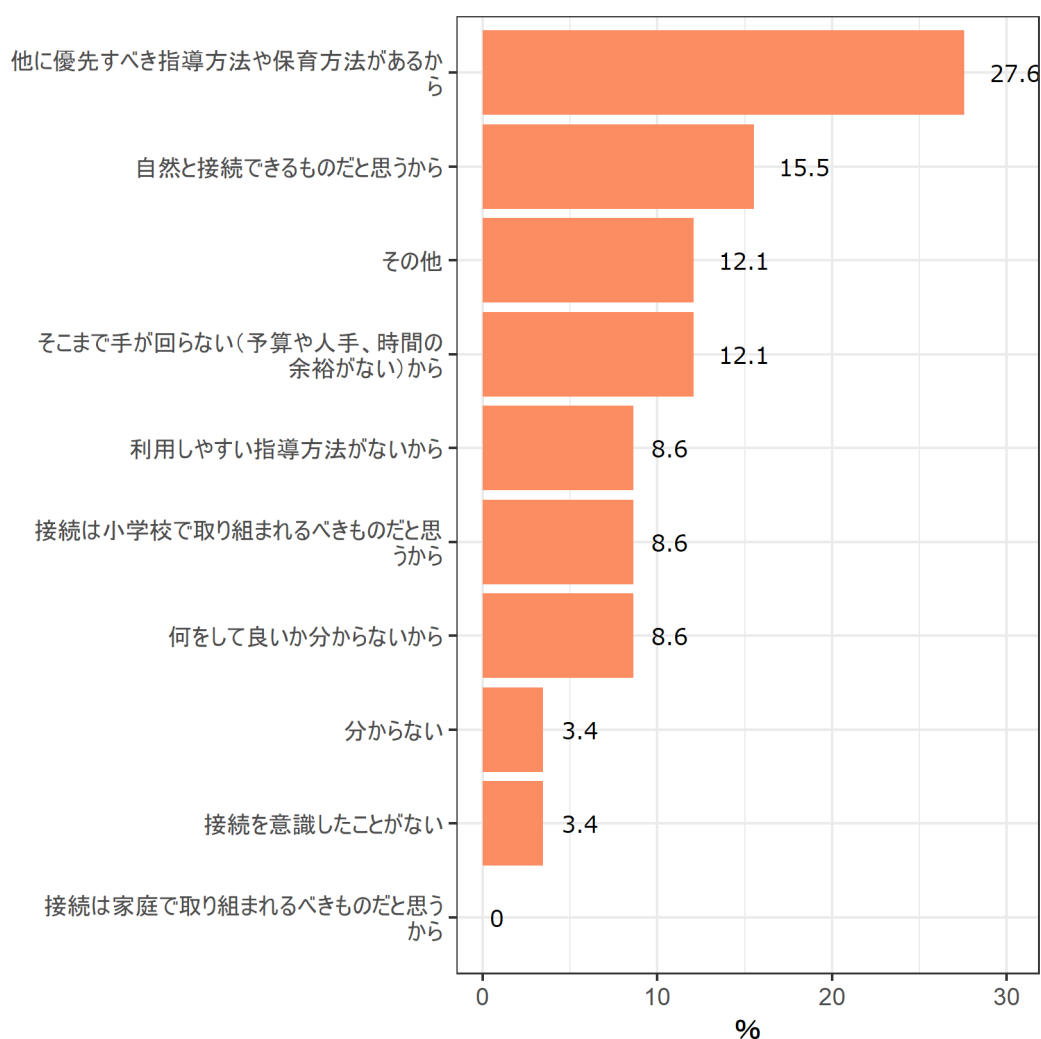


図 50 指導・保育方法を取り入れていない理由

	園長等	園長等 (%)
1 他に優先すべき指導方法や保育方法があるから	16	27.6%
2 自然と接続できるものだと思うから	9	15.5%
3 そこまで手が回らない（予算や人手、時間の余裕がない）から	7	12.1%
4 その他	7	12.1%
5 何をして良いか分からないから	5	8.6%
6 接続は小学校で取り組まれるべきものだと思うから	5	8.6%
7 利用しやすい指導方法がないから	5	8.6%
8 接続を意識したことがない	2	3.4%
9 分からない	2	3.4%
10 接続は家庭で取り組まれるべきものだと思うだから	0	0%
11 計	58	100%

表 24 指導・保育方法を取り入れていない理由

32 保幼小接続を意識した記録・評価方法

32.1 記録・評価方法の有無

記録・評価方法の有無（質問文）

貴園では、小学校との接続を意識した記録・評価方法を取り入れていますか。

保幼小接続を意識した記録・評価方法の有無を、図 51 に示します。また、記録・評価方法の有無について、集計表を表 25 に示します。

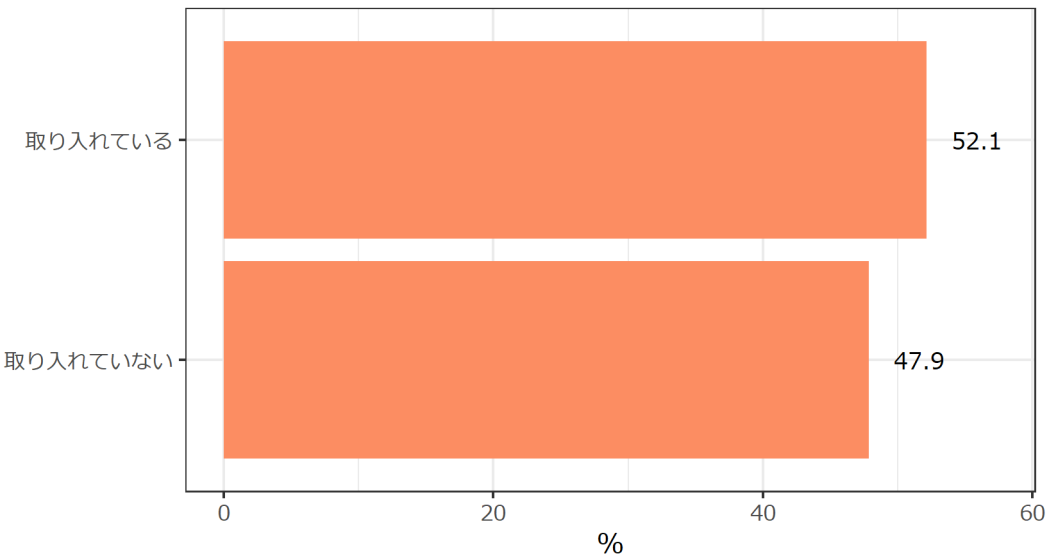


図 51 記録・評価方法の有無

	園長等	園長等 (%)
1 取り入れている	134	52.1%
2 取り入れていない	123	47.9%
3 計	257	100%

表 25 記録・評価方法の有無

32.2 記録・評価方法の決定方法

記録・評価方法の決定方法（質問文）

貴園で取り入れている、小学校との接続を意識した記録・評価方法は、どのように決めていますか。

保幼小接続を意識した記録・評価方法を取り入れていると回答した 134 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した記録・評価方法の決定方法を、図 52 に示します。また、記録・評価方法の決定方法について、集計表を表 26 に示します。

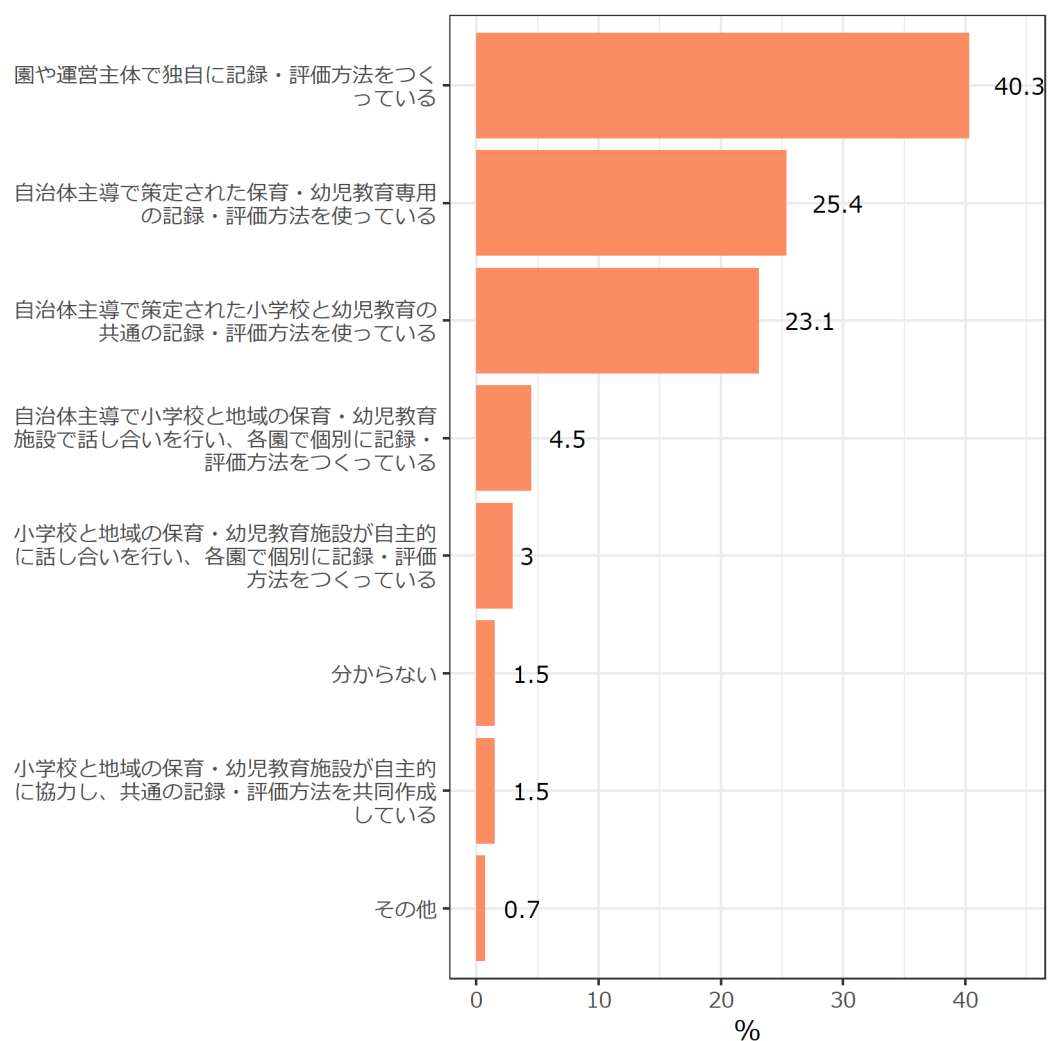


図 52 記録・評価方法の決定方法

	園長等	園長等 (%)
1 園や運営主体で独自に記録・評価方法をつくっている	54	40.3%
2 自治体主導で策定された保育・幼児教育専用の記録・評価方法を使っている	34	25.4%
3 自治体主導で策定された小学校と幼児教育の共通の記録・評価方法を使っている	31	23.1%
4 自治体主導で小学校と地域の保育・幼児教育施設で話し合いを行い、各園で個別に記録・評価方法をつくっている	6	4.5%
5 小学校と地域の保育・幼児教育施設が自主的に話し合いを行い、各園で個別に記録・評価方法をつくっている	4	3%
6 小学校と地域の保育・幼児教育施設が自主的に協力し、共通の記録・評価方法を共同作成している	2	1.5%
7 分からない	2	1.5%
8 その他	1	0.7%
9 計	134	100%

表 26 記録・評価方法の決定方法

32.3 記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるか

記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるか（質問文）

小学校との接続を意識した記録・記録方法は何歳児クラスから取り入れていますか。

保幼小接続を意識した記録・評価方法を取り入れていると回答した 134 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるかを、図 53 に示します。また、記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるかについて、集計表を表 27 に示します。

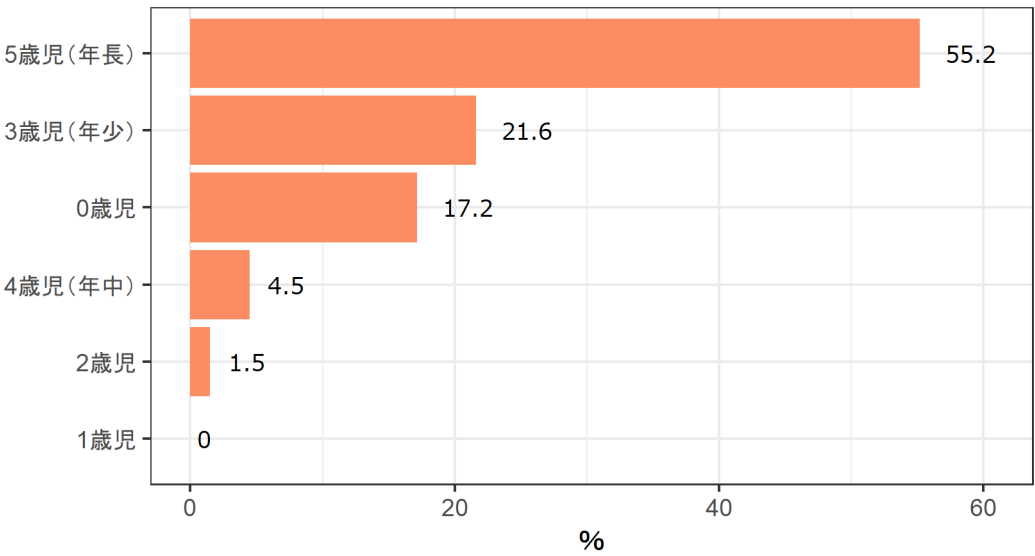


図 53 記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるか

		園長等	園長等 (%)
1	5 歳児 (年長)	74	55.2%
2	3 歳児 (年少)	29	21.6%
3	0 歳児	23	17.2%
4	4 歳児 (年中)	6	4.5%
5	2 歳児	2	1.5%
6	1 歳児	0	0%
7	計	134	100%

表 27 記録・評価方法を何歳児クラスから取り入れるか

32.4 記録・評価方法を取り入れていない理由

記録・評価方法を取り入れていない理由（質問文）

小学校との接続を意識した記録・評価方法を取り入れていない理由として最も近いものをお選びください。

保幼小接続を意識した記録・評価方法を取り入れていないと回答した 123 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した記録・評価方法を取り入れていない理由を、図 54 に示します。また、記録・評価方法を取り入れていない理由について、集計表を表 28 に示します。

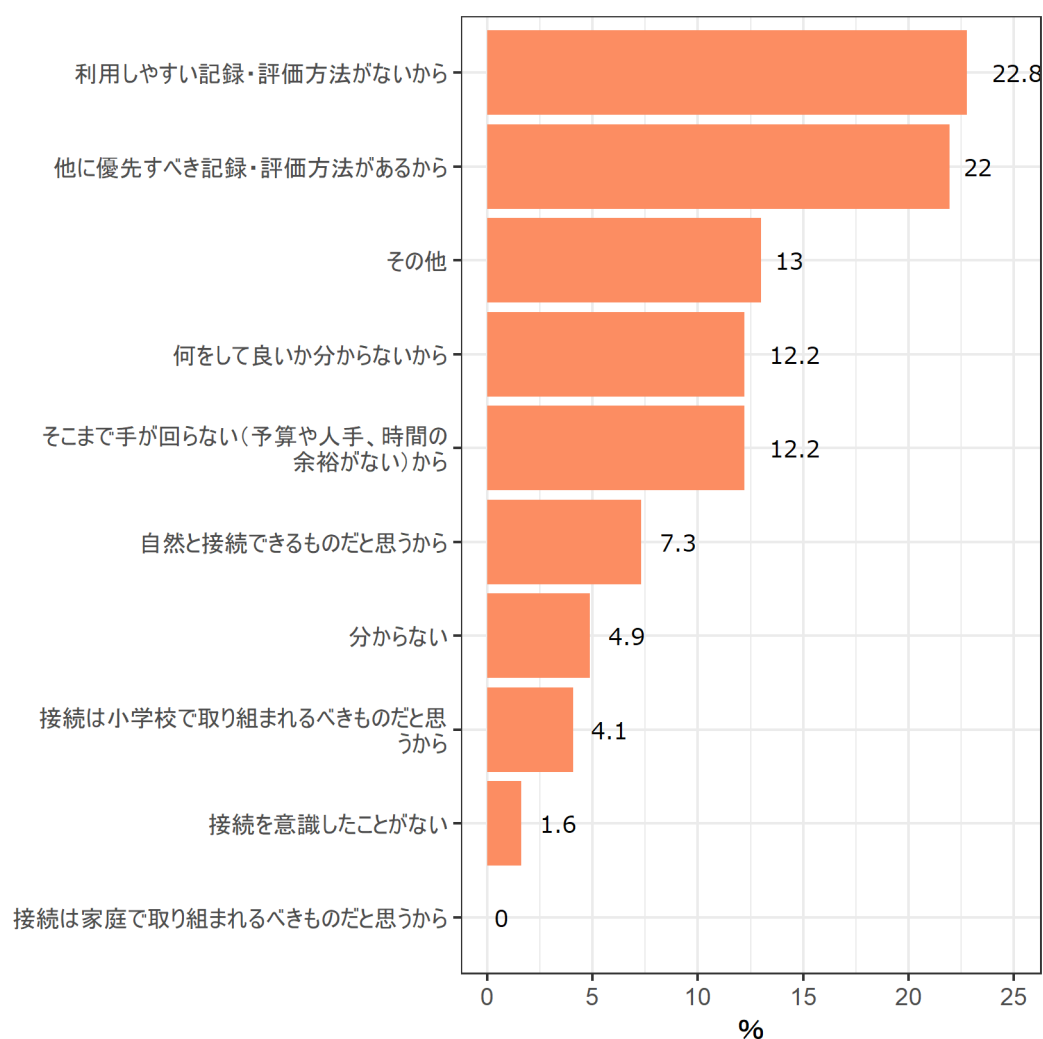


図 54 記録・評価方法を取り入れていない理由

	園長等	園長等 (%)
1 利用しやすい記録・評価方法がないから	28	22.8%
2 他に優先すべき記録・評価方法があるから	27	22%
3 その他	16	13%
4 そこまで手が回らない（予算や人手、時間の余裕がない）から	15	12.2%
5 何をして良いか分からないから	15	12.2%
6 自然と接続できるものだと思うから	9	7.3%
7 分からない	6	4.9%
8 接続は小学校で取り組まれるべきものだと思うから	5	4.1%
9 接続を意識したことがない	2	1.6%
10 接続は家庭で取り組まれるべきものだと思うから	0	0%
11 計	123	100%

表 28 記録・評価方法を取り入れていない理由

33 保幼小接続を意識した小学校との情報共有や交流

33.1 小学校との情報共有や交流の有無

小学校との情報共有や交流の有無（質問文）

貴園では、園職員と小学校職員との情報共有や交流をしていますか。

小学校との情報共有や交流の有無を、図 55 に示します。また、小学校との情報共有や交流の有無について、集計表を表 29 に示します。

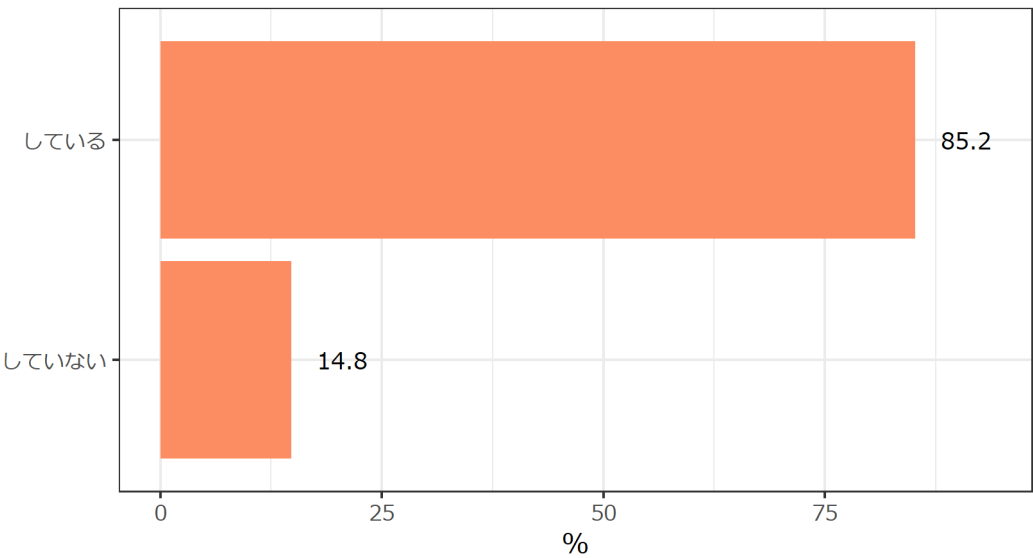


図 55 小学校との情報共有や交流の有無

	園長等	園長等 (%)
1 している	219	85.2%
2 していない	38	14.8%
3 計	257	100%

表 29 小学校との情報共有や交流の有無

33.2 小学校との情報共有や交流の頻度

小学校との情報共有や交流の頻度（質問文）

園職員と小学校職員との情報共有や交流はどのくらいしていますか。

小学校との情報共有や交流をしていると回答した 219 名を集計対象としました。小学校との情報共有や交流の頻度を、図 56 に示します。また、小学校との情報共有や交流の頻度について、集計表を表 30 に示します。

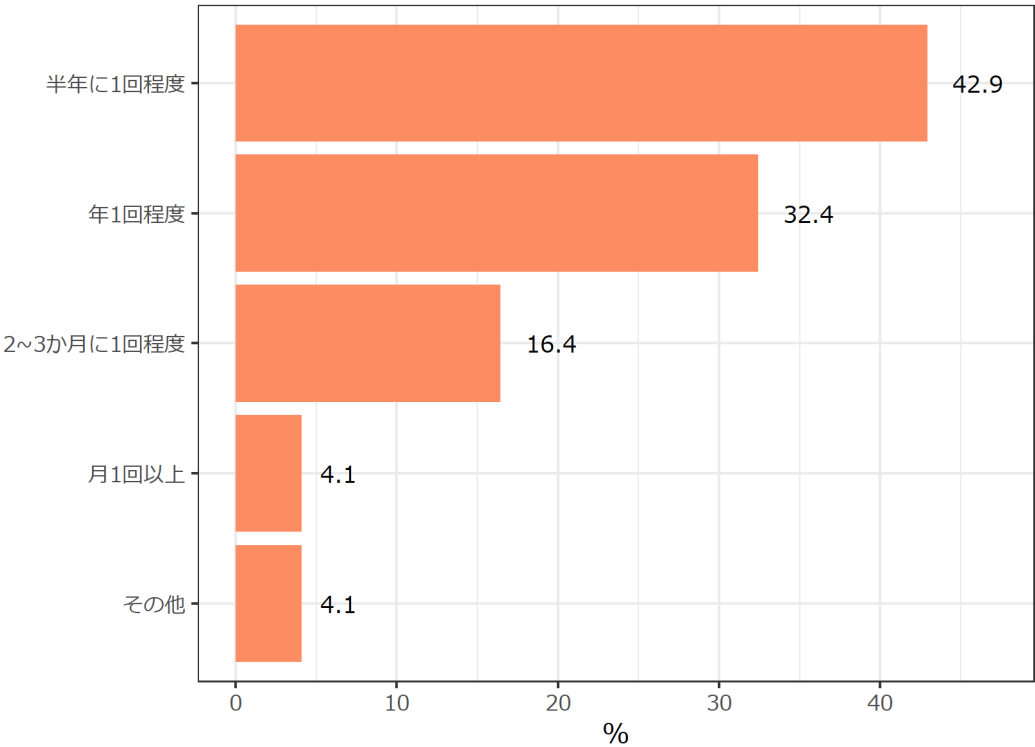


図 56 小学校との情報共有や交流の頻度

	園長等	園長等 (%)
1 半年に 1 回程度	94	42.9%
2 年 1 回程度	71	32.4%
3 2~3 か月に 1 回程度	36	16.4%
4 その他	9	4.1%
5 月 1 回以上	9	4.1%

表 30 小学校との情報共有や交流の頻度

33.3 小学校との情報共有や交流の具体的内容

小学校との情報共有や交流の具体的内容（質問文）

小学校職員との情報共有や交流として、行っているものを【全て】お選びください。

小学校との情報共有や交流をしていると回答した 219 名を集計対象としました。小学校との情報共有や交流の具体的内容の割合を算出するにあたっては、回答者の総数に対する、選択者数の割合を用いました。例えば、「個別のケースや事案の情報共有や意見交換」の回答は、合計で 172 名あり、全体の回答者数は 219 名ですので、 $172 \div 219$ で、約 78.5% となります。

小学校との情報共有や交流の具体的内容を、図 57 に示します。また、小学校との情報共有や交流の具体的内容について、集計表を表 31 に示します。

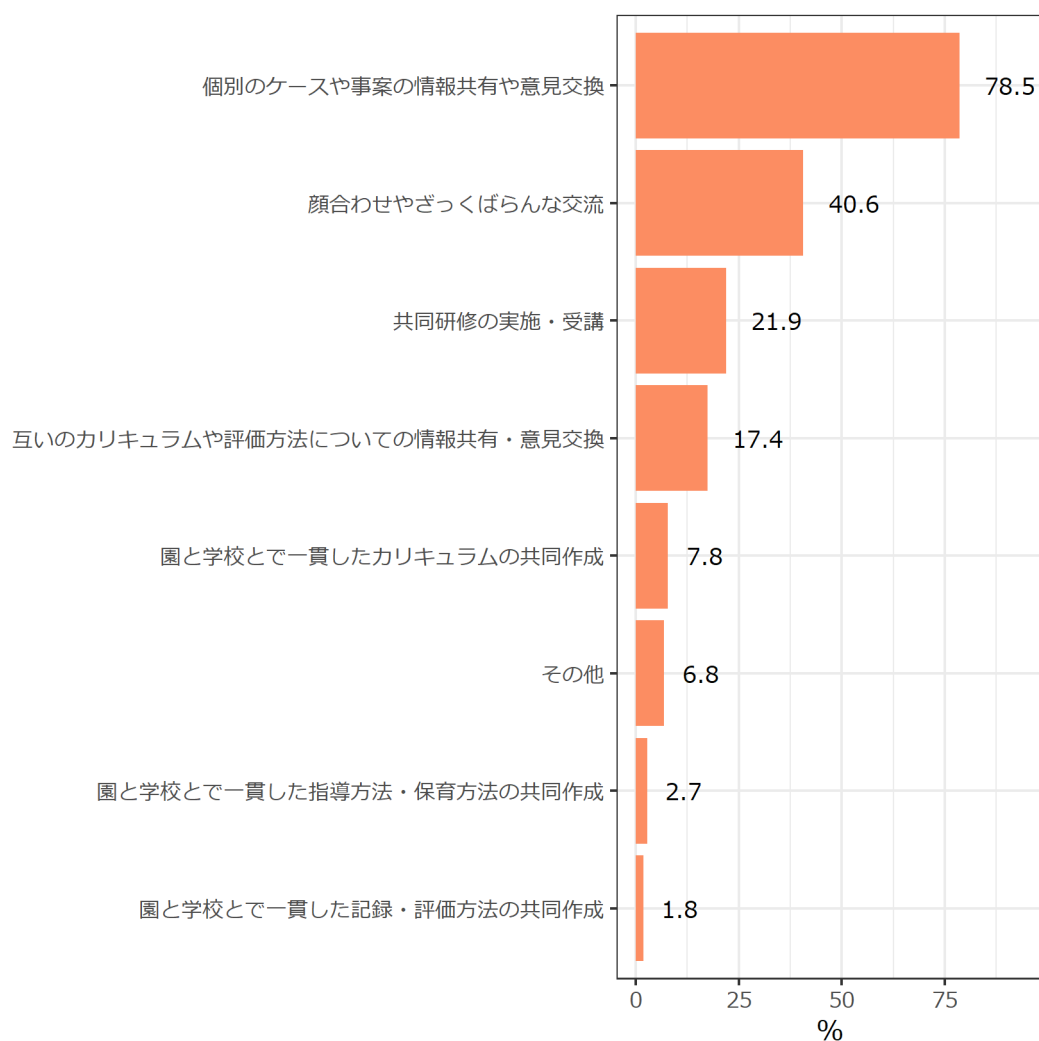


図 57 小学校との情報共有や交流の具体的内容

	園長等	園長等 (%)
1 個別のケースや事案の情報共有や意見交換	172	78.5%
2 顔合わせやざくばらんな交流	89	40.6%
3 共同研修の実施・受講	48	21.9%
4 互いのカリキュラムや評価方法についての情報共有・意見交換	38	17.4%
5 園と学校とで一貫したカリキュラムの共同作成	17	7.8%
6 その他	15	6.8%
7 園と学校とで一貫した指導方法・保育方法の共同作成	6	2.7%
8 園と学校とで一貫した記録・評価方法の共同作成	4	1.8%

表 31 小学校との情報共有や交流の具体的内容

33.4 小学校との情報共有や交流をされていない理由

小学校との情報共有や交流をされていない理由（質問文）

小学校との接続を意識した情報共有をされていない理由として最も近いものをお選びください。

小学校との情報共有や交流をしていないと回答した 38 名を集計対象としました。小学校との情報共有や交流をされていない理由を、図 58 に示します。また、小学校との情報共有や交流をされていない理由について、集計表を表 32 に示します。

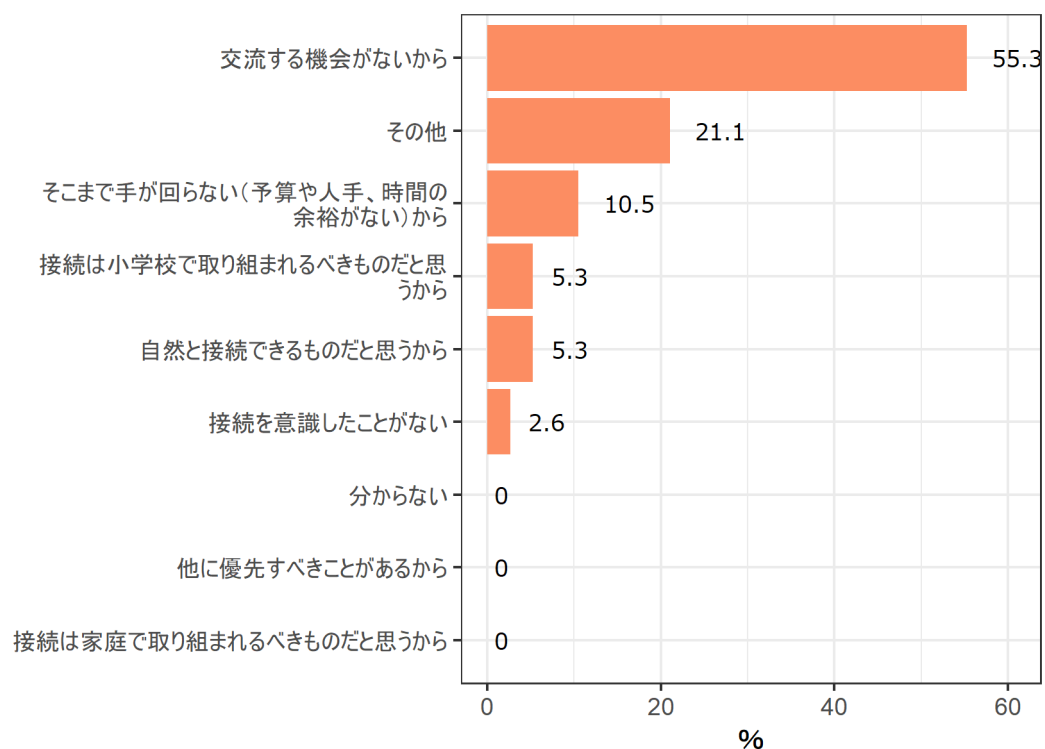


図 58 小学校との情報共有や交流をされていない理由

	園長等	園長等 (%)
1 交流する機会がないから	21	55.3%
2 その他	8	21.1%
3 そこまで手が回らない（予算や人手、時間の余裕がない）から	4	10.5%
4 自然と接続できるものだと思うから	2	5.3%
5 接続は小学校で取り組まれるべきものだと思うから	2	5.3%
6 接続を意識したことがない	1	2.6%
7 他に優先すべきことがあるから	0	0%
8 接続は家庭で取り組まれるべきものだと思うから	0	0%
9 分からない	0	0%
10 計	38	100%

表 32 小学校との情報共有や交流をされていない理由

34 保幼小接続を意識した保護者への情報発信

34.1 保護者への情報発信の有無

保護者への情報発信の有無（質問文）

貴園では、小学校との接続を意識した保護者への情報発信をしていますか。

保幼小接続を意識した保護者への情報発信の有無を、図 59 に示します。また、保護者への情報発信の有無について、集計表を表 33 に示します。

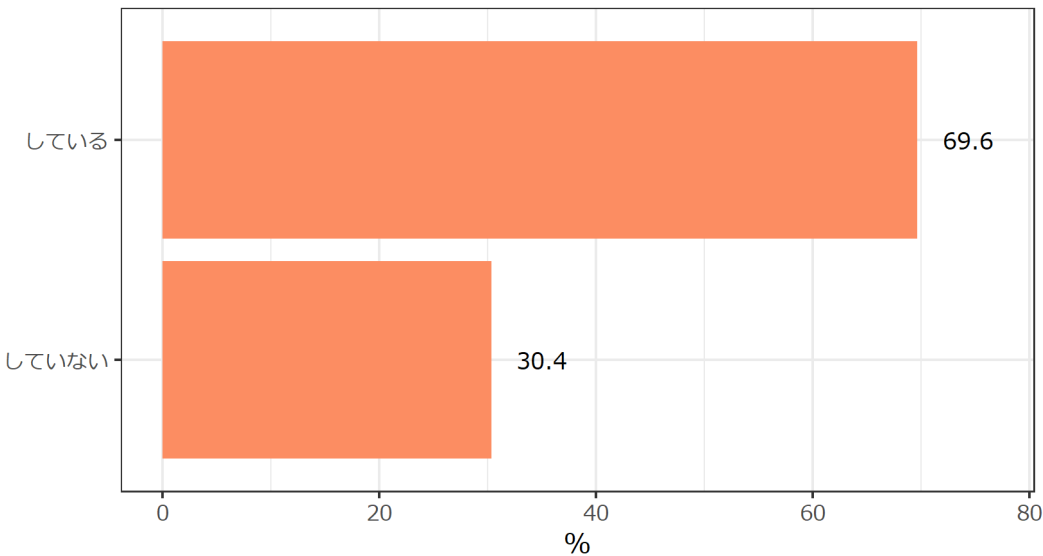


図 59 保護者への情報発信の有無

	園長等	園長等 (%)
1 している	179	69.6%
2 していない	78	30.4%
3 計	257	100%

表 33 保護者への情報発信の有無

34.2 保護者への情報発信のタイミング

保護者への情報発信のタイミング（質問文）

どのようなタイミングで、小学校との接続を意識した保護者への情報発信をしていますか。

保幼小接続を意識した保護者への情報発信をしていると回答した 179 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した保護者への情報発信のタイミングを、図 60 に示します。また、保護者への情報発信のタイミングについて、集計表を表 34 に示します。

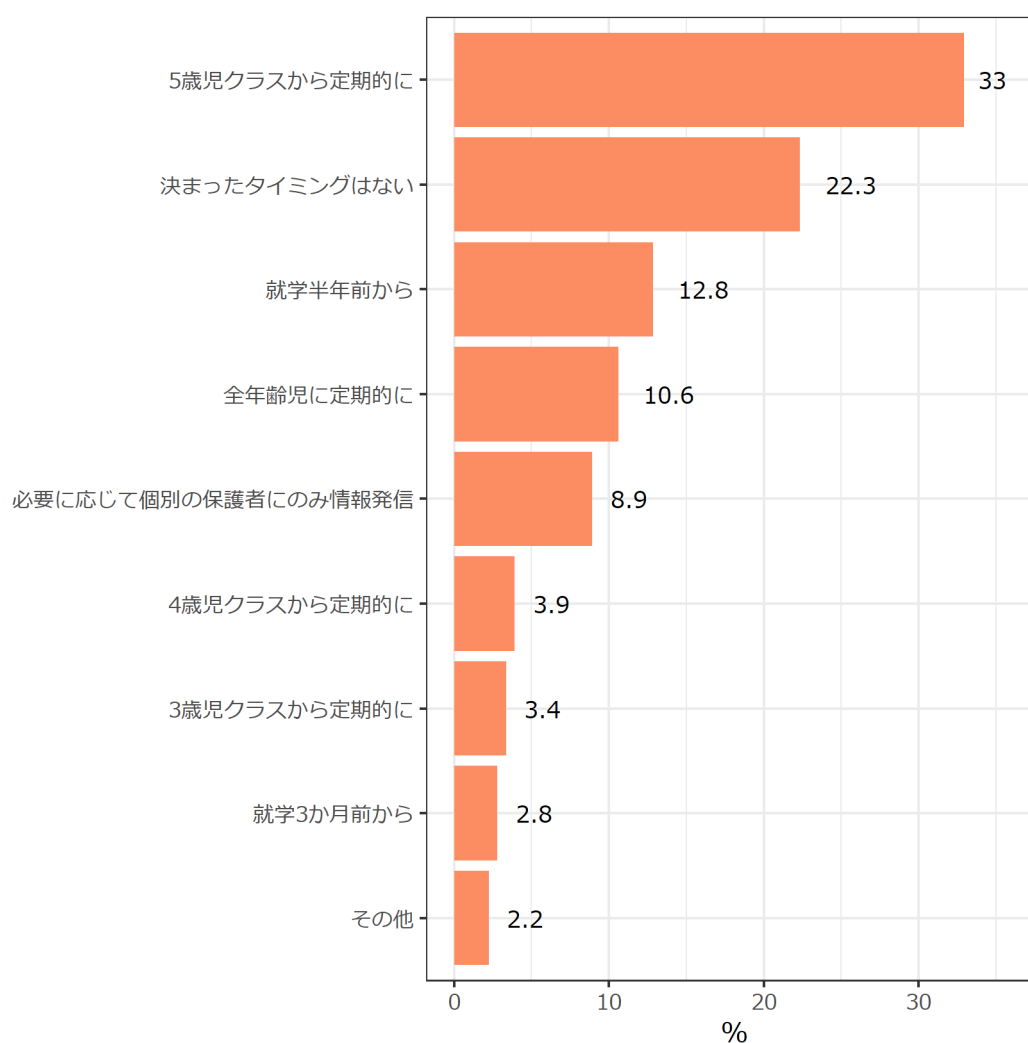


図 60 保護者への情報発信のタイミング

	園長等	園長等 (%)
1 5歳児クラスから定期的に	59	33%
2 決まったタイミングはない	40	22.3%
3 就学半年前から	23	12.8%
4 全年齢児に定期的に	19	10.6%
5 必要に応じて個別の保護者にのみ情報発信	16	8.9%
6 4歳児クラスから定期的に	7	3.9%
7 3歳児クラスから定期的に	6	3.4%
8 就学3か月前から	5	2.8%
9 その他	4	2.2%
10 計	179	100%

表 34 保護者への情報発信のタイミング

34.3 保護者への情報発信をされていない理由

保護者への情報発信をされていない理由（質問文）

小学校との接続を意識した保護者への情報発信をされていない理由として最も近いものをお選びください。

保幼小接続を意識した保護者への情報発信をしていないと回答した 78 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した保護者への情報発信をされていない理由を、図 61 に示します。また、保護者への情報発信をされていない理由について、集計表を表 35 に示します。

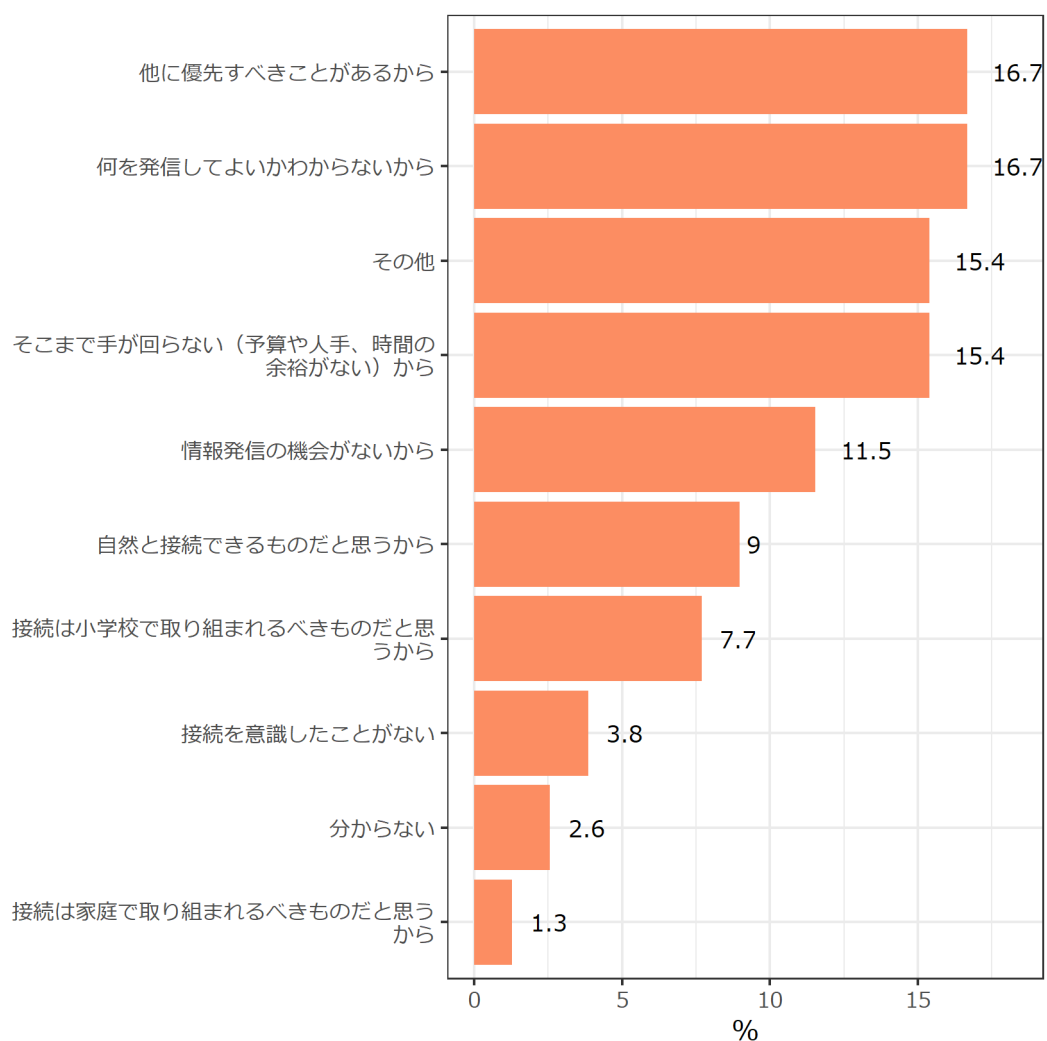


図 61 保護者への情報発信をされていない理由

	園長等	園長等 (%)
1 何を発信してよいかわからないから	13	16.7%
2 他に優先すべきことがあるから	13	16.7%
3 そこまで手が回らない（予算や人手、時間の余裕がない）から	12	15.4%
4 その他	12	15.4%
5 情報発信の機会がないから	9	11.5%
6 自然と接続できるものだと思うから	7	9%
7 接続は小学校で取り組まれるべきものだと思うから	6	7.7%
8 接続を意識したことがない	3	3.8%
9 分からない	2	2.6%
10 接続は家庭で取り組まれるべきものだと思うから	1	1.3%
11 計	78	100%

表 35 保護者への情報発信をされていない理由

35 保幼小接続を意識した施設・設備の整備

35.1 施設・設備の整備の有無

施設・設備の整備の有無（質問文）

貴園では、小学校との接続を意識した施設、設備の整備（新設・増設や物の配置の工夫、絵本や図鑑等の整備など）を行っていますか。

保幼小接続を意識した施設・設備の整備の有無を、図 62 に示します。また、施設・設備の整備の有無について、集計表を表 36 に示します。

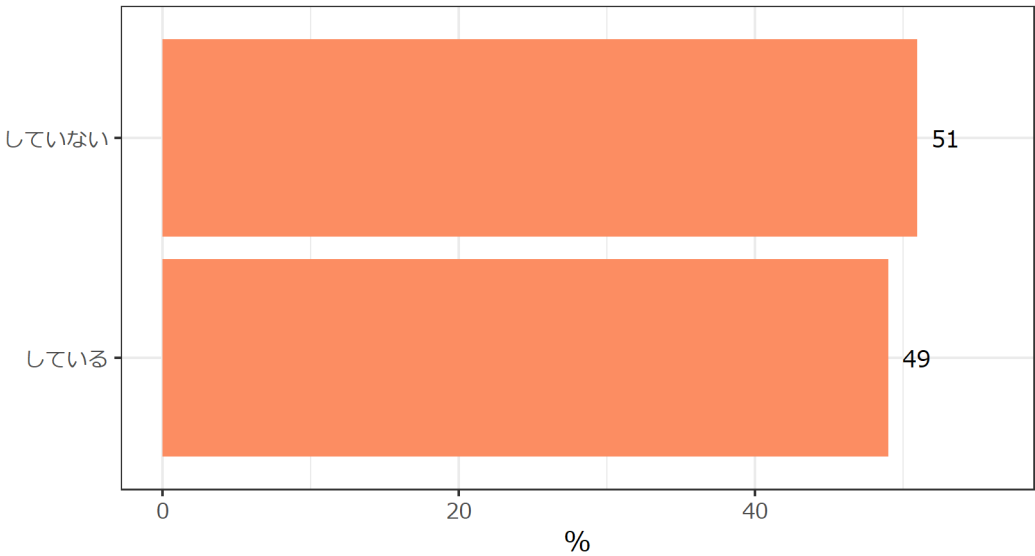


図 62 施設・設備の整備の有無

	園長等	園長等 (%)
1 していない	131	51%
2 している	126	49%
3 計	257	100%

表 36 施設・設備の整備の有無

35.2 施設・設備の整備をされていない理由

施設・設備の整備をされていない理由（質問文）

小学校との接続を意識した施設、設備の整備をされていない理由として最も近いものをお選びください。

保幼小接続を意識した施設・設備の整備をしていないと回答した 131 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した施設・設備の整備をされていない理由を、図 63 に示します。また、施設・設備の整備をされていない理由について、集計表を表 37 に示します。

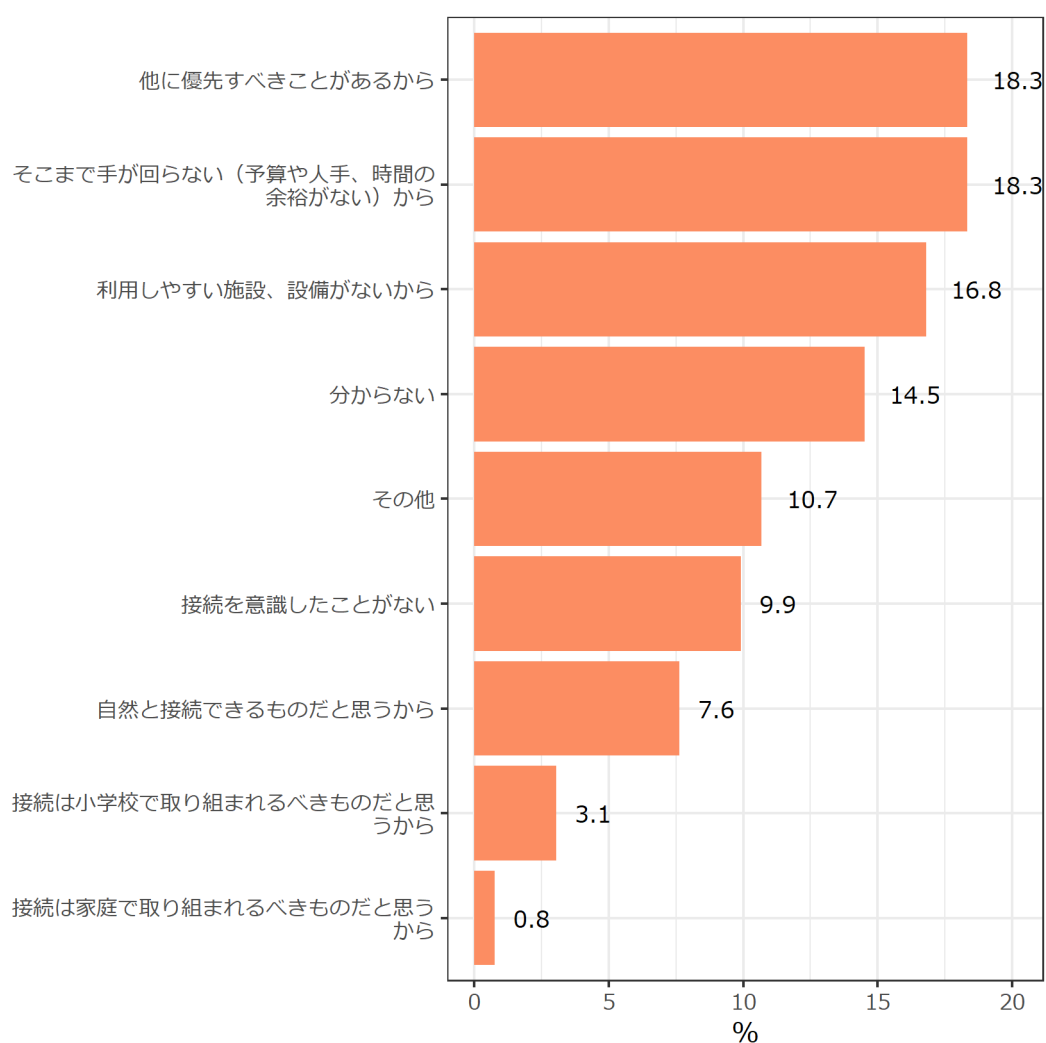


図 63 施設・設備の整備をされていない理由

	園長等	園長等 (%)
1 そこまで手が回らない（予算や人手、時間の余裕がない）から	24	18.3%
2 他に優先すべきことがあるから	24	18.3%
3 利用しやすい施設、設備がないから	22	16.8%
4 分からない	19	14.5%
5 その他	14	10.7%
6 接続を意識したことがない	13	9.9%
7 自然と接続できるものだと思うから	10	7.6%
8 接続は小学校で取り組まれるべきものだと思うから	4	3.1%
9 接続は家庭で取り組まれるべきものだと思うから	1	0.8%
10 計	131	100%

表 37 施設・設備の整備をされていない理由

36 保幼小接続を意識した研修

36.1 研修の有無

研修の有無（質問文）

貴園では、小学校への接続を意識した研修を行っていますか。

保幼小接続を意識した研修の有無を、図 64 に示します。また、研修の有無について、集計表を表 38 に示します。

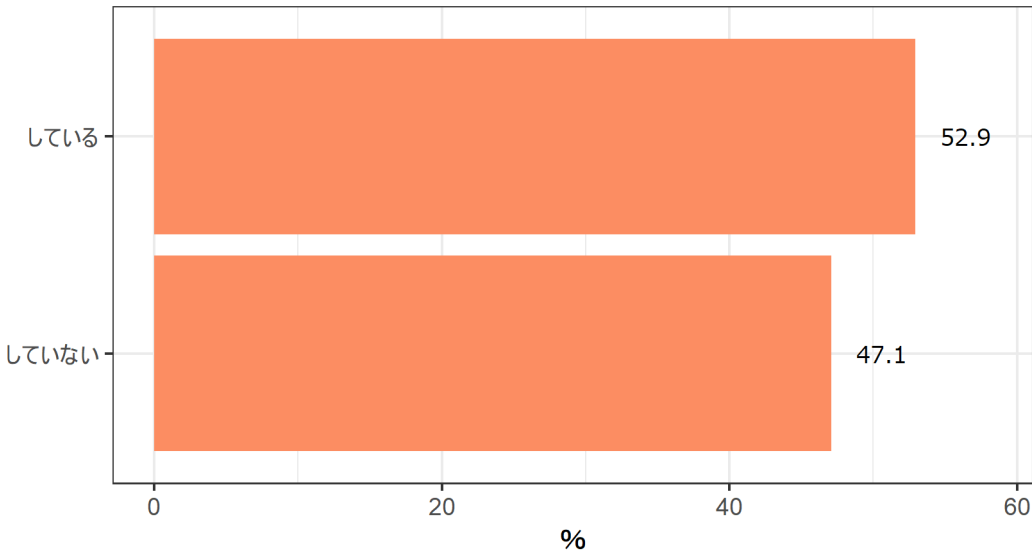


図 64 研修の有無

	園長等	園長等 (%)
1 している	136	52.9%
2 していない	121	47.1%
3 計	257	100%

表 38 研修の有無

36.2 研修の参加者

研修の参加者（質問文）

貴園の小学校との接続を意識した研修に参加している方を、分かる範囲で【すべて】お選びください。

保幼小接続を意識した研修をしていると回答した 136 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した研修の参加者の割合を算出するにあたっては、回答者の総数に対する、選択者数の割合を用いました。例えば、「保護者」の回答は、合計で 5 名あり、全体の回答者数は 136 名です。5÷136 で、約 3.7% となります。

保幼小接続を意識した研修の参加者を、図 65 に示します。また、研修の参加者について、集計表を表 39 に示します。

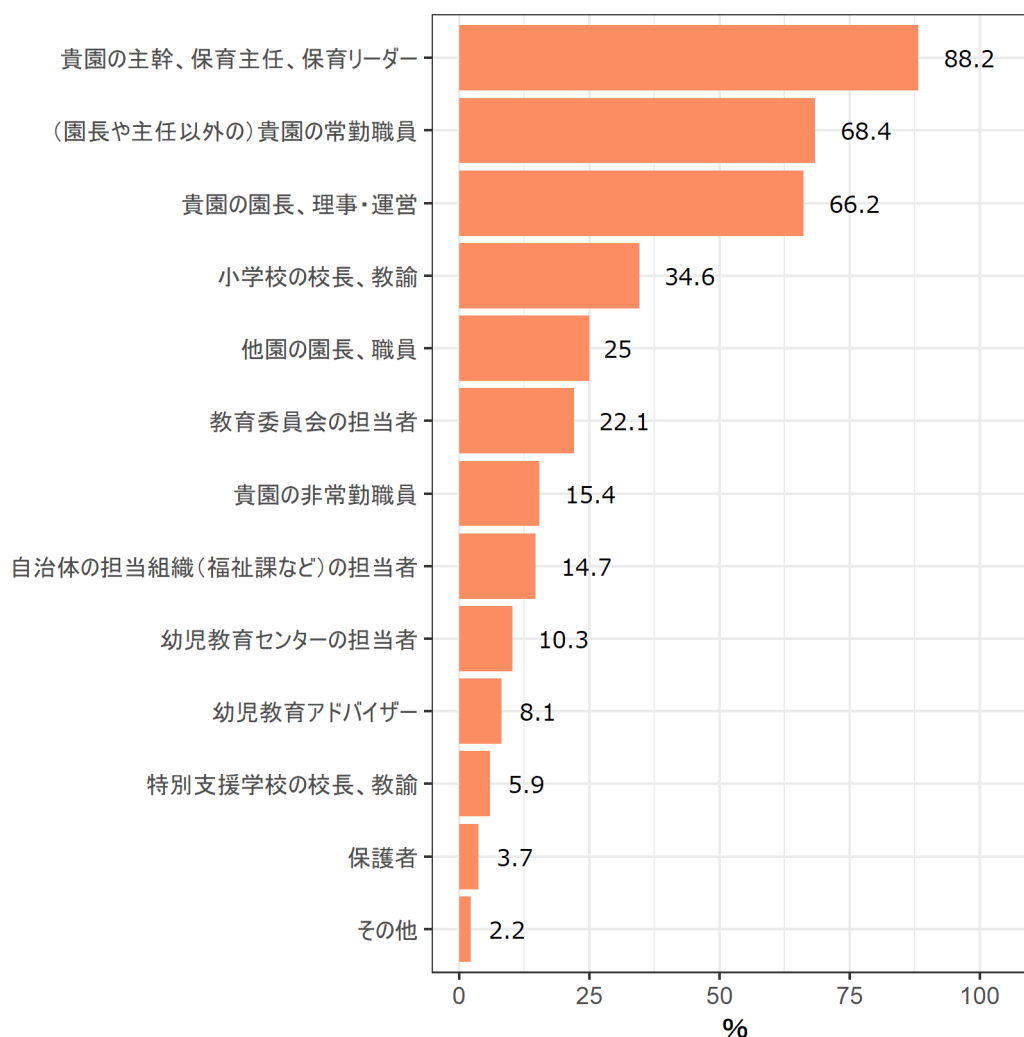


図 65 研修の参加者

	園長等	園長等 (%)
1 貴園の主幹、保育主任、保育リーダー	120	88.2%
2 (園長や主任以外の) 貴園の常勤職員	93	68.4%
3 貴園の園長、理事・運営	90	66.2%
4 小学校の校長、教諭	47	34.6%
5 他園の園長、職員	34	25%
6 教育委員会の担当者	30	22.1%
7 貴園の非常勤職員	21	15.4%
8 自治体の担当組織(福祉課など)の担当者	20	14.7%
9 幼児教育センターの担当者	14	10.3%
10 幼児教育アドバイザー	11	8.1%
11 特別支援学校の校長、教諭	8	5.9%
12 保護者	5	3.7%
13 その他	3	2.2%

表 39 研修の参加者

36.3 研修の頻度

研修の頻度（質問文）

貴園では、小学校への接続を意識した研修はどのくらいの頻度でしていますか。

保幼小接続を意識した研修をしていると回答した 136 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した研修の頻度を、図 66 に示します。また、研修の頻度について、集計表を表 40 に示します。

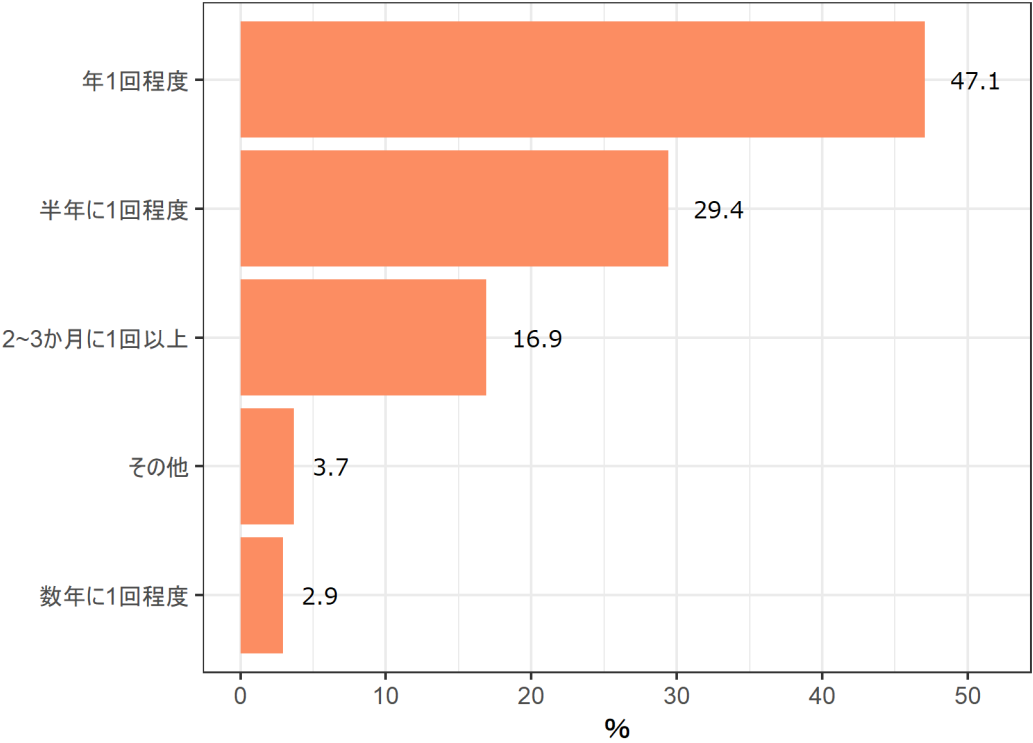


図 66 研修の頻度

	園長等	園長等 (%)
1 年 1 回程度	64	47.1%
2 半年に 1 回程度	40	29.4%
3 2~3 か月に 1 回以上	23	16.9%
4 その他	5	3.7%
5 数年に 1 回程度	4	2.9%
6 計	136	100%

表 40 研修の頻度

36.4 研修をされていない理由

研修をされていない理由（質問文）

小学校との接続を意識した研修をされていない理由として最も近いものをお選びください。

保幼小接続を意識した研修をしていないと回答した 121 名を集計対象としました。保幼小接続を意識した研修をされていない理由を、図 67 に示します。また、研修をされていない理由について、集計表を表 41 に示します。

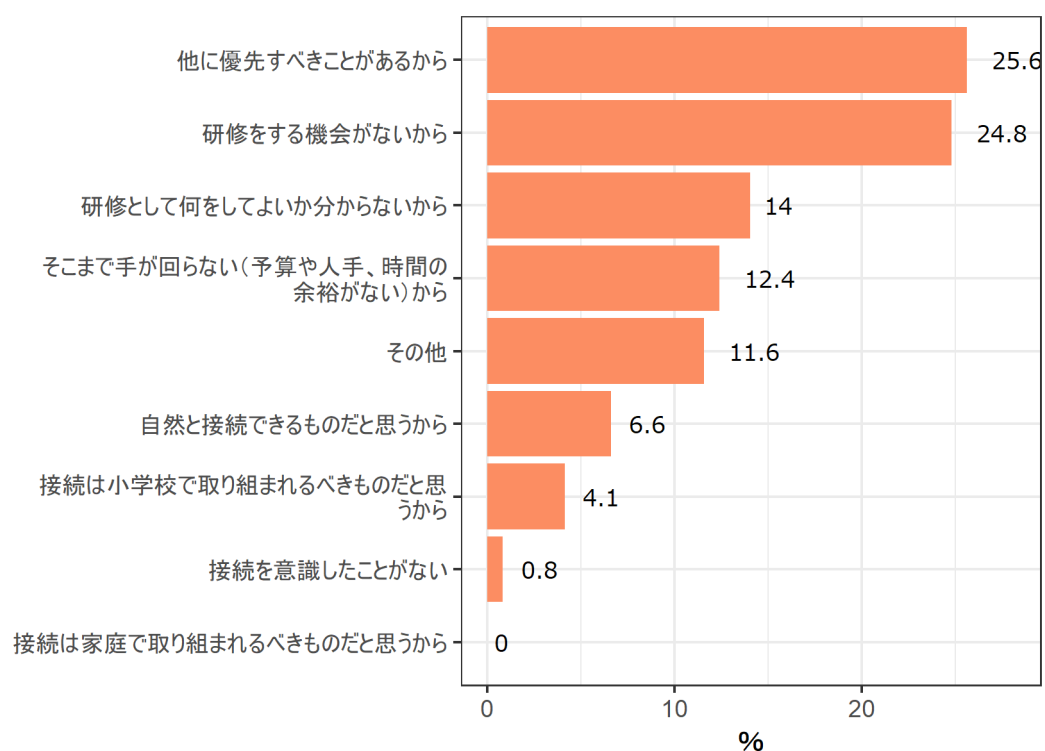


図 67 研修をされていない理由

	園長等	園長等 (%)
1 他に優先すべきことがあるから	31	25.6%
2 研修をする機会がないから	30	24.8%
3 研修として何をしてよいか分からないから	17	14%
4 そこまで手が回らない（予算や人手、時間の余裕がない）から	15	12.4%
5 その他	14	11.6%
6 自然と接続できるものだと思うから	8	6.6%
7 接続は小学校で取り組まれるべきものだと思うから	5	4.1%
8 接続を意識したことがない	1	0.8%
9 接続は家庭で取り組まれるべきものだと思うから	0	0%
10 計	121	100%

表 41 研修をされていない理由

第 VIII 部 主な結果：保幼小接続に関する園での実践 や取り組みの優先度，課題

第 VIII 部では，回答者の保幼小接続に関する実践や取り組みの優先度の概要について示します。

37 保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度

保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度（質問文）

ご自身のお考えとして、小学校との接続に関して、園の取り組みとして重要だと思うものを【上位3つ】までお選びください。

注：保育者に対しては、「小学校との接続（園の保育・教育と、小学校教育との円滑な接続）」というように補足をしています。

本設問で 4 つ以上選択した 19 名を除いた，364 名を集計対象としました。保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度の割合を算出するにあたっては，回答者の総数に対する，選択者数の割合を用いました。例えば，「小学校との接続を意識して、小学校との情報共有や交流をきめ細かにすること」の回答は，合計で 269 名あり，全体の回答者数は 364 名ですので， $269 \div 364$ で，約 73.9% となります。

保幼小接続に関する園での実践や取り組みの優先度を，図 68 に示します（次頁）。園長等と保育者の属性ごとに分けた図を図 69 に示します。また，園での実践や取り組みの優先度について，集計表を表 42 に示します。

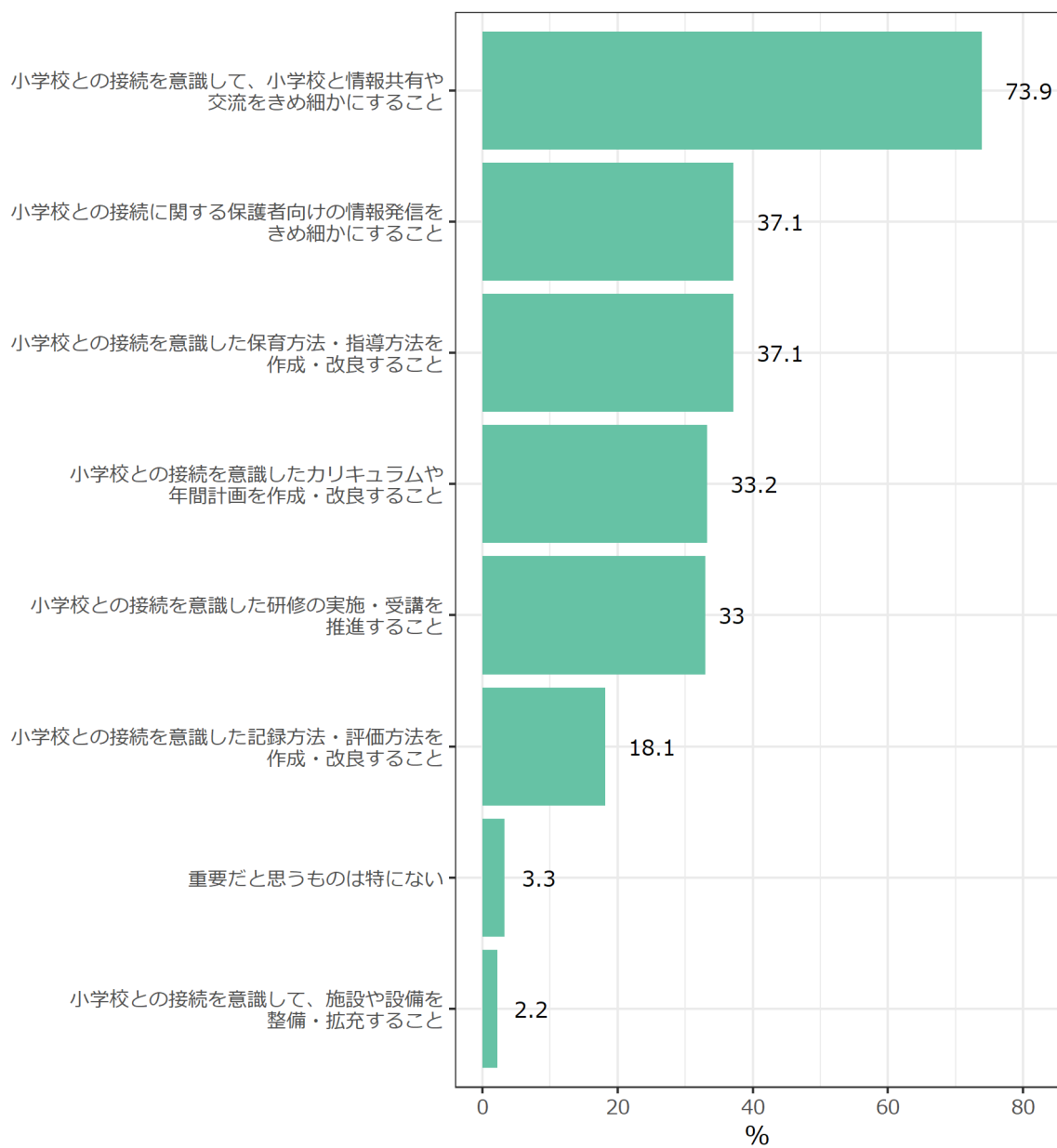


図 68 園での実践や取り組みの優先度

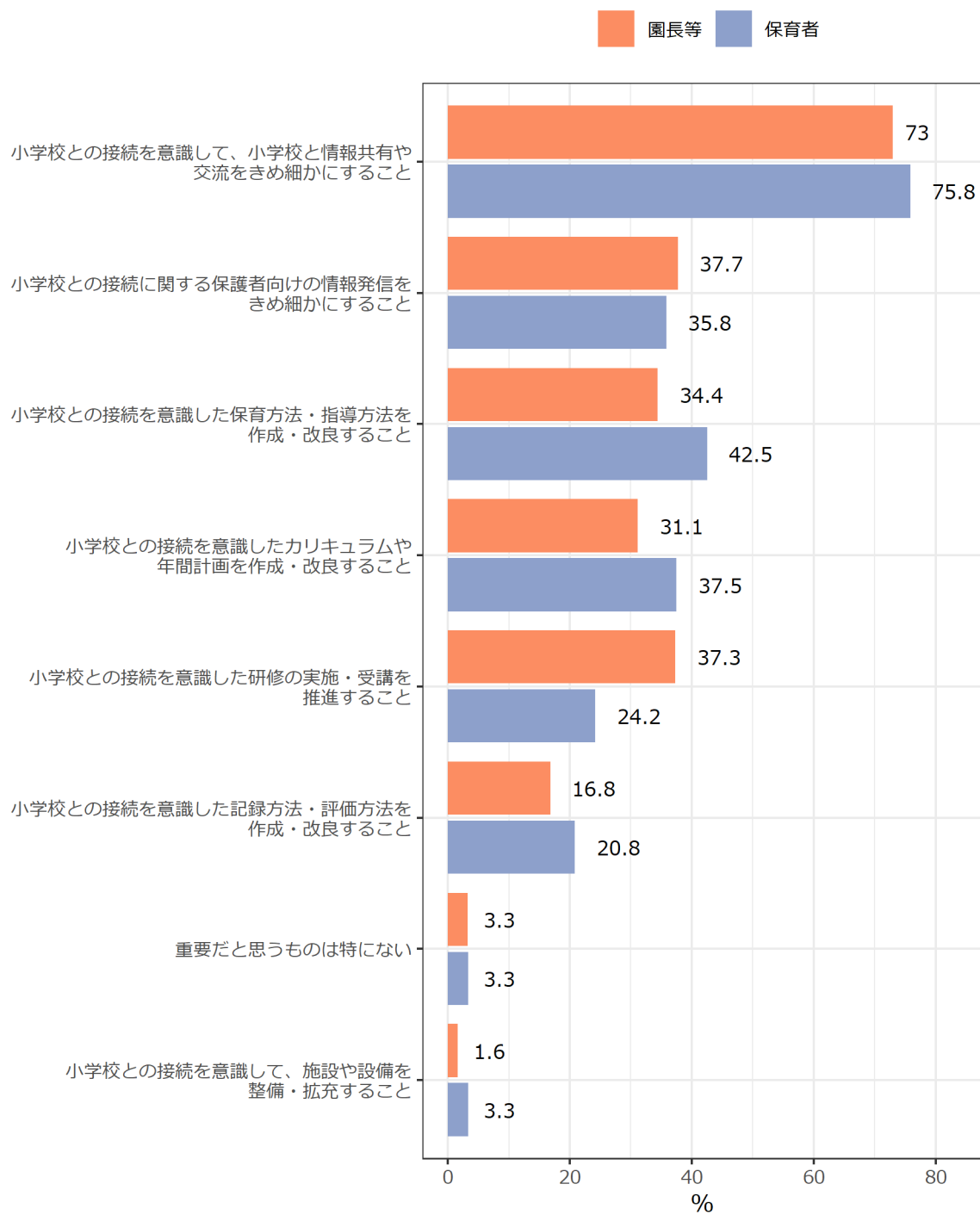


図 69 園での実践や取り組みの優先度

		園長等	園長等 (%)	保育者	保育者 (%)	合計	合計 (%)
1	小学校との接続を意識して、小学校と情報共有や交流をきめ細かにすること	178	73%	91	75.8%	269	73.9%
2	小学校との接続に関する保護者向けの情報発信をきめ細かにすること	92	37.7%	43	35.8%	135	37.1%
3	小学校との接続を意識した保育方法・指導方法を作成・改良すること	84	34.4%	51	42.5%	135	37.1%
4	小学校との接続を意識したカリキュラムや年間計画を作成・改良すること	76	31.1%	45	37.5%	121	33.2%
5	小学校との接続を意識した研修の実施・受講を推進すること	91	37.3%	29	24.2%	120	33%
6	小学校との接続を意識した記録方法・評価方法を作成・改良すること	41	16.8%	25	20.8%	66	18.1%
7	重要だと思うものはない	8	3.3%	4	3.3%	12	3.3%
8	小学校との接続を意識して、施設や設備を整備・拡充すること	4	1.6%	4	3.3%	8	2.2%

表 42 園での実践や取り組みの優先度

第IX部 調査実施者・協力者

本調査は、東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）と凸版印刷株式会社との共同研究プロジェクトの一環として行われました。

保幼小接続 web 調査メンバー

- ・真田 英弥（東京大学発達保育実践政策学センター 学術専門職員）
- ・西田 季里（東京大学発達保育実践政策学センター 特任助教）
- ・野澤 祥子（東京大学発達保育実践政策学センター 准教授）
- ・遠藤 利彦（東京大学大学院教育学研究科
教授／東京大学発達保育実践政策学センター センター長）

共同研究プロジェクトメンバー

東京大学発達保育実践政策学センター

- ・遠藤 利彦（東京大学大学院教育学研究科
教授／東京大学発達保育実践政策学センター センター長）
- ・野澤 祥子（東京大学発達保育実践政策学センター 准教授）
- ・西田 季里（東京大学発達保育実践政策学センター 特任助教）
- ・則近 千尋（東京大学発達保育実践政策学センター 学術専門職員）
- ・唐 音啓（東京大学発達保育実践政策学センター 学術専門職員）
- ・真田 英弥（東京大学発達保育実践政策学センター 学術専門職員）

凸版印刷株式会社

- ・村上 壮（凸版印刷株式会社 教育事業推進本部）
- ・丸山 亜沙美（凸版印刷株式会社 教育事業推進本部）
- ・谷村 亜希子（凸版印刷株式会社 教育事業推進本部）
- ・山西 妙子（凸版印刷株式会社 教育事業推進本部）